



デジタルコードレス電話機

mujo5

DC-PS9

取扱説明書

第1版

安全にお使いいただくために必ずお読みください




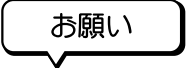

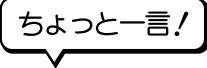
ご使用の前に、この取扱説明書と「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、よくお読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、お買い求めの販売店でお買い直してください。

本文中のマークの説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 Note	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ちょっと一言！	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにお申しつけください。
(ご使用のシステムによっては、一部記載内容と異なる場合があります。)

安全にお使いいただくために必ずお読みください

危険

- 充電は、本電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 本電話機に使用する電池は同梱の電池パックまたは、同一の電池パックを使用してください。
- 電池パックは、プラス [+] ・ マイナス [-] の向きが決められています。本電話機に接続するときは、プラス [+] ・ マイナス [-] の向きを確かめてください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 火のそばや炎天下等の高温の場所で充電はしないでください。高温になると危険を防止する保護装置が働き充電できなくなったり、保護装置が壊れる原因となります。
- 同梱の電池パックは本電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
 - 火の中に投入したり、加熱しない。
 - 直接はんだ付けしない。
 - プラス [+] ・ マイナス [-] を針金等の金属類で短絡しない。
 - 水、雨水、海水、薬品等につけたり、濡らさない。
 - ネックレス等の金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しない。
 - 火のそば、ストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置しない。
- 電池コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、加熱したりすると、電池コードが破損し、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

危険

■ 電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの漏液、発熱、破壊により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

■ 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

■ 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。電話機の場合は直ちに充電をやめ電池パックを外し、充電器の場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してからお買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタに至急ご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■ 万一、電話機を落としたり、電話機や充電器を破損した場合、本電話機の場合は充電をやめて電池パックを外し、充電器の場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■ 運航の安全に支障をきたす恐れがありますので、航空機の機内などでは使用しないでください。また、電源も入れないでください。

■ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください。

● 電子機器が誤動作したりするなど影響が出る可能性があります。また、使用を制限された場所での使用はお控えください。(ご注意いただきたい電子機器の例：補聴器、医療用電子機器など)

■ 混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、本電話機の電源を切るようにしてください。

● 電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■ 本商品の開口部やすきまから内部に金属類や燃えやすいもの等の異物を差し込んだりしないでください。万一、内部に異物が入った場合は、電話機の場合は直ちに電池パックを外し、充電器の場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタに至急ご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 安全のため運転中のご使用はおやめ下さい。道路交通法により、運転中の携帯電話、自動車電話、PHSの使用は禁止されています。
- 動いている機械の近くでイヤホンマイクを使用している場合は、コード類の機械への巻き込みに十分注意して下さい。大怪我の原因になります。
- 電話機を電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。電池パックの発熱、破裂、発火等の原因になります。
- 引火性ガスが発生する場所では電話機を絶対に充電しないでください。火災の原因になります。
- 所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、直ちに充電をやめて、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センターにご連絡ください。
- 電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
- 電話機および充電器に水が入ったりしないよう、また濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。「雨天、降雪中、海岸、水辺」での使用は特にご注意ください。
- 万一、内部に水などが入った場合、電話機の場合は直ちに電源スイッチを切り電池パックを外し、充電器の場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店または岩崎通信機お客様相談センターにご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電話機、充電器および電源プラグのそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をごみやほこりの多い場所、鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 濡れた手で電話機を操作したり、電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。

 **警告**

- 濡れた手で充電器の電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたりしないでください。また重いものを乗せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、お買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご連絡ください。
- 損傷した電源コードを使わないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは、埃が付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。埃により火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器は、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電話機を分解・改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理はお買い求めの販売店または岩崎通信機お客様相談センタにご依頼ください。また改造は法律で禁止されています。(分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります)
- 故障したまま使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。電話機の場合は直ちに電源スイッチを切り電池パックを外し、充電器の場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて修理をご依頼ください。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 歩行中に電話機を操作したり見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 電話機をねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは事故防止のため、小さいお子様の手の届かない所に保管してください。
- 充電器の電源プラグは、近くのコンセントに接続し、かつ容易に抜くことができるようにしてください。
- 電話機、充電器および電源コードを熱器具に近づけないでください。本体やコードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

注意

- 電話機および充電器のご使用にあたっては、次のことにご注意ください。
 - 初めてご使用になる場合や長時間使用されなかった場合は、必ず充電して異常のないことを確認してからお使いください。
 - 直射日光の当たるところ、自動車の中、暖房設備・ボイラーの側など著しく温度が高くなる場所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
 - 調理台のそばなどの油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。
 - 電話機のアンテナを持って持ち運んだり、アンテナを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。
 - 電話機のアンテナを誤って目にささないようにして下さい。
 - 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。また電話機の電源ボタンを切り、電池パックも取り出してください。

注意

- 電源プラグはコンセントに確実に差込んで下さい。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグ本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 充電器をお手入れする際は、安全のため、あらかじめ電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
- 充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどなどの原因となることがあります。
- 雷が激しい時は、電源コードに触れないで下さい。感電の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
- 雷が鳴り出したら本機は使わないで下さい。感電の原因となります。
- 充電は周囲温度5℃～35℃の範囲で行ってください。正常な充電ができなかったり、故障の原因となることがあります。
- 電池パックを交換するときは、新しい電池パック(オプション)に交換してください。電池パックのコネクタの抜き差しを繰り返さないでください。電池パックの接触不良の原因になります。
- 本機から送話をする時は、通話ボタンを押し、ダイヤルしてから耳に近づけて下さい。呼び出し音で衝撃を受けることがあります。

お願い

電池パックの取り扱いについて

- 十分充電しても使用できる時間が短くなった場合、または使用中に突然電源が切れてしまう場合は、電池パックの寿命の可能性があります。新しい電池パック(オプション)に交換してください。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 電池ケーブルやコネクタ部に大きな負荷をかけないでください。突然電源が切れる等の原因になることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お願い

電波の特性について

- 本電話機は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても電波の届かないところ、電波の弱いところでは通話ができないことがあります。
 - 周囲の環境(壁、家具、什器など)によっては使用範囲が狭くなります。
特にサービスエリアの端のほうでは、体の向きを変えたり、周囲で人が移動しただけで電波状態が変わり通話かとぎれたりすることがあります。
 - 通話中に電波の届かないところや電波の弱いところに移動した場合は、通話かとぎれたり切れたりすることがあります。
 - トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、電波が乱れて通話かとぎれたりすることがあります。

デジタル方式の特性について

- デジタル方式の特徴として、電波状態が悪いところであっても高品質な通話を保つことができますが、電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通話かとぎれることがあります。あらかじめご了承ください。

盗聴について

- 従来のアナログ方式と比べて高い秘話性を有しておりますが、電波を使用している関係上、通常の手段を越える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。

移動しながらのご利用について

- 高速で走る列車内や自動車などでは使用できません。通話するときはゆっくり歩くか、立ち止まってご使用ください。また、この電話機をご使用になるために、禁止されている場所での駐停車はおやめください。

他の機器への影響について

- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 電話機、ファクシミリなどに近いと通話に雑音が入ったりすることがあります。
- 補聴器などをしながらご使用になると、補聴器に雑音が入ることがあります。
- 自動車の車種によっては、まれに車両電子機器に影響を与える場合があります。

お願い

使用場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないください。電話機が正常に動作しないことがあります。
- 冷蔵倉庫などで電話機の使用温度範囲内であっても、出入りすることにより内部が結露して電話機が正常に動作しないことがあります。
 - 正常に動作しなくなったときは、電池パックを外し、十分に時間がたってから電源を入れるようにしてください。
- 金属製家具などの近くは避けてください。
 - 電波が飛びにくくなります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、使用できないことがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、電話機などの寿命が短くなる場合があります。

廃棄、譲渡、返却について

- 本商品を廃棄、譲渡、返却される場合は、重要な個人情報盗まれることのないよう、必ずデータ削除を行ってください。

周囲の環境について

- 電話機を設置するときは、基地局から約3m以上離してください。
 - 基地局にあまり近い場合は、本電話機が正常に動作しないことがあります。
- 操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、通話はなるべく電波の強い場所で行ってください。
 - 通話をしながら移動して使える場所でも、一旦電話を切ってからかけ直すときにつながらないことがあります。
- 使用中には充電器の電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。電話機が充電できません。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お願い

国外への持ち出しについて

- 本電話機は日本国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてもご利用できません。

防水機能について

- 本電話機は、防水対応ではありませんので以下のような使用はできません。
 - 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
 - 水道水などの流水に直接当てないでください。
 - 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
 - 濡れたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
 - 受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
 - 電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。

お手入れについて

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。電話機等の変色や変形の原因となります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

ちょっと一言!

用語について

- 本書で「局線」と表示されている部分は、「外線」または「回線」と同じ意味です。



長年にわたってご使用いただく場合、経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがありますので、定期的な点検をおすすめいたします。

- 標準使用期間は10年が目安になります。
- 標準使用期間は、弊社が自主的に設定した条件にて算出した、製造した年から安全上支障なく使用できる標準的な期間です。標準使用期間は、設計上の目安であり、設置状況、環境、使用頻度によっては、より短い期間で経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがありますので、定期的な点検をおすすめします。
- 標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 機器の製造年月は製品の品名紙に記載されています。

目次

お客様へ、安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください	i
本文中のマークの説明	i

1 はじめに

各部の名前とはたらき	1-1
電話機本体同梱物	1-1
各部の名前とはたらき	1-1
ディスプレイの見方	1-3
ボタン(ランプ)表示	1-4

2 準備

こんなときはご利用になれません	2-1
・ディスプレイの ∇ マークが消えているとき	2-1
・ディスプレイに「キーロック」が表示される時	2-1
・ディスプレイに「ダイヤルロック」が表示される時	2-1
・ディスプレイの \square マークが点滅しているとき	2-1
お使いになる前に	2-2
電話機の電源を入れる	2-2
電話機を充電する	2-3
ハンドストラップを取り付ける	2-4
モードの設定	2-5
・電源を入れるときにモードを決めるには	2-6
・ご利用中に動作モードを変更するには	2-7
電話番号の確認	2-8
電池残量の確認	2-9
電波の状態の確認	2-9
現在の時刻を設定する	2-10
・電話機が内蔵する時計の日付と時刻を設定する	2-10
メニュー機能の操作	2-11
・メニュー番号で選ぶには	2-11
・検索して選ぶには	2-12

3 構内モードについて

構内モードの基本的な使い方	3-1
構内モードの利用	3-1
局線発信	3-3
・充電器から取り上げて発信する	3-3
・電話番号を確認して発信する(プリセットダイヤル)	3-4
局線着信	3-5
局線ローカル着信	3-7
・局線ローカル着信に応答する	3-7
・局線ローカル着信を設定する	3-8
相手の方にお待ちいただく	3-9
・普通に保留する(共通保留)	3-9
・他の電話機で取れないようにする(個別保留)	3-10
・同じパーク保留グループ内の電話機で取れるように保留する(パーク保留)	3-11
電話を他の人にまわす(保留転送)	3-12
短縮ダイヤルで電話をかける	3-13

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

目次

内線通話	3-14
・内線を呼び出す	3-14
・内線の呼び出しに应答する	3-14
・内線の音声呼出に应答する(ハンズフリー应答)	3-15
構内モードのさらに便利な使い方	3-16
機能特番	3-16
待ち受け状態表示	3-17
局線・内線に共通な機能	3-18
・話中着信	3-18
・キャッチホン	3-19
・着信拒否	3-20
・不在転送／話中転送／未应答転送／圏外転送	3-21
局線に関する機能	3-26
・空局線自動捕捉	3-26
・電話会社を自動的に選んで発信する(ACR発信)	3-27
・局線会議通話	3-28
・フッキング	3-29
内線に関する機能	3-30
・一斉呼び出し／グループ呼び出し／ページング呼び出し	3-30
・内線ホットライン	3-30

4 トランシーバモードについて

トランシーバモードの使い方	4-1
トランシーバモードの番号を設定する	4-1
電話をかける	4-2
電話を受ける	4-4
トランシーバグループ登録	4-4
・トランシーバグループ登録を行う	4-4
・トランシーバグループ登録を解除する	4-6

5 さらに便利に使うには

各モード共通のさらに便利な使い方	5-1
文字を入力する	5-1
・文字入力のしかた	5-1
電話帳ダイヤルでかける	5-5
・電話帳ダイヤルに登録する	5-5
・電話帳ダイヤルでかける	5-8
・電話帳ダイヤルを修正する	5-11
・電話帳ダイヤルを削除する	5-14
・電話帳グループの名前を設定する	5-18
・発信履歴や着信履歴の電話番号に登録する	5-20
・電話番号を組み合わせてかける	5-21
前に電話をかけた相手に再びかける(発信履歴)	5-23
・かけた相手に再びかける	5-23
・発信履歴を削除する	5-24
電話をかけてきた相手にこちらからかける(着信履歴)	5-26
・かけてきた相手にこちらからかける	5-26
・着信履歴を削除する	5-28
ワンタッチボタンでかける	5-30
・ワンタッチボタンで電話をかける	5-30
・電話番号に登録する	5-30
・登録した名前や電話番号を修正する	5-32
・登録した電話番号を削除する	5-34
・発信履歴や着信履歴の電話番号に登録する	5-35
・電話帳ダイヤルの電話番号に登録する	5-37


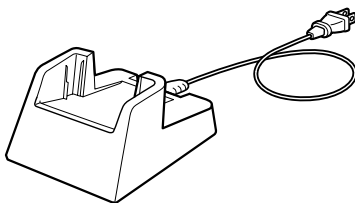
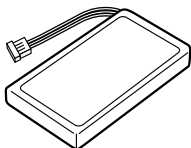


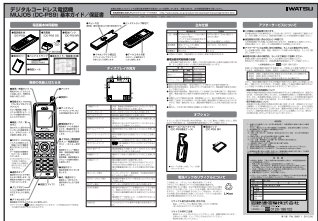
スピーカで聞きながら電話をかける	5-38
受話音量を調節する	5-39
スピーカ音量を調節する	5-40
着信音量を調節する	5-41
着信の種類ごとに音をかえる	5-43
着信を振動で知らせる(バイブレーション着信)	5-44
マナーモード	5-46
・マナーモードを設定する	5-46
・マナーモードを解除する	5-46
・マナーモードの機能を選択する	5-47
誤操作の防止(キーロック)	5-48
・キーロックを設定する	5-48
・キーロックを解除する	5-49
暗証番号の登録/変更	5-49
電話をかけられないようにする(ダイヤルロック)	5-51
ダイヤルロックを設定すると…	5-51
・ダイヤルロックの設定	5-51
・ダイヤルロックの解除	5-53
電話帳を開けないようにする(電話帳ロック)	5-54
電話帳ロックを設定すると…	5-54
・電話帳ロックの設定/解除	5-54
アラーム時刻を設定する	5-56
32Kデータ通信	5-58
スイッチ付イヤホンマイクを使う	5-59
・電話をかける	5-59
・電話を受ける	5-59
いろいろな機能を設定する	5-61
・操作するときの音を消す(キータッチトーン)	5-62
・クイック通話	5-62
・使用者名表示	5-63
・ダイヤルを押すだけで着信に応答する(エニーキー応答)	5-64
・モデム通信	5-65
・サブアドレスを通知する	5-66
・自営圏外通知	5-67
・充電確認音	5-67
・クイック発信保護	5-68
・データ着信音	5-69
・未応答着信表示	5-70
・操作が分からないときは(ヘルプ表示)	5-71

6 ご参考に

メニューボタンで設定できる機能の一覧	6-1
電池パックの取り扱い	6-3
・電池パックの交換	6-3
電池の残量がなくなったときは	6-6
通話できる範囲から外れたときは	6-7
故障かな?と思ったら	6-8
こんな音がしたら	6-11
オプション	6-12
主な仕様	6-13
・電池使用可能時間の目安	6-13
アフターサービスについて	6-14

1 各部の名前とはたらき

電話機本体同梱物

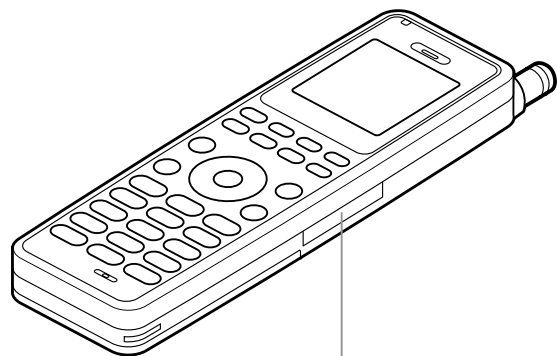
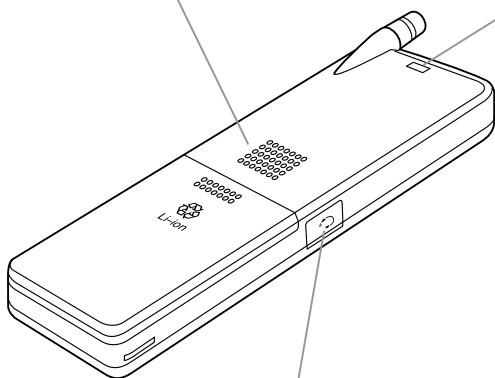
<p>●電話機本体 (DC-PS9)</p> 	<p>●充電器 (DC-PS9 CE)</p>  <p>(ACコード:約1.5m)</p>	<p>●電池パック (DC-PS9 BP)</p> 
<p>●電池カバー</p> 	<p>●ハンドストラップ (約227mm)</p>  <p>●機能シール</p>	<p>●基本ガイド／保証書</p> 

各部の名前とはたらき

●スピーカ口

着信音、警告(報)音などの音が鳴る部分です。

●ハンドストラップ取付穴



●イヤホンマイク差込口

オプションのイヤホンマイクを差し込んで使用します。

●データコネクタ部

32Kデータ通信を行うときに使用します。

1 各部の名前とはたらき

●着信／充電ランプ

電話がかかってきたときに点滅します。充電中は赤色に点灯します。

●局線ボタン (フレキシブルファンクション)

ボタン電話機と同様、システムの設定により、いろいろな機能を割り付けることができます。

●機能／カナ／英ボタン

他のボタンと組み合わせていろいろな機能を使ったり、文字の入力モードの選択に使用します。

●Fボタン

システムの設定により、「短縮」などの機能を割り付けることができます。データ設定の初期値で「スピーカ」に設定されています。

●通話ボタン

電話をかけるときや受けるときに使用します。初期設定で内線ボタンが割り付けられています。

●クリアボタン

入力した電話番号や文字を訂正するときに使用します。

●ダイヤルボタン

電話番号や文字を入力するときに使用します。

●アンテナ

●受話口

●ディスプレイ

ダイヤルモニタやいろいろな状態表示を行います。

●電話帳ボタン

電話帳ダイヤルを登録するとき、電話帳を使って電話をかけるときに使用します。

●上下左右(着信履歴ボタン／発信履歴ボタン)／メニューボタン

電話帳やメニュー機能の検索、発着信履歴の確認に使用します。受話音量、着信音量およびスピーカ音量の調節にも使用します

●保留ボタン

電話を保留するときに使用します。

●切／電源ボタン

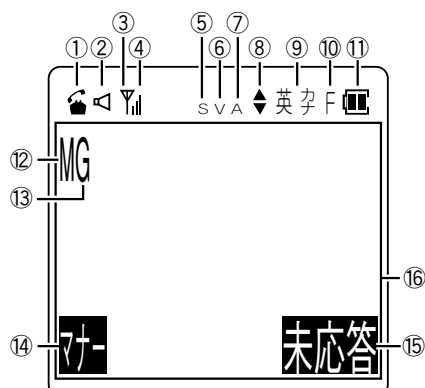
電源を入／切するとき、通話を終わるときに使用します。



●送話口(マイク)

※ダイヤルボタン(5)の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

ディスプレイの見方



①電話マーク	点 滅：基地局と制御信号のやりとりをしています。 点 灯：電話中であることを表します。
②スピーカマーク	スピーカがオンになっていることを表します。
③アンテナマーク	基地局と通信が可能なことを表します。
④電波レベルマーク	基地局から受けている電波の強さを4段階で表します。 電話をかけるときはできるだけバーが2本以上立っているところで操作してください。
⑤サイレントマーク	着信音を鳴らさない設定になっていることを表します。
⑥バイブレーションマーク	着信を振動で知らせる設定になっていることを表します。
⑦アラームマーク	時計アラームが設定されていることを表します。
⑧スクロールマーク	☉☉で表示画面をスクロールすることができるとき点灯します。
⑨カナ英マーク	電話帳登録などの際に入力モードがカナ入力／英字入力になっていることを表します。
⑩機能マーク	機能ボタンを使った操作を行っていることを表します。
⑪電池マーク	電池残量の目安を3段階で表します。 電池中の表示がなくなり枠だけの表示になったら、できるだけ早めに充電するようにしてください。 電池残量警報状態になったときは電池の枠が点滅します。
⑫メッセージ表示	メッセージウェイト、着信拒否、不在転送が設定されていることを表します。 <待ち受け状態表示>…(→3-17ページ)

1 各部の名前とはたらき

⑬グループエリア表示	電話機が所属するグループ呼び出しエリアにいることを表します。 ＜待ち受け状態表示＞…(→3-17ページ)
⑭マナー表示	マナーモードが設定されていることを表します。 ＜マナーモード＞…(→5-46ページ)
⑮未応答着信	電話番号が通知されている電話がかかってきた場合に、電話に出られなかったときに表示されます。 この表示は着信履歴を表示する操作を行うと消えます。 ＜着信履歴＞…(→5-26ページ) 電話機のデータ設定により、この表示を行わないようにすることができます。 ＜未応答着信表示＞…(→5-70ページ)
⑯表示部	入力されたダイヤル番号や各種の状態を表示します。

- ディスプレイに表示される文字は、この取扱説明書での字体と一部異なる部分があります。

ボタン(ランプ)表示


ランプの種類	ランプのつき方	電話機の状態	
局線ボタン(ランプ)	点灯中に2回消える (緑)	自分の電話機で通話中	
	点灯 (赤)	他の内線電話機が自分以外の相手と通話中	
	点滅 (赤)	電話がかかってきた	
	遅い点滅 (赤)	他の内線電話機が保留中	
	遅い点滅 (緑)	自分の電話機で保留中	
ダイヤルライト	点灯 (緑)	ダイヤルボタンなどの操作をしている	
着信/充電ランプ	消灯	充電がほぼ完了した	
	点灯 (赤)	充電中	
	遅い点滅	1秒 (赤)	電池の異常などで充電できない
		0.5秒 (赤)	温度の異常などで充電できない
早い点滅 (赤)	電話がかかってきた		

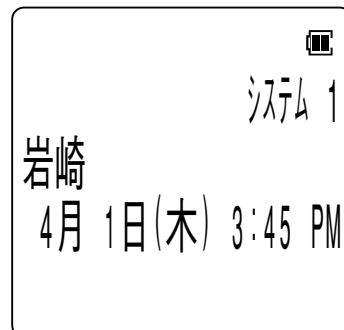
- 待ち受け状態で充電器に置いていないときは、省電力のため、最後に操作してから30秒経過すると局線ランプの表示は消灯します。工事のデータ設定で、消灯しないようにすることもできます。

2 こんなときはご利用になれません

ディスプレイの マークが消えているとき

サービスエリア以外の場所やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるために、電話をかけたり受けたりできません。

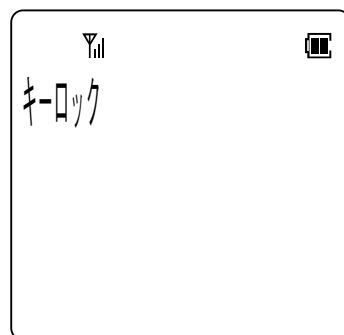
(対処方法)  マークが表示されるように電波状態のよい場所まで移動してください。



ディスプレイに「キーロック」が表示されるとき

誤操作を防止するキーロックが設定されています。

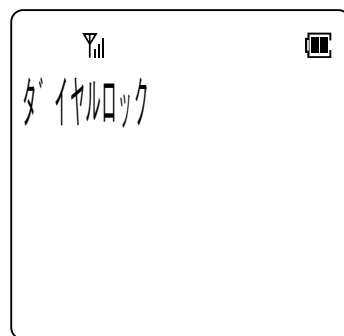
(対処方法) キーロックを解除してください。
<キーロックを解除する>…
(→5-49ページ)



ディスプレイに「ダイヤルロック」が表示されるとき

発信を禁止するダイヤルロックが設定されています。

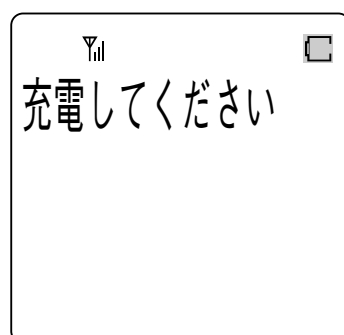
(対処方法) ダイヤルロックを解除してください。
<ダイヤルロックの解除>…
(→5-53ページ)



ディスプレイの マークが点滅しているとき

電池がなくなりかけています。このとき、ピ…ピ…ピ…という電池残量警報音も鳴ります。

(対処方法) 電話機を充電してください。
<電話機を充電する>…
(→2-3ページ)



1 はじめに

2 準備

3 に構内モード

4 モードについて

5 にさらに便利

6 ご参考に

2 お使いになる前に

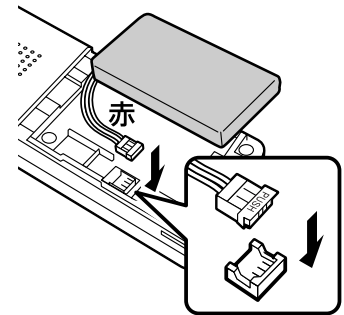
電話機の電源を入れる

1 同梱の電池パックを持ってコネクタを差し込みます。

- 電池パックのコネクタを本体のコネクタにあわせた後、PUSHの場所を押して差し込んでください。

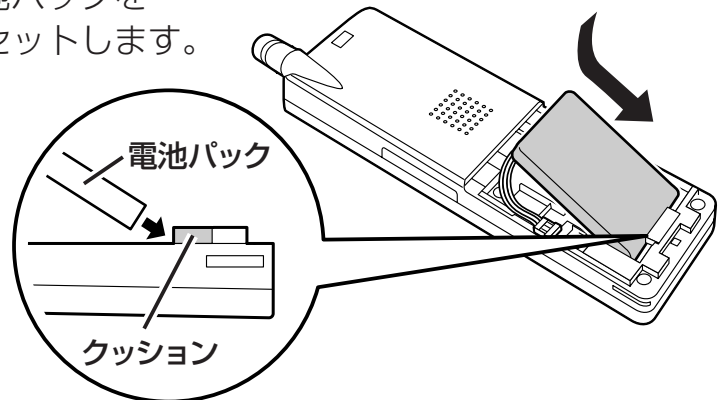
お願い

- コネクタを差し込む際には、PUSHの場所を押してまっすぐ差し込んでください。ケーブルを持って強く差し込まないでください。



2 電池パックを電話機にセットします。

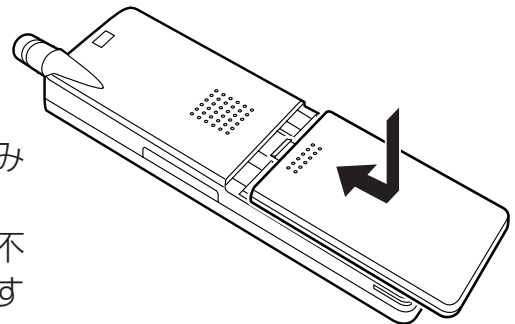
- 図のように、ななめ上から電池パックをクッションに押し当てながらセットします。



3 同梱の電池カバーを取り付けます。

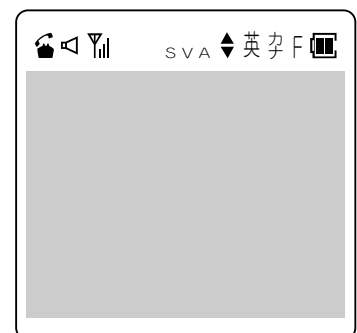
⚠️ 注意

- 電池パックのケーブルを電池カバーではさみ込まないように注意してください。
- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあります。



4 電源 ボタンを電源が入るまで押します。

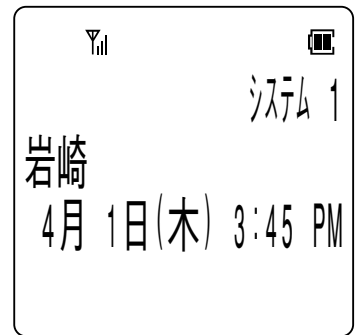
- ディスプレイに表示がでて、ピーと音がします。
- ディスプレイの上段に表示される文字は、工事で設定できます。



- ディスプレイの中段に表示される文字は、登録モードで設定できます。
 <使用者名表示>…(→5-63ページ)

ちょっと一言!

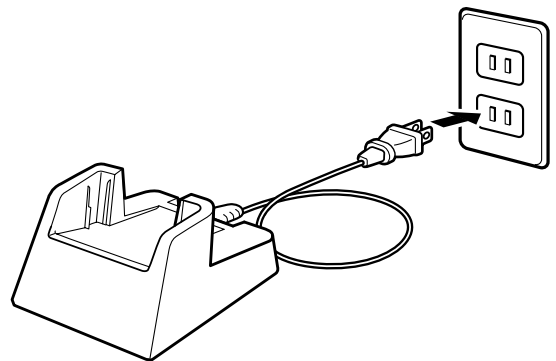
- 電源を切るには電源(☎)ボタンを2秒以上押します。



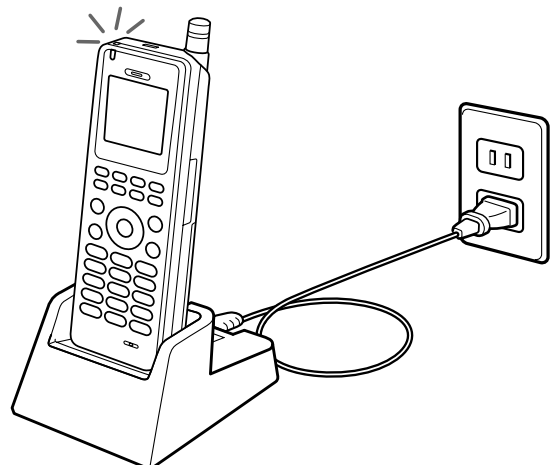
電話機を充電する

充電器は必ず同梱されている専用の充電器をお使いください。

- 1 電源プラグを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。



- 2 電話機を充電器に置き、6時間以上充電します。
 充電器に置いたとき、充電ランプが赤く点灯することをご確認ください。



2 お使いになる前に

Note

- 電話機の充電ランプは充電がほぼ終了すると消灯します。
- 充電中は充電器や電話機があたたかくなることがありますが故障ではありません。
- 充電中は電話機の電源を入れることはできません。電話機を充電器から取り上げて電源を入れて下さい。
- 電話機の電源が入っているときは、充電完了まで6時間以上かかる場合があります。
- 電池残量が極めて少ない場合は、充電器に置いても充電ランプが点灯しないときがあります。電池が古くなったり壊れたりしていなければ約5分ほどで充電ランプが点灯します。

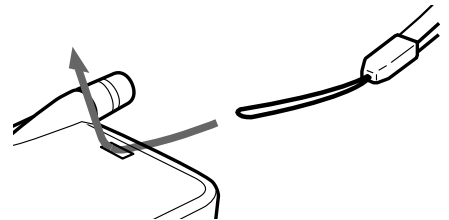
お願い

- はじめてお使いのときや、長い間お使いにならなかったときは必ず6時間以上充電してください。
- 電話機および充電器がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってから充電してください。
- 充電は周囲の温度が5℃～35℃の間で行ってください。5℃以下や35℃以上のときは正しく充電できないことがあります。
- 充電が正しく行われていないと、電話機の充電ランプが赤く点滅します。このときは電話機を充電器に正しく置き直してください。また電池が古くなったり壊れたりしているときにも赤く点滅します。このときは電池パックの交換が必要です。お買い求めの販売店にお申し付けください。

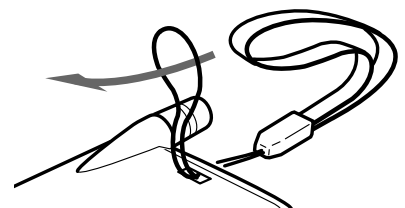
ハンドストラップを取り付ける

携帯するとき、思わぬ落下を防ぐために手首に通してお使いいただくことをおすすめします。

- 1 ハンドストラップの細いひもの輪の部分、取り付け穴の上から通します。



- 2 出てきた細いひもの中に反対側のひもを通して引き絞ってください。

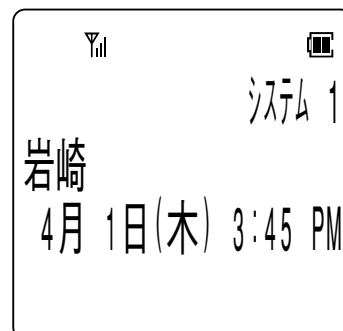


モードの設定

この電話機は、お客様のご利用に合わせて次の2つの動作モードを切り替えてご使用いただけます。

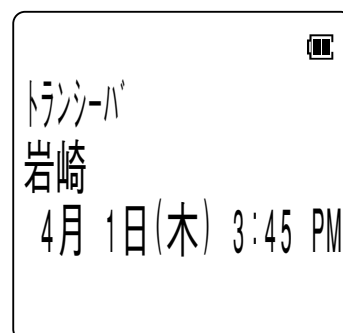
1 構内モード

- システムの内線電話機としてご使用になれます。



2 トランシーバモード

- 基地局を介さずにトランシーバとしてご利用いただけます。



ちょっと一言!



- 各モードの待ち受け中にディスプレイの中段に表示される文字は(お買い求め時の設定は無し)、登録モードで設定できます。
 <使用者名表示>…(→5-63ページ)
- 構内モードの待ち受け中にディスプレイ上段に表示される文字は(お買い上げ時の設定は“システム1~9”)、工事で設定できます。

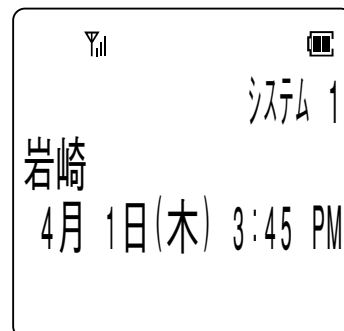
2 お使いになる前に

電源を入れるときにモードを決めるには…



この電話機は、ダイヤルボタンを押しながら電源を入れることによって、動作モードを選ぶことができます。

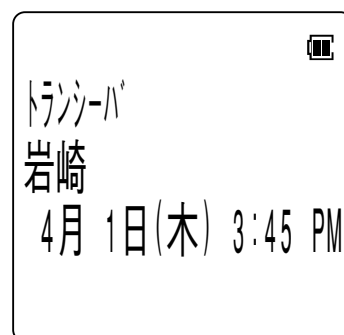
構内モードにするには

- 電源を切った状態から、を押しながら電源  ボタンを電源が入るまで押します。



トランシーバモードにするには

- 電源を切った状態から、を押しながら電源  ボタンを電源が入るまで押します。






Note

- 電源を入れるときに決めた動作モードの指定は電源を切ると解除されます。

ご利用中に動作モードを変更するには…

構内では内線電話機としてご利用になっていて、外出先でトランシーバモードに変更するような場合、以下の手順でモードを変更します。

1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)

   (メニューボタン)の順に押します。

- 現在のモードが選択表示され、モードの切り替えが可能になります。

2 (下ボタン)または (上ボタン)を押して、ご利用になるモードを選択します。

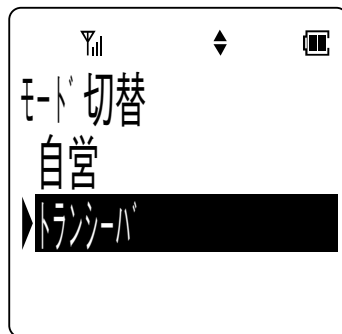
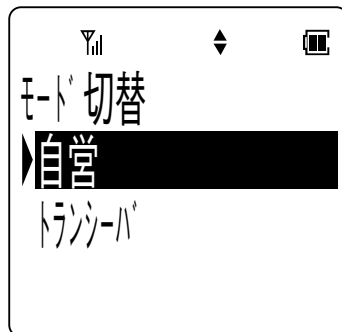
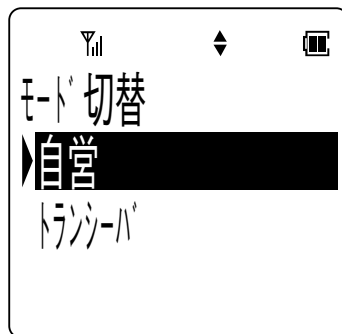
3 (メニューボタン)を押します。

- ピピという確認音が鳴り、表示されているモードが設定されます。

Note

- 待ち受け状態とは、発信、着信、通話などの操作を行っていない状態のことです。このときディスプレイには、登録された文字や数字が表示されます。
- 動作モードの変更は電源を切っても記憶されます。

<例>構内モード

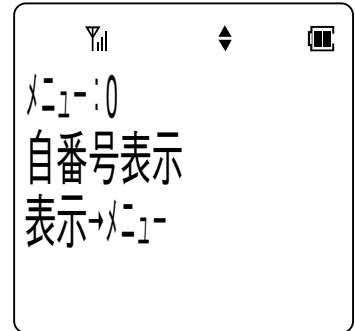



2 お使いになる前に

電話番号の確認



お客様の電話機に登録された電話番号を表示します。
電話番号には、内線電話番号、トランシーバ番号の2つがあります。

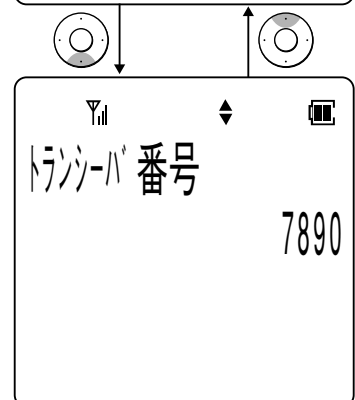
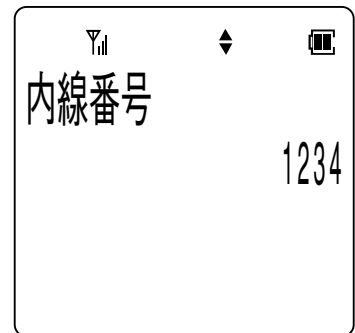
- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
 の順に押します。



- 2  (メニューボタン) を押します。
・ディスプレイに、そのときの動作モードにおける電話番号が表示されます。



- 3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して次のモードの電話番号を表示します。



Note

- トランシーバ番号を設定していない場合は、あらかじめ工事で設定された番号が表示されます。

電池残量の確認

電池残量はディスプレイに表示されます。電池残量は目安の表示です。



十分残っています。



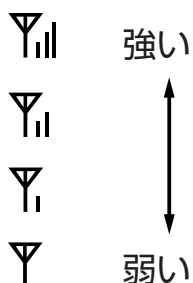
まだ使えます。



少なくなってきました。できるだけ早く充電してください。

電波の状態の確認

電話をかけたり受けたりすることができる状態のとき、ディスプレイに マークが表示され、4段階で基地局の電波の強さを表します。



- 電波の弱い場所では、電話をかけたり受けたりできない場合があります。
- 電波の強い場所でも自動的に基地局などに登録動作を行っているために、電話を受けられない場合があります。
- アンテナを伸ばすと受信感度が良くなります。アンテナは「カチッ」と止まるまで伸ばしてお使い下さい。

2 お使いになる前に

現在の時刻を設定する

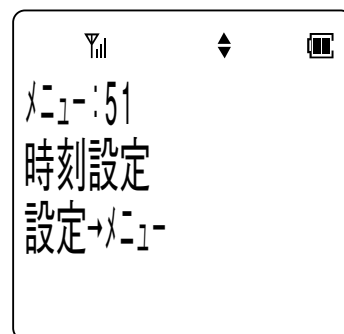
電話機の電源を入れた以降、システムに登録されてご使用になっている間は、定期的にシステムの日付および時刻が自動的に電話機へ設定されます。

(時刻を設定しないとアラーム機能などが正しく動作しません。)

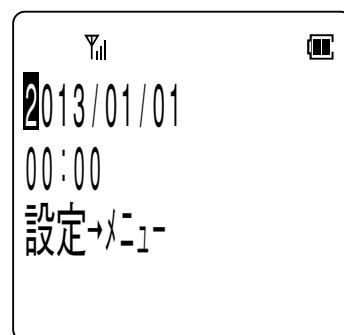
電話機が内蔵する時計の日付と時刻を設定する

1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)



  の順に押します。

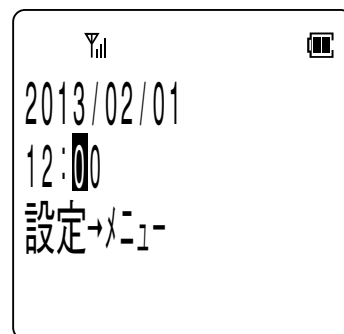


2 (メニューボタン)を押します。



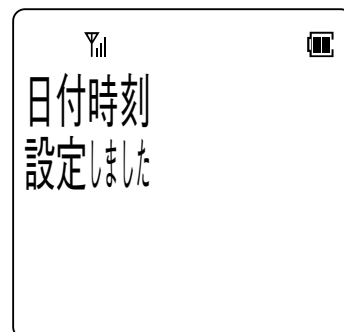
3 現在の日付と時刻を入力します。

- 年→月→日→時刻の順に入力します。
-  (左ボタン)、 (右ボタン)でカーソルの移動ができます。
- 時刻は24時間制です。



4 (メニューボタン)を押します。

- 設定が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。






Note

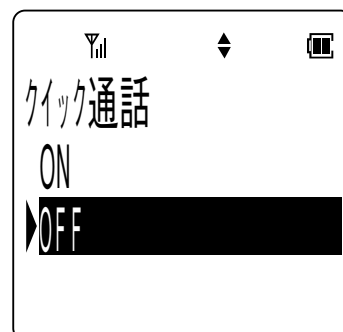
- システムに登録されてご使用になっている間は、定期的にシステムの日付および時刻に更新されます。
- 電池が消耗した場合や電池交換時に時刻は初期状態に戻ります。そのときは、再度設定してください。
- 時計の精度は、月差約60秒以内です。


メニュー機能の操作

各種機能の設定を選ぶにはメニュー番号で選ぶ方法と、メニューを検索して選ぶ方法があります。

メニュー番号で選ぶには

- 【例】メニュー番号52(クイック通話)の場合
- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)  (5 JKL)  (メニューボタン) の順に押します。
 - メニュー番号52を押すとクイック通話の設定画面が表示されます。



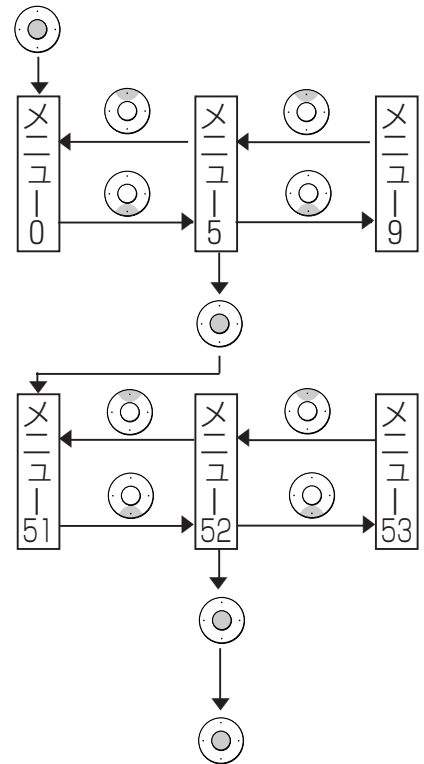
- 2 設定する内容を選び  (メニューボタン) を押します。
 - 待ち受け状態に戻ります。

2 お使いになる前に


検索して選ぶには

【例】メニュー番号52(クイック通話)の場合

- 1 ●(メニューボタン)を押します。
- 2 ●(下ボタン)または●(上ボタン)を押して希望のメニューを表示させます。
- 3 ●(メニューボタン)を押します。
- 4 ●(下ボタン)または●(上ボタン)を押して希望のメニューを表示させます。
- 5 ●(メニューボタン)を押します。
・クイック通話の設定画面が表示されます。
- 6 設定する内容を選び●(メニューボタン)を押します。
・待ち受け状態に戻ります。



Note

- ●(メニューボタン)のかわりに(クリア)を押すとひとつ前の画面に戻ることができます。
- メニューの表示内容一覧は「メニューボタンで設定できる機能の一覧」をご覧ください。
(→6-1ページ)
- を押すとメニュー機能の操作を中止することができます。

3 構内モードの基本的な使い方

構内モードの利用

この電話機は、システムの主装置に接続された基地局を介して、局線ボタン付きの内線電話機としてご利用いただけます。

モードの設定




- 構内モードに設定してお使いください。

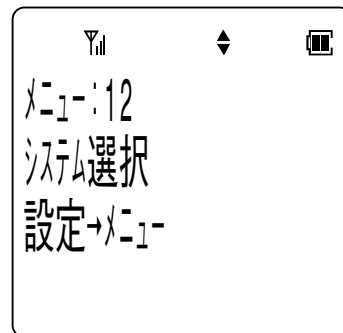
使える事業所（システム）の数


- この電話機は最大9カ所の事業所（システム）に登録できます。

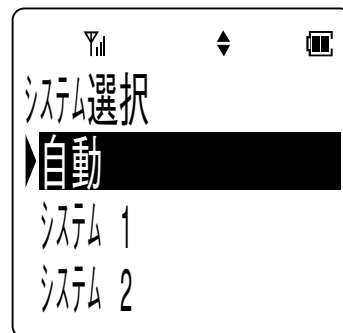
事業所（システム）の選択



- 事業所（システム）間を移動したときは自動的に切り替わります。
- 2カ所以上の事業所（システム）のサービスエリアが重なっているときは以下のように選択します。

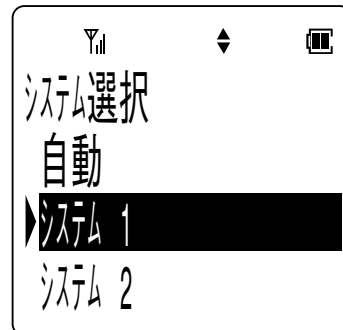
1 待ち受け状態で、（メニューボタン）
  の順に押して「システム選択」
を表示させます。



2 （メニューボタン）を押します。
• 現在選択しているシステムの名称を表示しま
す。



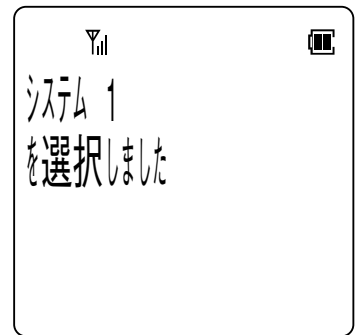
3 （下ボタン）または （上ボタン）を押
して登録されているシステムを選択し
ます。



3 構内モードの基本的な使い方

4 (メニューボタン)を押します。

- ピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ちょっと一言!

- 「自動」を選択すると登録されているシステムの中から、自動的にシステムを選択します。

通話できる範囲からはずれたとき

- 「自営圏外通知」を設定すると、エリア外となったときに音で確認できます。

局線ボタンについて

- 8 個の局線ボタンは主装置の設定により、システムのいろいろな機能を割り付けることができます。また、状態を赤または緑の点灯や点滅で表示することができます。
- Fボタンはシステムの設定により、「短縮」などの機能を割り付けることができます。ただし、状態を表示することはできません。

ディスプレイ表示

- 主装置のサービス機能を利用するときに各種サービス機能の状態が表示されます。

着信音の識別

- 内線からの着信や局線からの着信を音で識別できます。

ちょっと一言!

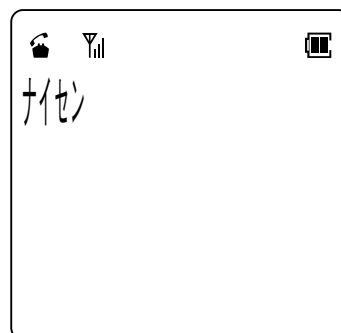
- 局線ボタン、Fボタンのデータ設定については、お買い求めの販売店にご相談ください。

局線発信

充電器から取り上げて発信する

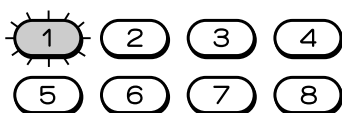
- 1 電話機を充電器から取り上げて  を押します。

- ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。



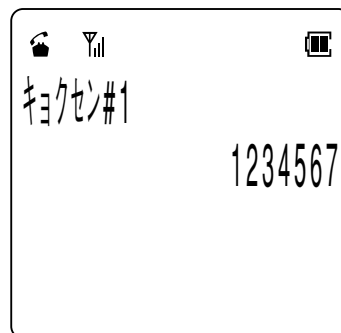
- 2 局線ボタンを押します。

- ・ツーという発信音を確認してください。
- ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



- 3 相手の電話番号をダイヤルします。

- ・しばらくすると相手呼び出し音聞こえます。



- 4 相手が応答したら通話ができます。

- ・ディスプレイの1行目に通話時間を表示します。




- 5 通話が終わったら  を押して電話機を充電器に戻します。

Note

- 局線ボタンを押すかわりに、局線アクセス番号または局線グループアクセス番号をダイヤルすることにより局線を捕捉することもできます。

3 構内モードの基本的な使い方

ちょっと一言!

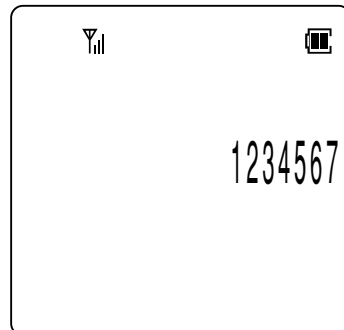
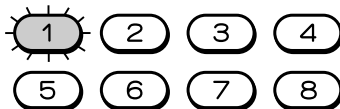
- 主装置で「クイックモード」の設定をすると局線ボタンを押すだけで局線を捕捉できます。
- 主装置で「空局線自動捕捉」機能の設定をすると、を押すだけで局線を捕捉することができます。〈空局線自動捕捉〉…(→3-26ページ)
- 20桁をこえるダイヤルを入力したときは下20桁を表示するとともに、左端の桁が点滅して20桁をこえていることを示します。

電話番号を確認して発信する(プリセットダイヤル)

1 待ち受け状態であることを確認して、相手の電話番号をダイヤルします。

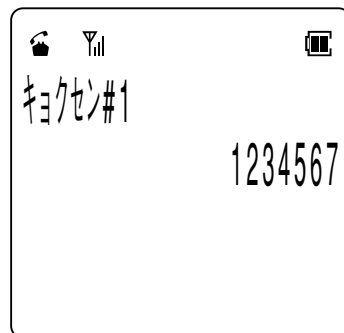
2 局線ボタンを押します。

- ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。

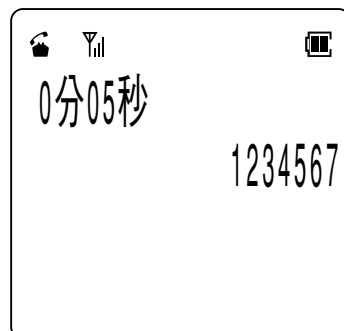


3 を押します。

- ・しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。




4 相手が応答したら通話ができます。



5 通話が終わったら を押して電話機を充電器に戻します。

ちょっと一言!

- ダイヤル途中でを押すと、それまでに入力したダイヤルがすべて消えますので、入力途中の間違いに気がついたときなどにお使いください。

Note



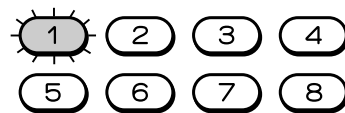
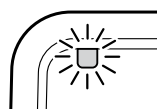
- 主装置で「プリセットダイヤル」の設定をする必要があります。
- ダイヤルを途中でやめると、約6秒後に待ち受け状態の表示にもどります。
- PBXなどの交換機に接続した局線のときは「局線発信番号」をダイヤルしてから相手の方の電話番号をダイヤルしてください。PBXの種類によっては発信できない場合があります。
- 主装置で「クイックモード」の設定をすると局線ボタンを押すだけで電話をかけられます。

局線着信

外から電話がかかってくると、局線ボタンが赤く点滅します。主装置の設定で「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、着信ランプが点滅し、着信音が鳴ります。

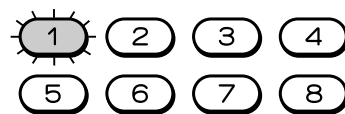
1 局線ボタンが赤く点滅します。

- ・「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、着信ランプが点滅し、着信音が鳴ります。



2 電話機を充電器から取り上げて、点滅している局線ボタンを押します。

- ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



3 を押します。





4 相手と通話ができます。

5 通話が終わったらを押して電話機を充電器に戻します。



3 構内モードの基本的な使い方

ちょっと一言!

- 主装置で「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、を押すだけで局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅し、相手との通話ができます。
- 以外で応答する場合<エニーキー応答>…(→5-64ページ)
「エニーキー応答」が設定されていると、電話がかかってきて着信ランプが点滅しているときにダイヤルボタンを押すことで通話できます。
- 主装置で「局線着信鳴音指定」が設定されている電話機の場合、着信のときに相手方の電話番号を表示することができます。
- 「クイック通話」が設定されていると電話機を充電器から取り上げた後、を押さなくても相手との通話ができます。
<クイック通話>…(→5-62ページ)
- 着信音が鳴っているときを押すと、その着信に関してのみ着信音およびバイブレーションを止めることができます。
- 相手の方の電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。

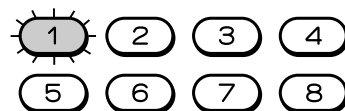
局線ローカル着信

主装置の設定で「局線着信鳴音指定」が設定されていない電話機でも着信音が鳴ります。

局線ローカル着信に応答する

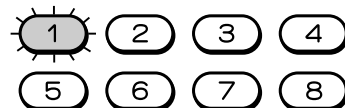
1 局線ボタンが赤く点滅し、着信音が鳴ります。

- 局線ローカル着信が設定されている必要があります。



2 電話機を充電器から取り上げて、点滅している局線ボタンを押します。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



3 を押します。

4 相手と通話ができます。

5 通話が終わったら を押して電話機を充電器に戻します。



ちょっと一言!




- 局線ローカル着信では局線着信とは異なり、着信音が鳴っても着信ランプは点滅しません。
- 局線ローカル着信では基地局のチャンネルに空きがないときは着信音が鳴っても応答できない場合があります。このときは局線着信で着信ランプが点滅している電話機またはボタン電話機から応答してください。

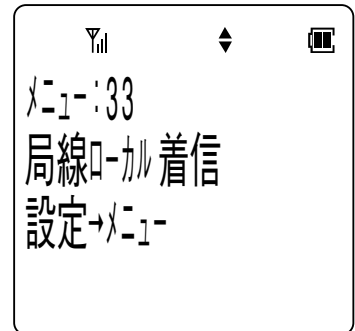
Note

- 「局線ローカル着信」は、電話機の工事でデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 「クイック通話」が設定されていても、局線ローカル着信中は充電器から取り上げても自動的に応答することはできません。点滅している局線ボタンを押して、充電器から取り上げてください。〈クイック通話〉…(→5-62ページ)
- 「エニーキー応答」が設定されていても、局線ローカル着信中はダイヤルボタンを押しても通話にはなりません。〈エニーキー応答〉…(→5-64ページ)
- 局線ローカル着信中は相手方の電話番号は表示されません。また、「着信履歴」への記録は行われません。〈着信履歴〉…(→5-26ページ)

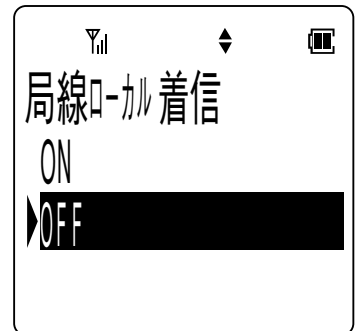
3 構内モードの基本的な使い方



局線ローカル着信を設定する

1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
 (サ DEF)  (サ DEF) の順に押して、「局線ローカル着信」を表示させます。




2  (メニューボタン) を押します。



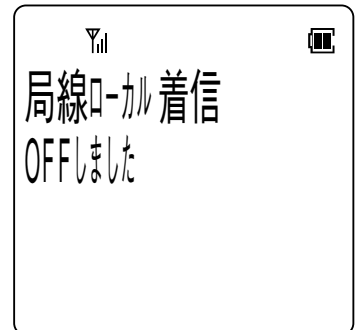
3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して局線ローカル着信の「ON/OFF」を選択します。

設定した場合



4  (メニューボタン) を押します。
 ・登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

解除した場合



Note

- 「局線ローカル着信」の表示は、データ設定で電話機の局線ボタンごとに局線ローカル着信を選択可能としない则表示されません。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 局線ローカル着信を設定すると待ち受け中の電池の消費が多くなります。

相手の方にお待ちいただく

通話を一時中断して相手の方に待っていただくときには保留します。相手の方へは保留音が流れます。

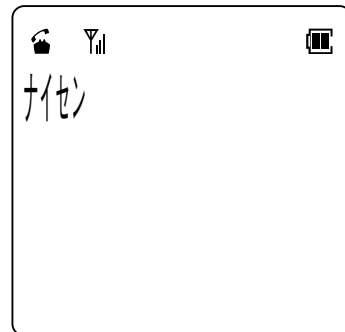
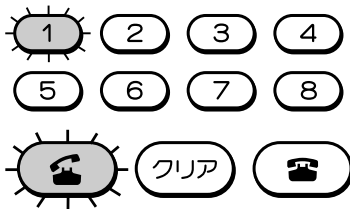
保留には、他の内線電話機でも電話にできる共通保留、他の内線電話機ではできない個別保留と、同じパーク保留グループ内の内線電話機で電話にできるパーク保留があります。

普通に保留する(共通保留)

1 通話中の相手の方に待っていただくように伝えます。

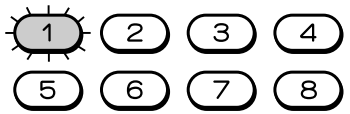
2 を押します。

- ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・相手の方には保留音が聞こえます。
- ・局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。





3 保留している局線ボタンを押せば、保留していた相手の方と再び通話できます。

- ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。




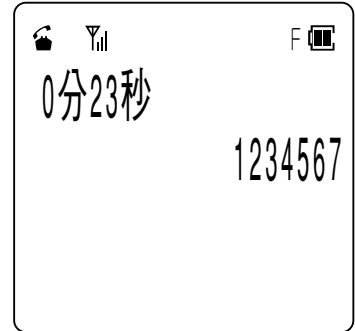
Note

- 保留した状態で話中音(プー..プー..プー..)が聞こえているときは局線ボタンを押しても通話に戻れません。一度を押してから局線ボタンを押し、を押してお話してください。

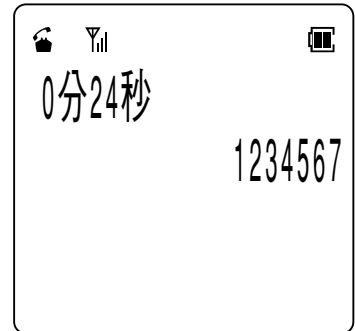
3 構内モードの基本的な使い方


他の電話機で取れないようにする(個別保留)

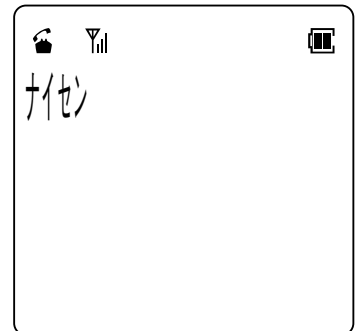
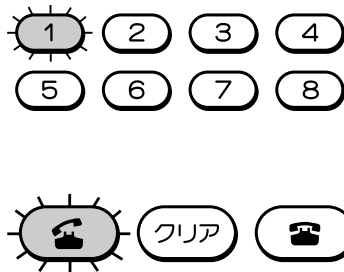
- 1 通話中の相手の方に待っていただくように伝えます。
- 2  ボタンを押します。



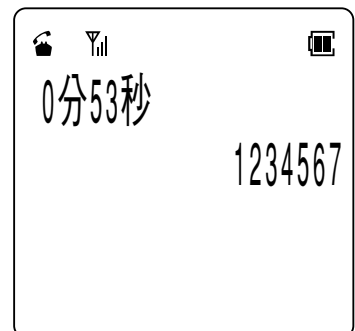
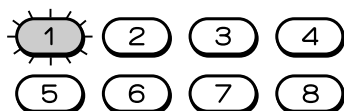
- 3  ボタンを押します。



- 4  を押します。
 - ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
 - ・相手の方には保留音が聞こえます。
 - ・局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
 - ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。



- 5 保留している局線ボタンを押せば、保留していた相手の方と再び通話することができます。
 - ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。

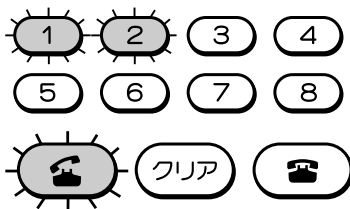


Note

- 手順2で機能を押した後、6秒以内に次のボタンを押してください。6秒以上たちますと無効となり、Fマークが消えます。
- 手順3の後、10秒以内に続けて保留を押してください。10秒以上たちますと共通保留となります。
- 個別保留を行ったときは、他の電話機の局線ボタンはビジー表示となります。
- 保留した状態で話中音(プー..プー..プー..)が聞こえているときは局線ボタンを押しても通話に戻れません。一度(☎)を押してから局線ボタンを押し、(☎)を押してお話してください。

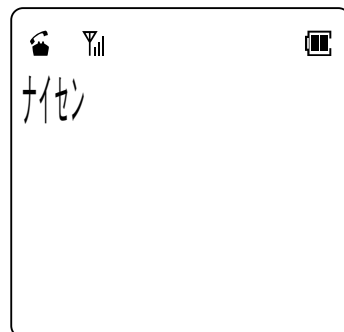
同じパーク保留グループ内の電話機で取れるように保留する(パーク保留)**1 通話中に、[パーク保留] ボタンを押します。**

- ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・相手の方には保留音が聞こえます。
- ・パーク保留ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- ・局線ボタンは赤く点灯します。
- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

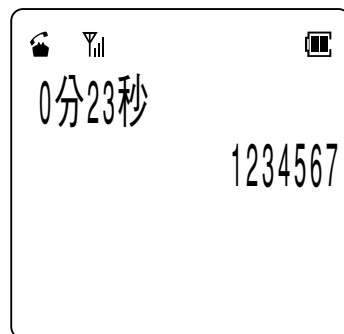
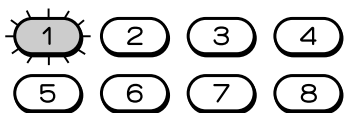


【例】

- ①…局線
- ②…パーク保留

**2 [パーク保留] ボタンを押すと、保留していた相手の方と再び通話することができます。**

- ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。

**Note**

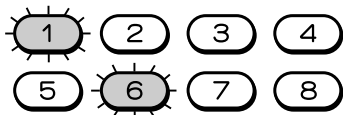
- 主装置のデータ設定で、[パーク保留]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。
- 保留した状態で話中音(プー..プー..プー..)が聞こえているときは局線ボタンを押しても通話に戻れません。一度(☎)を押してから局線ボタンを押し、(☎)を押してお話してください。

3 構内モードの基本的な使い方

電話を他の人にまわす(保留転送)

外線通話や内線通話を他の内線電話機に転送することができます。

1 通話中の相手の方に待っていただくように伝えます。



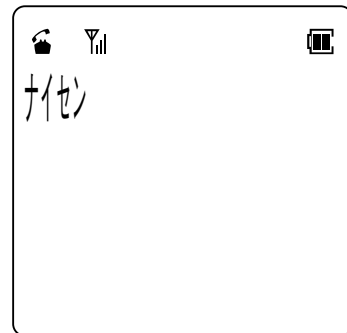
2 [転送] ボタンを押します。

- ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・相手の方には保留音が聞こえます。
- ・局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。
- ・転送ボタンが赤く、早く点滅します。

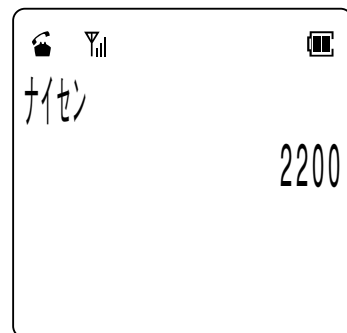



【例】

- ① …局線
- ⑥ …転送




3 通話を取り次ぎたい内線電話機の内線番号をダイヤルします。



4 内線の相手が応答したら、転送する旨を伝えてから  を押して、電話機を充電器に戻します。

ちょっと一言!

- [転送] ボタンを押して転送先のダイヤルをしないでいると、リコール(再呼び)となります。このときは  を押してください。再び元の人と通話できます。

Note

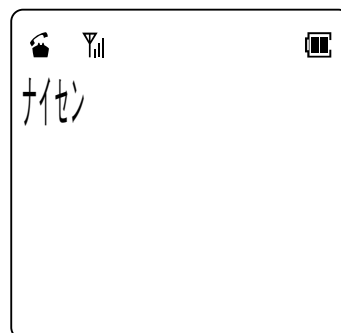
- 主装置および電話機の設定で、[転送] ボタンを局線ボタンに割り付ける必要があります。

短縮ダイヤルで電話をかける

この電話機では、一般のボタン電話機と同じようにシステム短縮ダイヤルを利用できます。

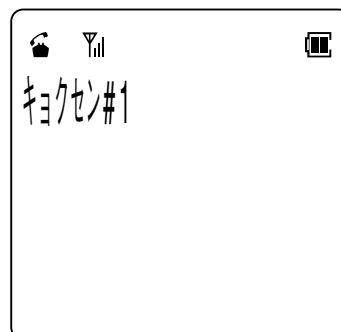
1 電話機を充電器から取り上げて を押します。

- 内線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



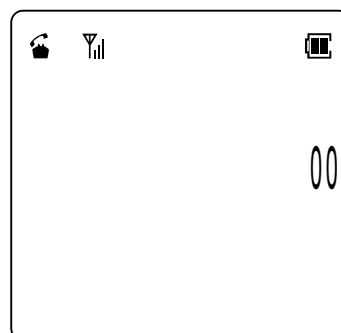
2 局線ボタンを押します。

- ツーという発信音を確認してください。
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。

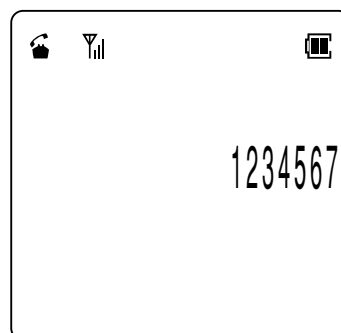


3 [短縮] ボタンに続けて、システム短縮ダイヤルの短縮番号を押します。

- 使用するシステムで決められた短縮番号を入力してください。



4 システム短縮ダイヤルに登録されている電話番号が表示されます。



ちょっと一言!

- システム短縮ダイヤルの短縮番号の登録および変更は、主装置へのデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

Note






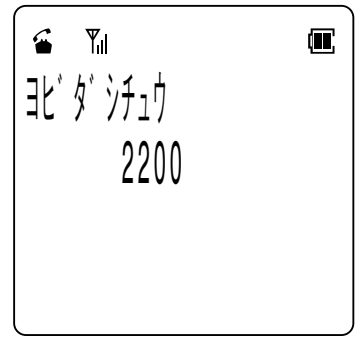
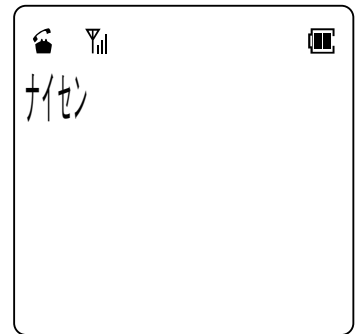
- 主装置および電話機のデータ設定で、[短縮] ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

3 構内モードの基本的な使い方

内線通話

内線を呼び出す

- 1 電話機を充電器から取り上げて  を押します。
 - ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
 - ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。
- 2 内線番号をダイヤルします。
 - ・しばらくすると相手呼び出し音聞こえます。
- 3  を押すと声で呼び出すことができます。
- 4 相手が応答したら通話できます。
- 5 通話が終わったら  を押して、電話機を充電器に戻します。




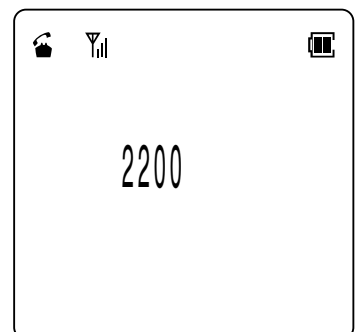
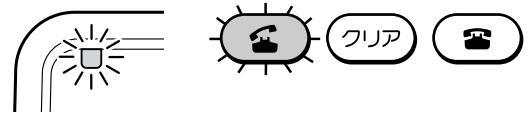
Note




- 相手の電話機の種類により音声呼出ができない場合があります。

内線の呼び出しに応答する

- 1 電話機の着信音が鳴り、着信ランプと内線ボタンが点滅します。
- 2 電話機を充電器から取り上げて  を押します。
 - ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。







- 3 電話をかけてきた相手と通話できます。
- 4 通話が終わったらを押して、電話機を充電器に戻します。

内線の音声呼出に応答する(ハンズフリー応答)






内線の音声呼出を受けたとき、マイクをONにしておくとハンズフリー応答することができます。

マイクの設定は待ち受け状態、または音声呼出を受けているときにできます。

マイクONの設定

- 1 [マイク]ボタンを押します。
または、    の順に押します。
・[マイク]ボタンが点灯します。

マイクをOFFにするとき

- 1 [マイク]ボタンを押します。
または、     の順に押します。
・[マイク]ボタンの点灯が消えます。

Note

- [マイク]ボタンを使用するには主装置および電話機のデータ設定で、[マイク]ボタンを局線ボタンに割り付ける必要があります。
- 電話機のマイクから約50cm以内を目安にお話してください。

3 構内モードのさらに便利な使い方

機能特番

一般のボタン電話機では、 $\text{機能} + \text{「特番」}$ の操作で、機能キーが割り付けられていないときでもシステムのいろいろな機能がご利用になれますが、この電話機でも以下の操作で機能キーの割り付けなしにシステムの機能がご利用になれます。

一般のボタン電話機の場合： $\text{機能} + \text{「特番」}$

この電話機の場合： $\text{機能} + \text{機能} + \text{「特番」}$

この電話機でご利用になれる機能特番は以下の通りです。

特番	機 能	特番	機 能
1 1	フラッシュ	3 4	パーク応答
1 2	ショートフラッシュ	4 1	タイムコール
1 3	ダイヤルリバース (PBダイヤル)	4 2	モーニングコール
1 4	秘話解除	4 3	内線コールバック (呼返し)
2 1	セーブナンバーリダイヤル	4 4	電話機パスワード
2 2	メモダイヤル	4 5	音声案内 (伝言再生)
2 3	トランクキューイング (局線予約)	6 1	マイクオン
2 4	タイムドトランクキューイング (局線時間予約)	061	マイクオフ
3 1	グループ内代理応答	9 9	自内線番号表示
3 2	グループ外代理応答	# 9	キー案内
3 3	個別代理応答		

待ち受け状態表示

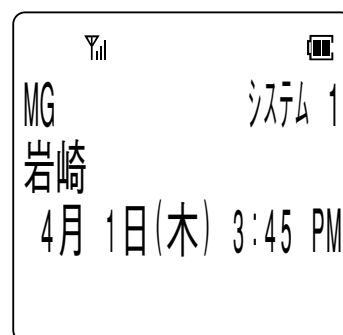
この電話機は、構内モードでの各種待ち受け状態をディスプレイに表示します。

メッセージ表示…「M」

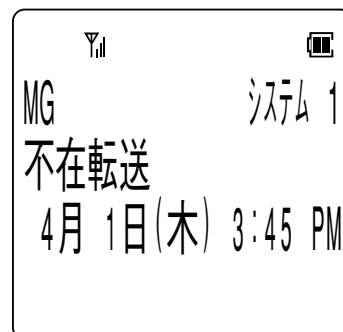
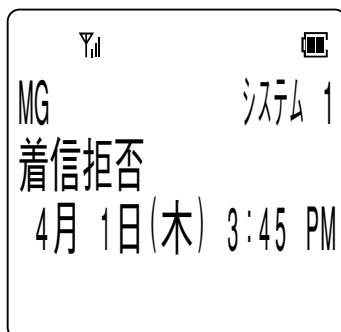
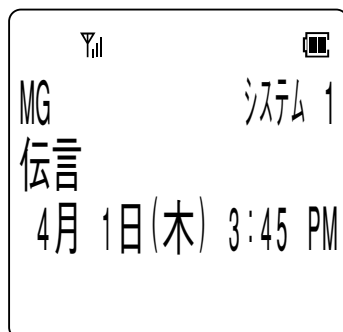
- メッセージウェイト、着信拒否、不在転送が設定されていることを示します。

グループエリア表示…「G」



- 電話機が所属するグループ呼び出しエリアの中にいることを示します。
- 右のディスプレイは待ち受け中の表示内容です。



- [メッセージ読出] ボタンを押すとメッセージ表示の詳細内容が表示されます。



Note

- 待ち受け状態表示の「M、G」の並びかたは、表示しない文字があるときには左詰めになります。
- 電話機のデータ設定で、[メッセージ読出] ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。
なお、お買い求め時には  +  でも利用できます。
- 電話機のデータ設定で、グループエリア表示「G」を表示しないようにすることもできます。

3 構内モードのさらに便利な使い方

局線・内線に共通な機能

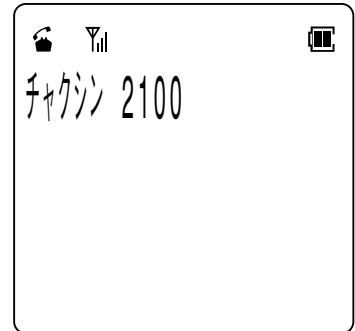
話中着信

通話中に他の電話機から呼び出しがあると着信音を鳴らすことができます。

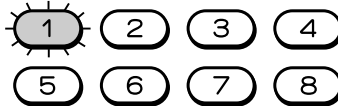
1 通話中に他の電話機からの呼び出しがあると、プププという小さな着信音が受話口から聞こえます。

- 内線電話機からの呼び出しの場合には、ディスプレイに相手の内線番号が表示されます。

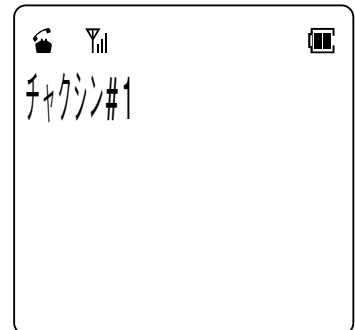
【例】通話中に内線2100の電話機から呼び出しがあったとき



- 局線からの呼び出しの場合には呼び出された局線番号が表示されます。



【例】通話中に1番の局線に呼び出しが入ったとき



2 通話中の電話を(☎)を押して終わらせると、後からかかってきた電話の着信音が鳴りますので、再度(☎)を押して応答してください。

ちよっと一言!

- 通話中の通話を中断して、後からかかってきた電話に応答することもできます。
<キャッチホン>…(→3-19ページ)
- この機能は主装置のデータ設定が必要です。

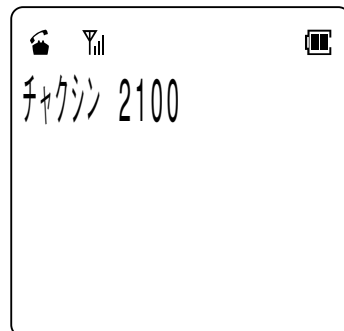
キャッチホン

通話中にかかってきた電話にキャッチホンで応答できます。

1 通話中に他の電話機からの呼び出しがあると、プププという小さな着信音が受話口から聞こえます。

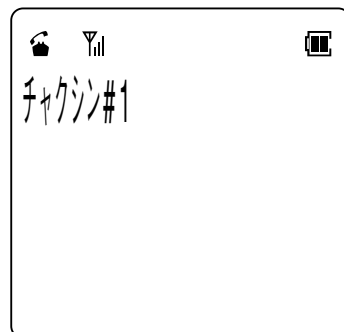
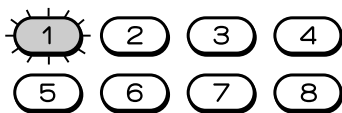
- 内線電話機からの呼び出しの場合には、ディスプレイに相手の内線番号が表示されます。

【例】通話中に内線2100の電話機から呼び出しがあったとき



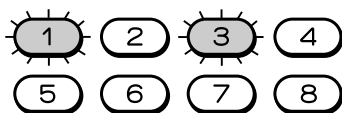
- 局線からの呼び出しの場合には、呼び出された局線番号が表示されます。

【例】通話中に1番の局線に呼び出しが入ったとき



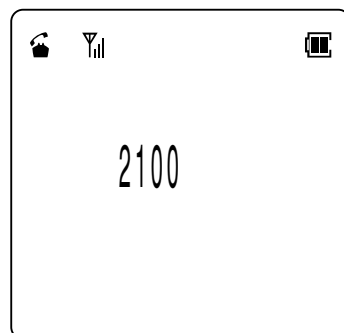
2 [キャッチ]ボタンを押すと後からかかってきた電話に出ることができます。

- それまで通話していた相手には保留音が流れます。



【例】

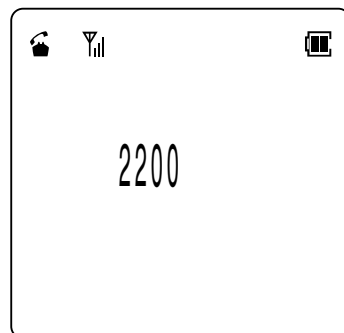
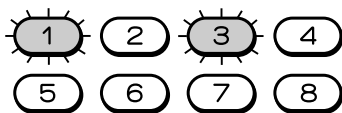
- 1 …局線
- 3 …キャッチ



3 再度[キャッチ]ボタンを押すと前に通話していた相手との通話に戻ります。

- 後から電話をかけてきた方には保留音が流れます。

【例】先に通話していたのが内線2200番の方だったとき



4 [キャッチ]ボタンを押すたびに通話する相手を替えることができます。

3 構内モードのさらに便利な使い方

ちょっと一言!

- 通話を終わらせるときには(☎)を押してください。しばらくするとリコール(再呼び)となります。ここで(☎)を押すと保留していた方との通話に戻ります。
- 通話していた方から先に電話を切ったときは、プーという音がしてから自動的に保留していた方との通話に戻ります。

Note

- 主装置および電話機のデータ設定で、[キャッチ]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。
- キャッチホン通話中に3人目の方から電話がかかると、ププという小さな着信音が受話口から聞こえます。ここで[キャッチ]ボタンを押してキャッチホンに应答しても、最初に話していた1人目の方との通話に戻るだけで、3人目の方と通話することはできません。
- 3人目の方と通話をしたいときは(☎)を押して現在の方との通話を終わらせ、着信音が鳴ったら(☎)で应答してから[キャッチ]ボタンを押してください。

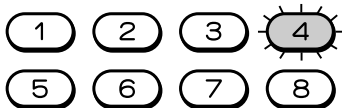
着信拒否

会議中などで電話がかかってきても出られない場合に、一時的に着信を拒否することができます。

着信拒否の設定

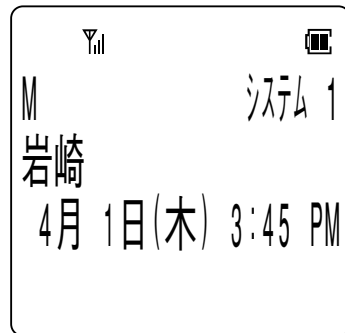
- 1 [DND] (着信拒否) ボタンを押します。

- ・[DND] ボタンが点灯します。



【例】

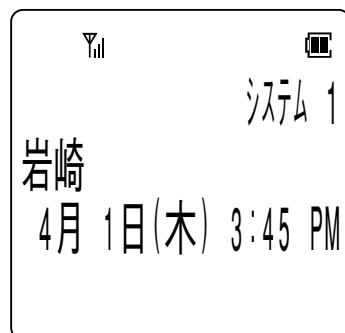
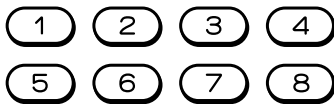
(4) …DND(着信拒否)



着信拒否を解除するとき

- 1 [DND] ボタンを押します。

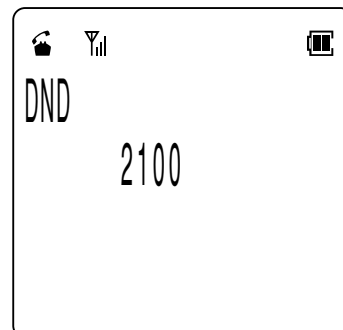
- ・[DND] ボタンの点灯が消えます。



ちょっと一言!

- 着信拒否を設定している電話機に電話をすると、ディスプレイに着信拒否を設定している表示が出ます。

【例】着信拒否を設定してある内線2100番の電話機に電話をかけたとき



- 自分の電話機に着信拒否が設定されているかどうかは[メッセージ読出]ボタンを押して確認できます。〈待ち受け状態表示〉…(→3-17ページ)
- 着信拒否の設定は電源を切っても解除されません。

Note

- 主装置および電話機のデータ設定で、[DND]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送

この電話機への呼び出しがあっても、そのまま他の内線電話機に転送することができます。

転送モードには不在転送、話中転送、未応答転送、圏外転送の4種類があります。

●不在転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機にかかってきた電話を、着信音を鳴らさずにそのまま他の内線電話機に転送することができます。

●話中転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機が通話中のときにかかってきた電話を他の内線電話機に転送することができます。

また、一定時間たっても応答しないときは、未応答転送となります。

●未応答転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機にかかってきた電話に一定時間たっても応答しないときは、その電話を他の内線電話機に転送することができます。

●圏外転送

転送先の電話番号を登録することにより、この電話機が圏外のかかってきた電話を、他の内線電話機に転送することができます。

3 構内モードのさらに便利な使い方

Note



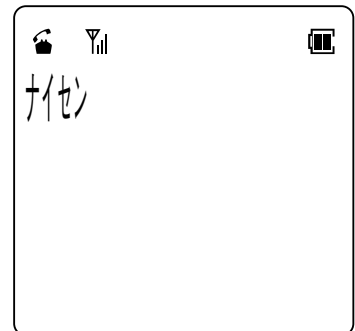
- お使いのシステムによっては転送モードで圏外転送が選択できない場合があります。

転送モードの選択 (転送モード切替)

転送モード切替により、不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送のどれか1つを選択することができます。

- 1 待ち受け中に  を押し
します。

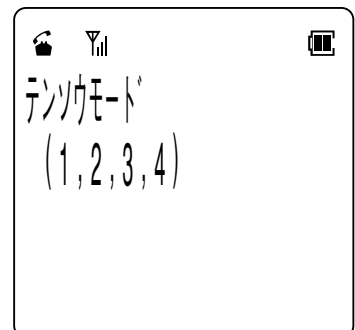
- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。



- 2 [不在転送] ボタンに続けて  を2回
押します。

【例】

 4 …不在転送

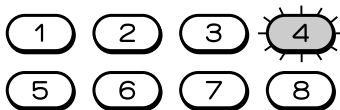


3 転送モードを選択して数字で入れます。

- 不在転送は(1^ア)を、話中転送は(2^カ_{ABC})を、未応答転送は(3^サ_{DEF})を、圏外転送は(4^タ_{GHI})を押します。

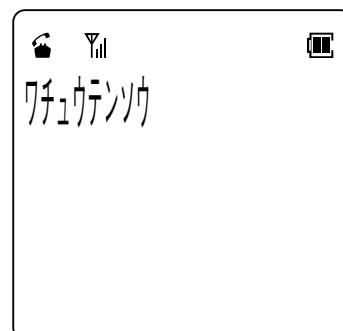
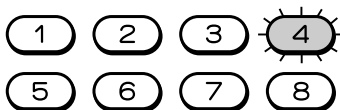
【例】不在転送を選んだとき

- [不在転送]ボタンが点灯します。



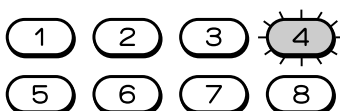
【例】話中転送を選んだとき

- [不在転送]ボタンが早く点滅します。



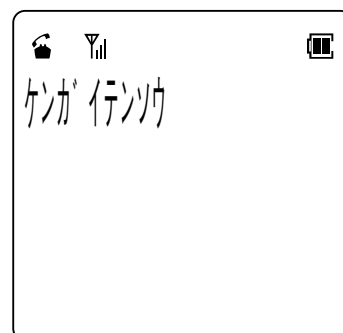
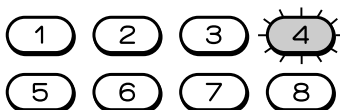
【例】未応答転送を選んだとき

- [不在転送]ボタンが周期的に4回点灯します。



【例】圏外転送を選んだとき

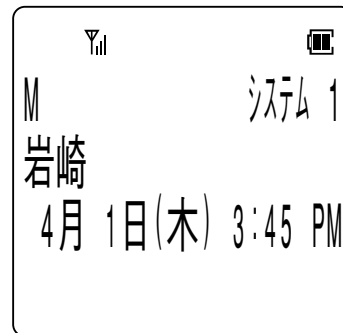
- [不在転送]ボタンがゆっくり点滅します。



- プブという確認音が受話口から鳴り、選択された転送モードが設定されます。

3 構内モードのさらに便利な使い方


4 を押して待ち受け状態に戻ります。



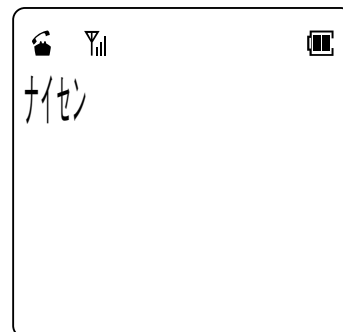
Note

- 転送先の内線電話番号の登録を行っている場合に、手順 3 で [不在転送] ボタンが点灯または点滅します。
 < 転送先の内線電話番号の登録・変更 > … (→3-24ページ)

転送先の内線電話番号の登録・変更

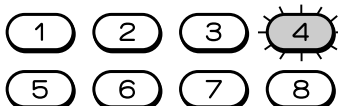
1 待ち受け中に  を押します。

- ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

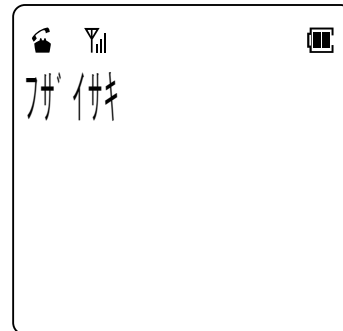


2 [不在転送] ボタンを押します。

- ・ [不在転送] ボタンが早く点滅します。
- ・ あらかじめ選択されている転送モードによってディスプレイの表示は以下のようになります。



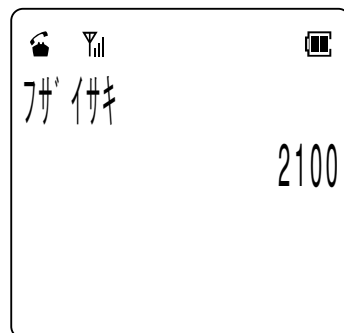
- 「不在転送」の場合は「フザイサキ」
- 「話中転送」の場合は「ワチュウサキ」
- 「未応答転送」の場合は「ミオウトウサキ」
- 「圏外転送」の場合は「ケンガイサキ」



3 転送先の内線電話番号(1~4桁)をダイヤルします。

【例】転送先に内線2100番を登録するとき

- ・ プープという確認音が受話口から鳴り、あらかじめ選択されているモード状態になります。
- ・ [不在転送] ボタンが点灯または点滅します。



4 を押して待ち受け状態に戻ります。

ちょっと一言!

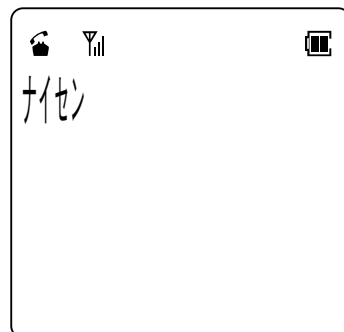
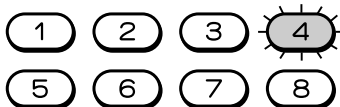
- 転送状態の起動／解除は[不在転送] ボタンを押すごとに切り替わります。

不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送の解除 (転送先の取り消し)

不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送が設定されているときに

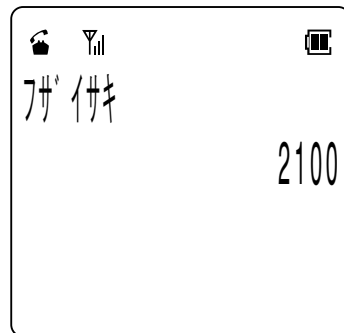
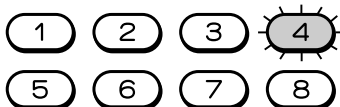
1 待ち受け中に を押します。

- ・ 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・ 内線ボタンが点灯し、周期的に2回消えます。



2 [不在転送] ボタンを押します。

- ・ [不在転送] ボタンが早く点滅します。
- ・ 内線ボタンの点灯が消えます。



3 を押します。

- ・ プープという確認音が受話口から鳴り、[不在転送] ボタンの点滅が消えます。

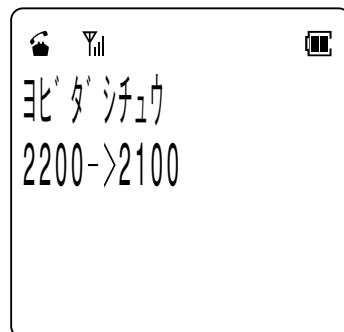
4 を押して待ち受け状態に戻ります。

3 構内モードのさらに便利な使い方

ちょっと一言!

- 不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送をするように設定されている内線電話機に電話をかけたときには、転送されたことが表示されます。

【例】内線2100番に不在転送が設定されている
内線2200番に電話をかけたとき



- 不在転送／話中転送／未応答転送／圏外転送の設定は電源を切っても解除されません。

Note

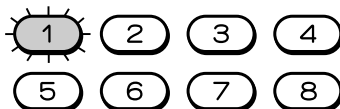
- 主装置および電話機のデータ設定で、[不在転送]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

局線に関する機能

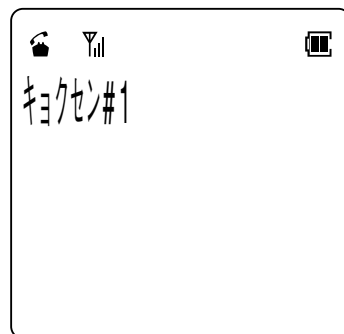
空局線自動捕捉

空いている局線を自動的に選んで電話をかけることができます。

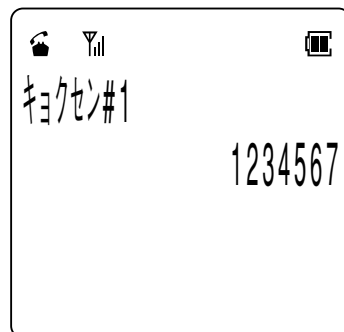
- 1 電話機を充電器から取り上げて を押します。



- ・ツーンという発信音を確認してください。
- ・局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



- 2 相手の電話番号をダイヤルします。



Note

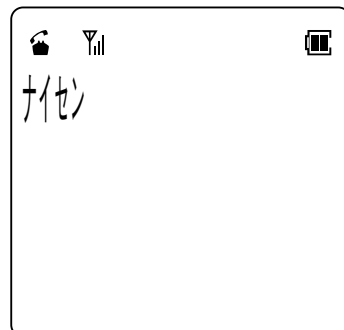
- 空いている局線がないときは電話をかけられません。しばらく待ってからかけ直してください。
- この機能は主装置のデータ設定が必要です。主装置データの設定および変更については、お買い求めの販売店にご相談ください。

電話会社を自動的に選んで発信する(ACR発信)

電話会社を自動的に選んで発信できます。この機能はNTT(日本電信電話)やNCC各社(KDDI、ソフトバンクテレコムなど)の複数社と契約している場合に使用できます。

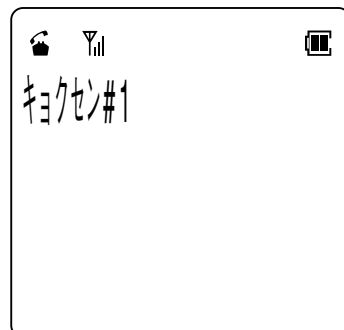
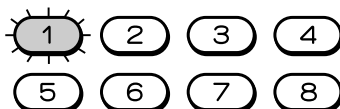
1 電話機を充電器から取り上げてを押します。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。



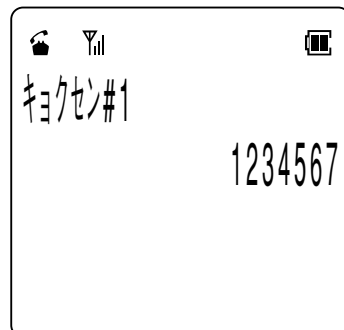
2 局線ボタンを押します。

- ツーという発信音を確認してください。
- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。



3 相手の電話番号をダイヤルします。

- NTTおよびNCC各社の中から自動的に選んで電話します。



ちよつと一言!

- ACR発信機能を利用するには主装置のデータ設定で自動ACR機能が設定されている必要があります。

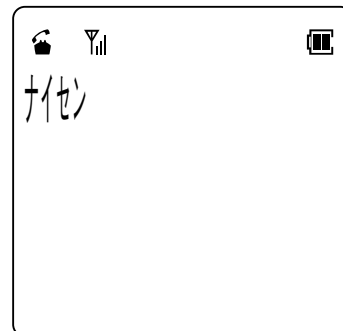
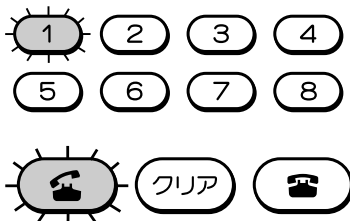
3 構内モードのさらに便利な使い方

局線会議通話

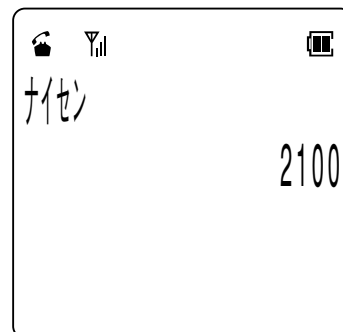
局線と通話中に他の内線電話機を呼び出して3者または4者で通話できます。

1 局線と通話中に[転送]ボタンを押します。

- 内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- 相手の方には保留音が聞こえます。
- 局線ボタンが緑にゆっくりと点滅します。
- 内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。



2 会議に参加させたい方の内線番号をダイヤルします。

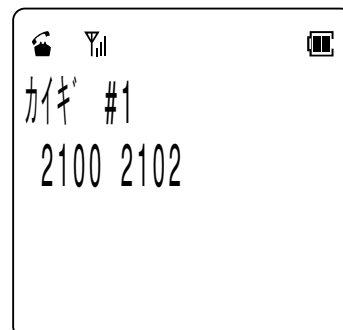
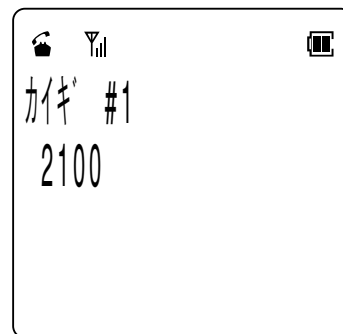


3 つながったら「会議通話に参加してください」のように連絡します。

4 [会議]ボタンを押します。

- 会議の準備ができると局線および内線にプーというお知らせ音が聞こえます。
- この状態でさらに手順1から4の操作を行うと4者での会議ができます。
- ディスプレイの上段には局線の番号が表示されます。ディスプレイ下段の左側および右側には会議に参加している人の内線番号が表示されます。

【例】自分と局線1番、内線2100番、内線2102番の人の4者で会議をしているとき



ちよっと一言!

- 局線会議通話は主装置および電話機のデータ設定で[転送]、[会議]ボタンを局線ボタンに割り付けることが必要です。

フッキング

局線や主装置が接続されている上位交換機にフッキングを送出することができます。局線の場合はNTTのキャッチホンサービスなどを受けることができます。また、上位交換機のサービス機能を利用することもできます。

通話中に[フック]ボタンを短く押す(1秒以下)と局線には短いフッキングを送出します。また2秒以上押すと局線には長いフッキングを送出します。

ちょっと一言!

- [フック]ボタンをお使いになるためには、あらかじめ電話機のデータ設定で[フック]ボタンを局線ボタンに割り付ける必要があります。
- フッキングを送出することにより利用できるサービスについてはお買い求めの販売店におたずねください。
- [フック]ボタンを押す時間で長いフッキングを出すか短いフッキングを出すかを切り替えられますが、この切り替え時間についてはデータ設定で変更することができます。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

3 構内モードの基本的な使い方

内線に関する機能

一斉呼び出し／グループ呼び出し／ページング呼び出し

ボタン電話機のスピーカおよび外部スピーカに一斉に呼びかけることができます。

1 待ち受け状態でを押します。

- ・内線ダイヤルトーンが聞こえます。
- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

2 該当する特番をダイヤルします。

- ・電話機および外部スピーカを一斉に呼び出す場合は、「一斉呼び出し特番」をダイヤルします。
- ・グループ分けした電話機を一斉に呼び出す場合は、「グループ呼び出し特番」をダイヤルします。
- ・外部スピーカを呼び出す場合は、「ページング呼び出し特番」をダイヤルします。

3 「〇〇さん応答してください」のように呼びかけます。

ちよっと一言!

- 各呼び出しの対象となるボタン電話機と外部スピーカはあらかじめデータ設定されます。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 一斉呼び出し特番／グループ呼び出し特番／ページング呼び出し特番はあらかじめ主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

内線ホットライン

ダイヤルしないで特定の内線電話機を呼び出すことができます。

1 待ち受け状態でを押します。

- ・内線ボタンが点灯し、周期的に2回点滅します。

2 設定された内線番号を自動的に呼び出します。

ちよっと一言!

- 内線ホットライン機能を使用するにはあらかじめ主装置のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 呼び出し先は内線番号、パイロット番号、一斉呼び出し番号、グループ呼び出し番号、ページング呼び出し番号のどれか1つを登録できます。

4 トランシーバモードの使い方

トランシーバモードでは、同一の主装置に収容されたデジタルコードレス電話機どうしで、基地局や主装置を介さずに通話ができます。また、トランシーバグループ登録をすることで、同じ主装置に収容されていないデジタルコードレス電話機どうしでも通話ができるようになります。




例えば、基地局の電波の届かないサービスエリア外であるとか、サービスエリア内でも基地局の無線チャンネルが一杯で普通には通話のできない場合にでも、デジタルコードレス電話機どうしで通話をすることができます。

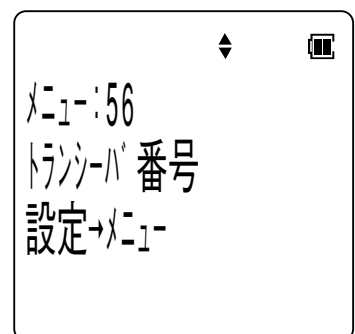
Note

- トランシーバモードで通話ができるのは2台ずつ1組です。同時に3人で会議通話のようなことはできません。
- トランシーバモードで通話をしている組が多い場合には、無線チャンネルが一杯で新たに通話できない場合もあります。
- トランシーバモードで通話ができるのは、半径約100mの範囲です。ただし間に障害物などがある場合など、周囲の状況によってはもっと短くなることがあります。
- 通話中、約3分ごとに約7秒間通話が途切れますが異常ではありません。通話が途切れる約20秒前にプーという予告音が受話口から聞こえます。また通話が途切れている間は、プープー..プープー..という音が受話口から聞こえます。
- 電波状態の悪いところでお使いの場合は、まれに通話の途切れ目で切れてしまうことがあります。このときは再度呼び出してください。

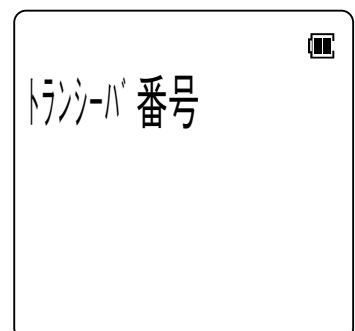
トランシーバモードの番号を設定する

トランシーバモードの電話番号として、1桁から4桁の数字で1から7999までのどれか1つをこの電話機で設定することができます(8000から9999までの数字は使えません)。

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
  の順に押して「トランシーバ番号」を表示させます。



- 2  (メニューボタン)を押します。

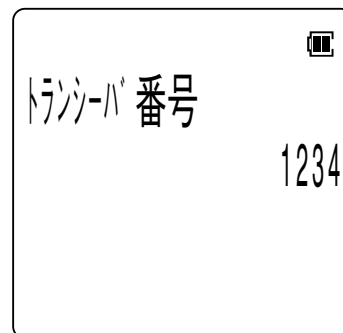


4 トランシーバモードの使い方

3 設定したいトランシーバモードの電話番号をダイヤルで押します。

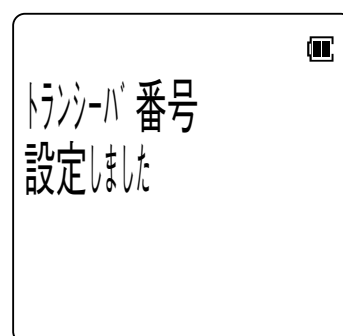
- 必ず1から7999までの数字を入れてください。

【例】1234の番号を設定するとき



4 (メニューボタン)を押します。

- 正常に設定されたときはピピという音がして待ち受け状態に戻ります。
- 8000以上の番号を入れるなど正常に設定できなかったときには、ピピピピピという音がして番号入力待ちの状態に戻ります。このときは手順3から操作をやり直してください。



ちょっと一言!

- 設定されたトランシーバモードの電話番号は<電話番号の確認>(→2-8ページ)で確認できます。

Note

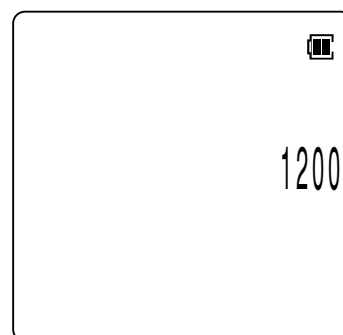


- 2つ以上の電話機に同じ番号を設定すると正常に呼び出しできないことがあります。絶対に同じ番号を設定しないでください。
- 弊社製の電話機以外の電話機とは通話できません。

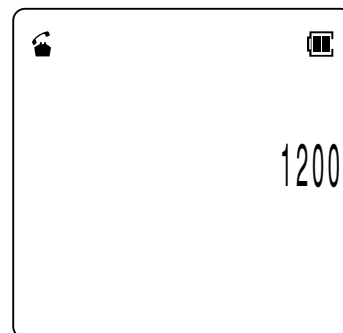
電話をかける

1 待ち受け状態から、相手のトランシーバモードの電話番号をダイヤルします。

【例】1200番の人に電話するとき

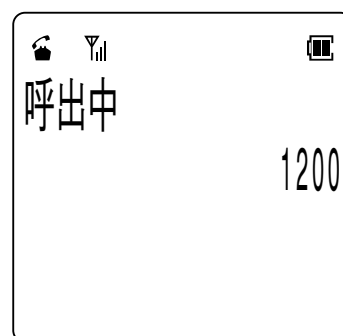


2 を押します。



3 しばらくすると受話口から呼出音が聞こえます。

- 相手に着信音が鳴ると、こちらに呼出音が聞こえます。



4 相手が応答すれば通話ができます。



5 通話が終わったら を押して切ってください。

Note

- 待ち受け状態で を押してから相手の電話番号をダイヤルして電話をかけることもできます。

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利に使うには

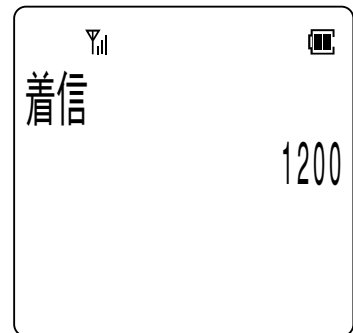
6 参考に

4 トランシーバモードの使い方

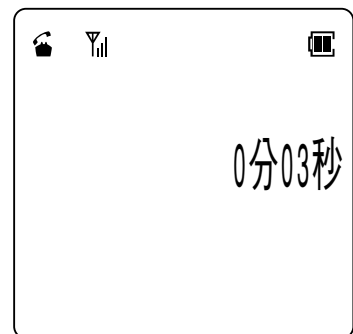
電話を受ける

- 1 相手から呼び出しを受けると、着信音がなります。

【例】1200番の人から電話がかかってきたとき



- 2  を押します。



- 3 相手と通話ができます。

- 4 通話が終わったら  を押して切ってください。




トランシーバグループ登録

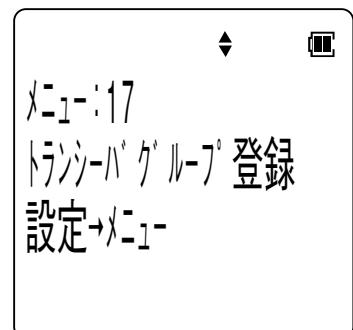
トランシーバグループ登録をすることで、同じ主装置に収容されていないデジタルコードレス電話機どうしてもトランシーバ通話ができるようになります。

トランシーバグループ登録では、送信側の電話機から受信側の電話機にトランシーバグループのデータが転送されます。





また、以下の操作ではあらかじめトランシーバモードにしておく必要があります。

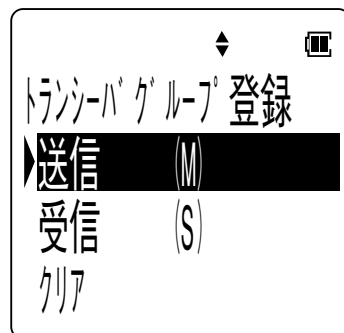
トランシーバグループ登録を行う

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)   の順に押して「トランシーバグループ登録」を表示させます。

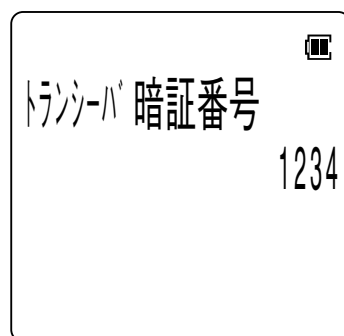






次ページに続く

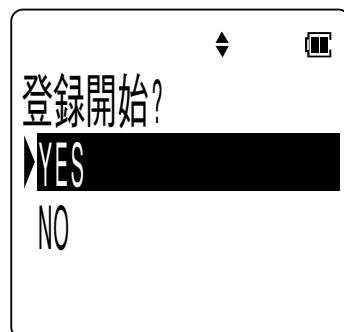
- 2  (メニューボタン)を押します。
- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押して「送信／受信」を選択し、 (メニューボタン)を押します。




- 4 送信側と受信側で同じ暗証番号4桁(0000～9999)を入力します。

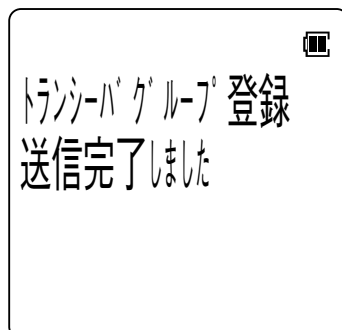


- 5  (下ボタン)または (上ボタン)を押して登録開始の「YES／NO」を選択し、 (メニューボタン)を押します。
- 登録を開始する (メニューボタン)を押すときは、送信側と受信側でなるべく同時(5秒以内)に操作してください。

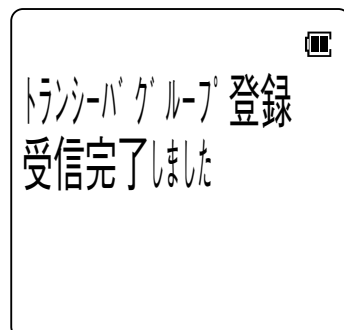


- 6 登録が完了したら、 を押して、待ち受け状態に戻ります。

送信側



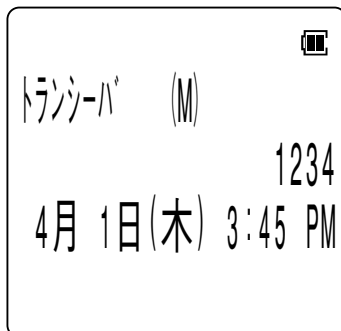
受信側



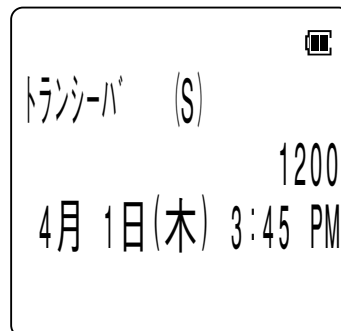
4 トランシーバモードの使い方

- グループ登録を行うとディスプレイ上段に送信側は(M)を受信側は(S)を表示します。
- 登録に失敗したときは、手順1からやり直してください。




送信側

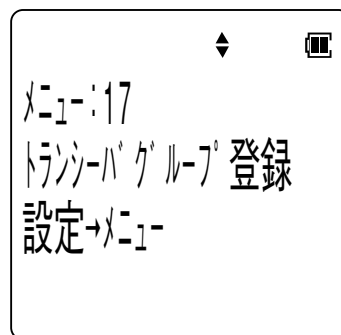


受信側

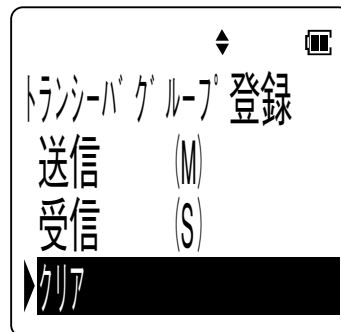





トランシーバグループ登録を解除する

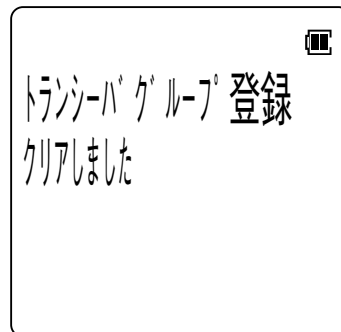
- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)   の順に押して「トランシーバグループ登録」を表示させます。



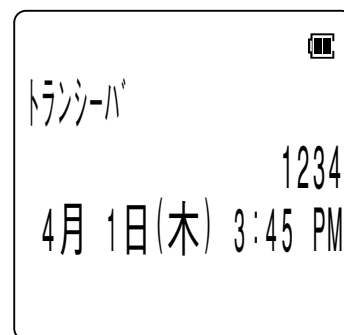
- 2  (メニューボタン) を押します。



- 3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して「クリア」を選択し、 (メニューボタン) を押します。



4 トランシーバグループ登録が解除され待ち受け状態に戻ります。



Note

- トランシーバグループ登録を行うと、同一のグループ以外の電話機とはトランシーバ通話ができなくなります。
- 3台以上でグループ登録を行うときは、送信側を特定の1台にして、残りを受信側にして登録してください。

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについで

4 トランシーバモードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

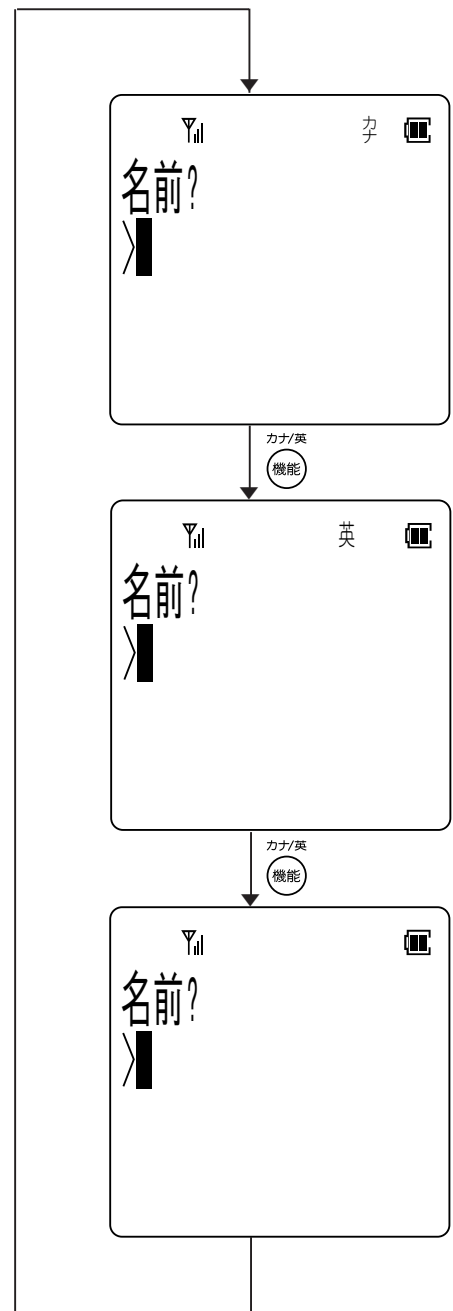
文字を入力する

文字入力のしかた

文字入力時には、「漢字」「ひらがな」「カタカナ」「英字」「数字」「絵文字」「記号」を入力することができます。^{カナ/英}機能を押して入力モードを選択し、ダイヤルボタンで希望する文字を表示させて入力します。

1 ^{カナ/英}機能を押して入力モードを選択します。

- カタカナモード
漢字、ひらがな及びカタカナを入力することができます。
- 英字モード
英字、絵文字及び記号を入力することができます。
- 数字モード
数字を入力することができます。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

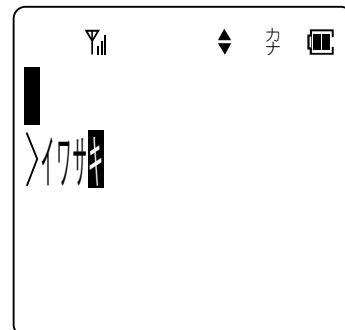
5 各モード共通のさらに便利な使い方

2 文字を入力します。

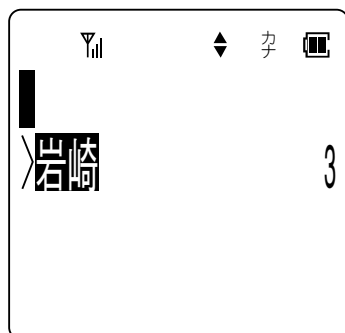
カタカナモードの場合

【例】「岩崎」と入力する場合

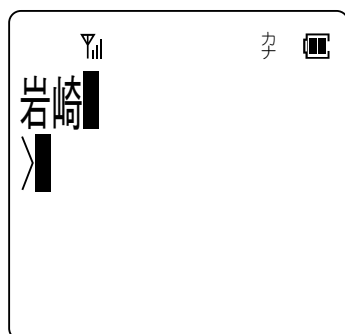
1. (I) を2回、(O) を1回、(Y) を1回、(C) を2回押します。
 - カタカナを入力したい場合は(⊙) (メニューボタン)を押します。



2. (⊙) (下ボタン)または(⊙) (上ボタン)で文字を変換します。
 - 漢字→全角カタカナ→半角カタカナ→全角ひらがなの順に変換されます。
 - 残り候補数が右端に表示されます。
 - 入力したい文字に変換できない場合は、(⊙) (左ボタン)または(⊙) (右ボタン)で変換対象を漢字1文字分にしたり、濁点や半濁点をはずしたり、読み方を変えて(音読み/訓読み)入力し直してください。



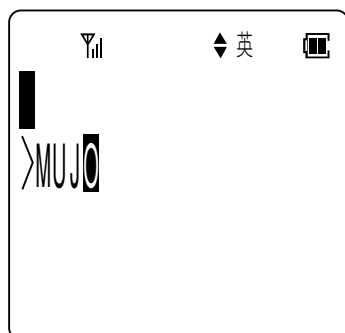
3. 入力したい文字が表示されたら(⊙) (メニューボタン)を押します。
 - 確定された文字が上段に移動します。




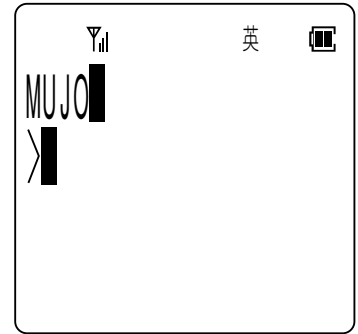
英字モードの場合

【例】「MUJO」と入力する場合

1. (M) を1回、(U) を2回、(J) を1回、(O) を3回押します。



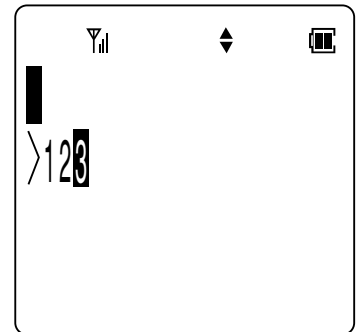
2.  (メニューボタン) を押します。
 - 確定された文字が上段に移動します。




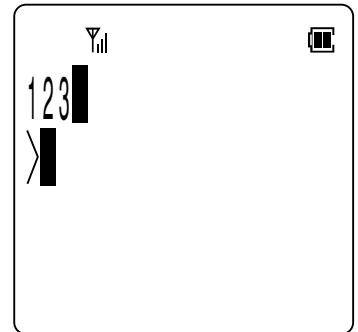
数字モードの場合

【例】「123」と入力する場合







1.    の順に押します。



2.  (メニューボタン) を押します。
 - 確定された文字が上段に移動します。



ちょっと一言!

- 文字入力は文字が割り当てられているボタンを、入力したい文字が表示されるまで押してください。
入力したい文字が表示されたら、別のボタンを押すか  (右ボタン) を押してください。続けて同じボタン上の文字を入力するときは、 (右ボタン) を押してカーソルを移動させてください。
- 文字入力を間違えたときは、 を押してください。カーソルの位置の1文字が削除され、後ろの文字が詰められます。また、 を1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 入力文字を修正したいときは、 (左ボタン) または  (右ボタン) を押してカーソルを修正したい桁まで移動し、再度入力してください。
- 文字入力はカーソル位置への挿入となります。ただし、入力桁数を超えた場合は最後尾から削除されます。

さらに便利に使うには

5 各モード共通のさらに便利な使い方

●文字を入力するときのカタカナ／英字／数字の各モードでの入力キーは以下の通りです。

ボタン	カタカナモード	英字モード	数字モード
	アイウエオアイウエオ		1
	カキクケコ	ABCabc	2
	サシスセソ	DEFdef	3
	タチツテトツ	GHIghi	4
	ナニヌネノ	JKLjkl	5
	ハヒフヘホ	MNOmno	6
	マミムメモ	PQRSpqrs	7
	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
	ワヨン ` ° - ! ? (空白)	- · & / [] # * (空白)	0
	゛ ゜		*
			#
	カーソルを左に(左ボタン)		
	カーソルを右に(右ボタン)		
	英字モードにシフト	数字モードにシフト	カタカナモードにシフト
	1文字削除		
1秒	全文字削除		


電話帳ダイヤルでかける

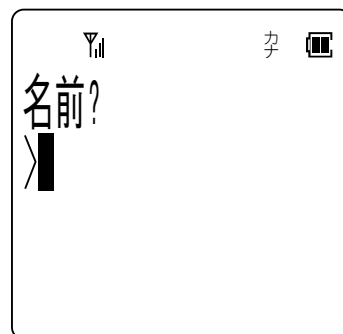
電話帳ダイヤルに登録する

電話帳には500件の電話番号が登録できます。1件あたり、名前16文字(漢字8文字)、読み仮名6文字、ダイヤル24桁まで入力することができます。また、グループ(0~9)を選択することによりグループ登録を行うことができます。

1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)

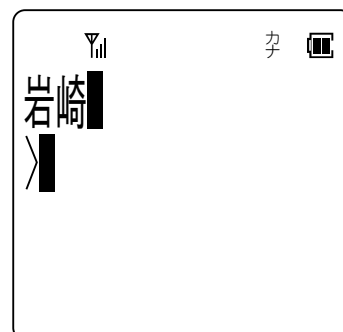
 の順に押します。

- 名前入力画面が表示されます。
-  を1秒以上押すことでも同様の操作となります。



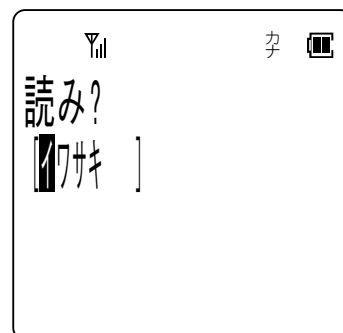
2 登録する相手の名前を入力します。

- 「文字を入力する」を参照してください。
<文字を入力する>…(→5-1ページ)



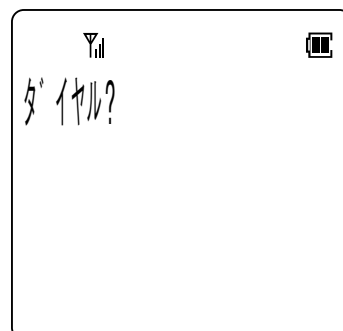
3 (メニューボタン)を押します。

- 読み仮名入力画面が表示されます。
- 読み仮名は名前入力時に入力された6文字までがそのまま表示されます。
- 修正する必要があるときは読み仮名を修正します。
「文字を入力する」を参照してください。
<文字を入力する>…(→5-1ページ)



4 登録する相手の読み仮名を確認し (メニューボタン)を押します。

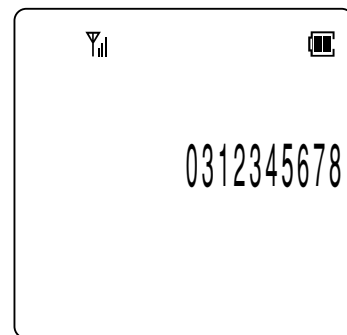
- 電話番号入力画面が表示されます。



5 各モード共通のさらに便利な使い方

5 登録する相手の電話番号を入力します。

- 入力されたダイヤルが右下から順に表示されます。

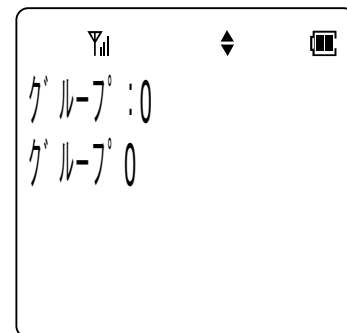


6 (メニューボタン)を押します。

- グループ選択画面が表示されます。

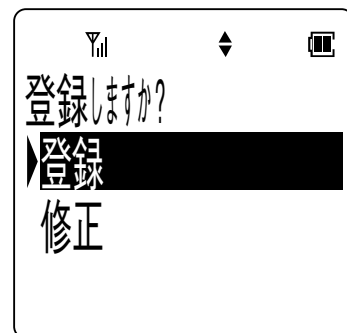
7 (下ボタン)または(上ボタン)でグループを選択します。

- (0) ~ (9) を押すことでグループの選択を行うこともできます。



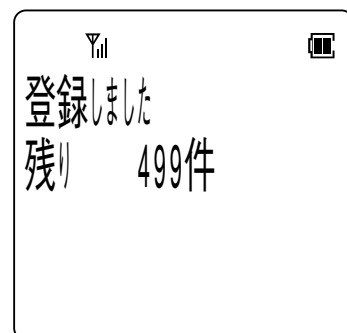
8 (メニューボタン)を押します。

- 登録確認画面が表示されます。



9 (下ボタン)または(上ボタン)で項目を選択し、(メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、手順2に戻ります。
- 「修正」を選択した場合は、登録は行わず手順2に戻ります。



Note



- PBXなどの交換機に接続したアナログ外線に発信するときは、電話番号の前に外線発信番号とポーズの入力が必要となる場合があります。ただし、ポーズ入力時はPBXなどの交換機とのタイミングにより発信できない場合があります。

ちょっと一言!

- 読み仮名には、「カタカナ」「英字」「数字」「絵文字」「記号」が入力できます。
- 電話番号の入力を間違えたときは、**クリア**を押して下さい。最後の桁から1桁ずつ削除されます。また、**クリア**を1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 入力データ(下段)が何も無いときに**クリア**を押すと前画面に戻ることができます。
- 電話番号にはポーズも登録することができます。
 1. ポーズの登録は、**機能****保留**に続けてポーズ時間を秒単位の数字1桁(1~9)で入力します。ただし、先頭にポーズを登録しても無効となります。
 2. 複数のポーズを続けて登録することができます。
 3. ポーズは1つでダイヤル2桁分に数えます。
- 電話番号にはリモートダイヤルも登録することができます。
 1. リモートダイヤルの登録は、**機能****保留**に続けて数字「0」(ポーズ0)を入力します。
 2. リモートダイヤルの操作は、電話帳ダイヤルで電話をかけた後、**電話**を押すとポーズ0以降のダイヤルが送出されます。
- 電話帳には読み仮名または電話番号のどちらかが設定されていなければ登録できません。
- 電話帳グループにはグループ名を登録することができます。
<電話帳グループの名前を設定する>…(→5-18ページ)
- すでに500件登録されている状態で電話帳ダイヤル登録操作を行ったときは、ピピピピという警告音が鳴り「登録できません 残り 0件」が表示されて、約2秒後に待ち受け状態に戻ります。









5 各モード共通のさらに便利な使い方

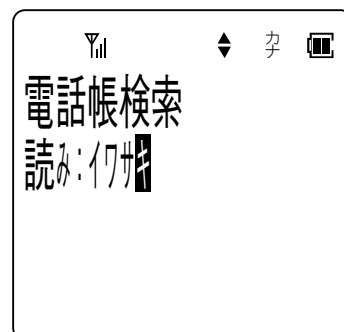
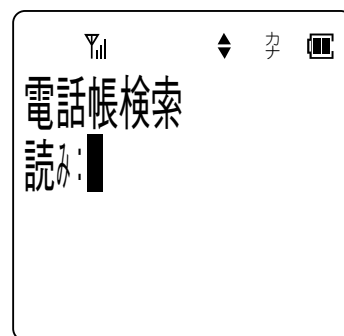
電話帳ダイヤルでかける

読み仮名、電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索した後、電話をかけることができます。

1 電話帳から発信する電話番号を検索します。

読み仮名検索の場合

1. 待ち受け状態で、を押します。
 - 検索モードが「グループ」になっている場合は、を一度押してください。検索モードが「読み」になります。
もう一度を押すと待ち受け状態に戻ります。
2. 検索したい読み仮名を入力します。
 - 入力できる読み仮名は6文字までです。
 - 入力モードを切り替える場合はを押してください。
 - 読み仮名を入力しない状態で (下ボタン) または (上ボタン) を押しても検索することができます。
3.  (下ボタン) または (上ボタン) を押します。

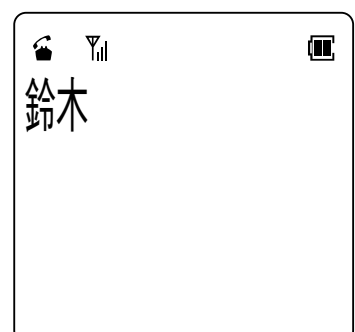
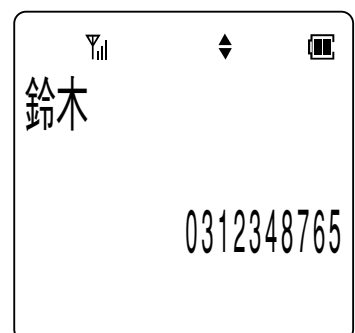
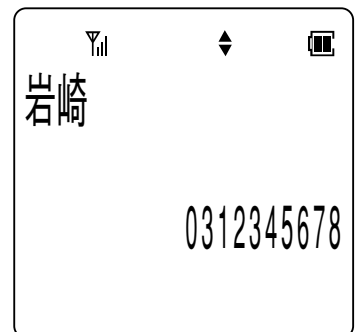
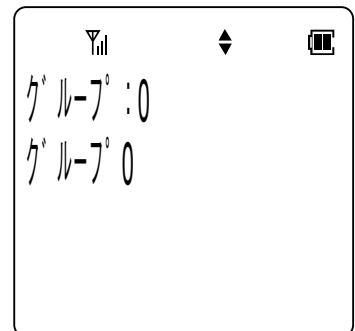
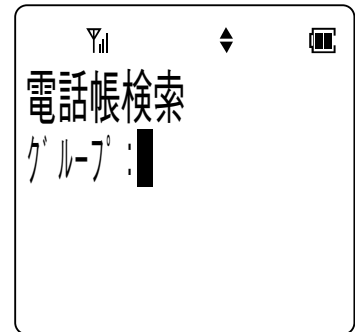


電話帳グループ検索の場合

1. 待ち受け状態で、**Ⓜ**を押します。
 - 検索モードが「読み」になっている場合は、**Ⓜ**を一度押してください。検索モードが「グループ」になります。
もう一度**Ⓜ**を押すと待ち受け状態に戻ります。
2. 目的のグループが見つかるまで、**⓪**(下ボタン)または**Ⓛ**(上ボタン)を押します。
 - **⓪**~**Ⓛ**を押すことでグループの選択を行うこともできます。
3. 目的のグループが見つかったら**Ⓛ**(メニューボタン)を押すと選択したグループ内の電話帳ダイヤルが表示されます。
4. **⓪**(下ボタン)または**Ⓛ**(上ボタン)を押して検索します。

2 **Ⓜ**を押します。

- 検索した電話番号がダイヤルされます。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

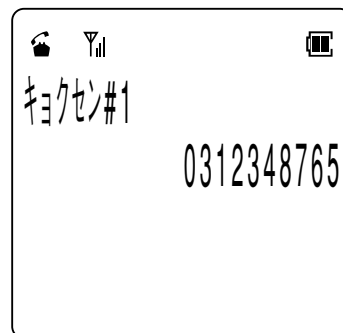
4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に



5 各モード共通のさらに便利な使い方

- 3 しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。


















- 4 相手が応答すれば、通話ができます。

Note

- 名前のみ登録されている内容を読み出した状態で  を押しても操作は無視されます。
- 電話帳ダイヤルに1件も登録していないときは、 を押しても操作は無視されません。

ちょっと一言!

- 電話帳ダイヤル検索中に、 ~  を押すことでア行~ワ行で始まる読み仮名を検索表示します。
- どの検索方法の場合でも、検索中に  (下ボタン) または  (上ボタン) を1秒以上押し続けると、押している間はディスプレイの表示がスクロールします。
- 構内モードで局線に電話をかけるときは、手順2で局線ボタンを押して局線を捕捉する必要があります。
- 読み仮名の入力を間違えたときは、 を押してください。カーソルの位置の1文字が削除され、後ろの文字が詰められます。また、 を1秒以上押し続けることで全桁削除することができます。
- 読み仮名検索の場合で、入力した読み仮名の登録が無い場合は、その近くのデータを表示します。
- 読み仮名を入力しない状態で  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して検索する場合は、以下の順序で検索されます。
 - ①読み仮名なし
 - ②絵文字 (, , , , , )
 - ③空白(スペース)
 - ④記号(!、#、&、*、-、/)
 - ⑤数字(0~9)
 - ⑥英字(?、A~Z、[,], a~z)
 - ⑦カタカナ(・、ヲ、ア~ッ、ー、ア~ン、`、°)
- 電話帳グループ検索の場合、登録が1件もないグループは表示されません。
- 電話帳ロックを設定しているときは電話帳は使えません。設定を解除してください。<電話帳ロック>…(→5-54ページ)
-  を押したときに表示される検索モードは、前回操作した状態から開始されます。

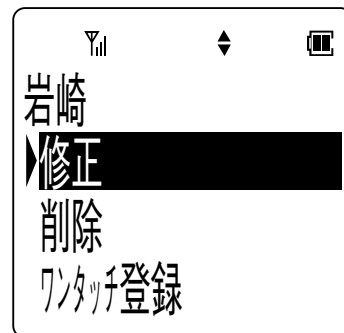
電話帳ダイヤルを修正する

読み仮名、電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索した後、電話帳ダイヤルを修正することができます。

- 1 変更したいデータを電話帳検索を行って、ディスプレイに表示します。

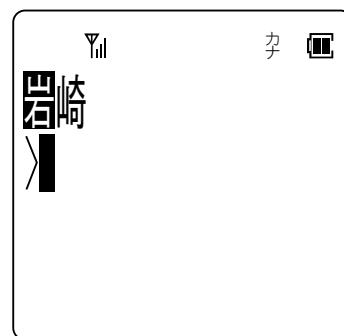


- 2 (メニューボタン)を押します。



- 3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「修正」を選択し、(メニューボタン)を押します。

• 名前修正画面が表示されます。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

5 さらに便利には

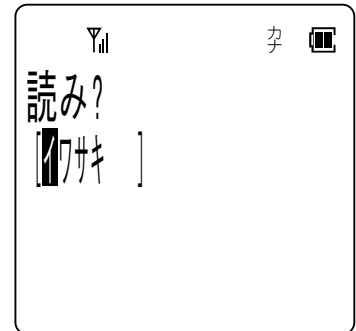
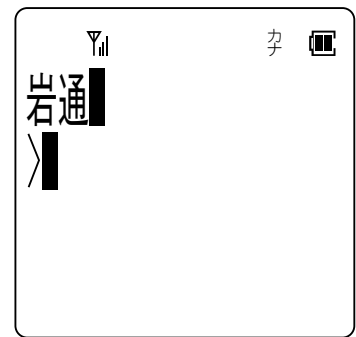
6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

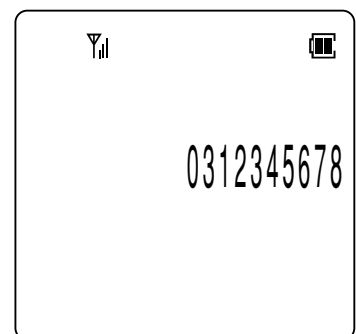
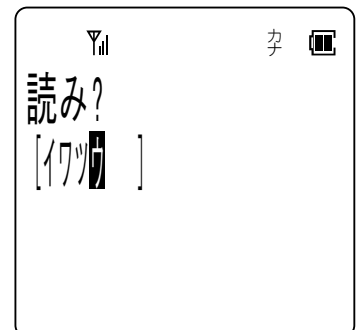
4 名前を修正し \odot (メニューボタン)を押します。

【例】「岩崎」を「岩通」に修正する場合

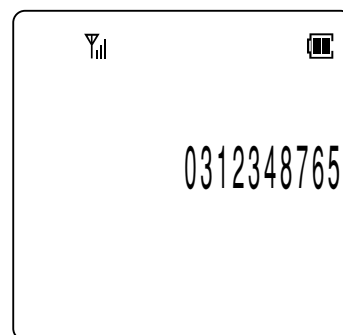
- 文字の修正方法は「文字を入力する」を参照してください。
<文字を入力する> …(→5-1ページ)



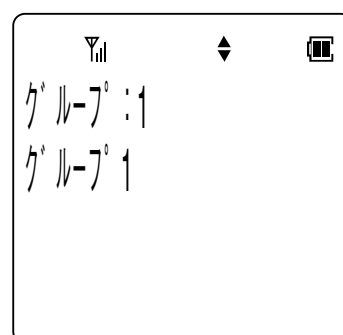
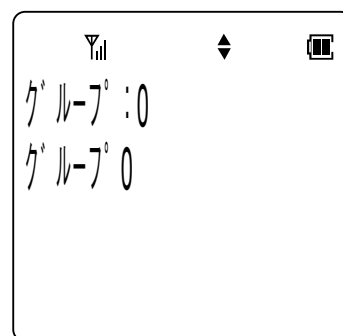
5 読み仮名を修正し \odot (メニューボタン)を押します。



6 電話番号を修正し \odot (メニューボタン)を押します。

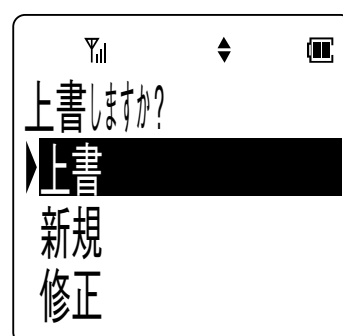


7 グループを選択し \odot (メニューボタン)を押します。



8 \odot (下ボタン)または \odot (上ボタン)を押して「上書／新規／修正」を選択します。

- 「上書」を選択した場合は、元の電話帳データの上書きとなります。
- 「新規」を選択した場合は、元の電話帳データは修正せずに新規の登録になります。
- 「修正」を選択した場合は、登録は行わず手順4に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

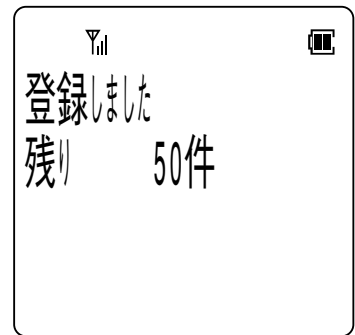
5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

9 (メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ちょっと一言!

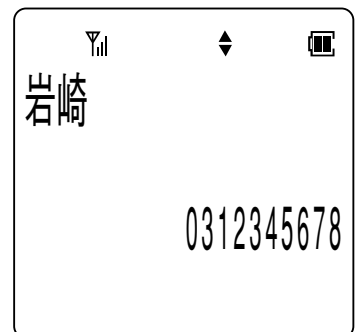
- 「新規」を選択した場合で、すでに500件登録されている場合は、ピピピピピという警告音が鳴り「登録できません 残り 0件」が表示されて、約2秒後に「上書しますか?」の表示に戻ります。

電話帳ダイヤルを削除する

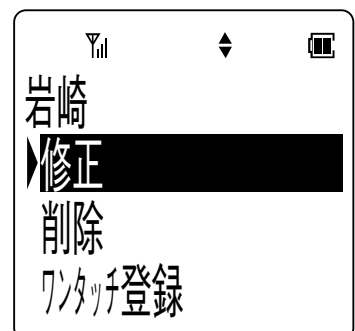
読み仮名、電話帳グループのいずれかで、登録された電話番号を検索した後、電話帳ダイヤルを削除することができます。また、電話帳ダイヤルの全データを消去することもできます。

登録されたデータの削除

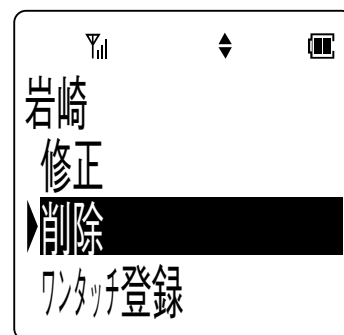
- 1 削除したいデータを電話帳検索を行ってディスプレイに表示します。



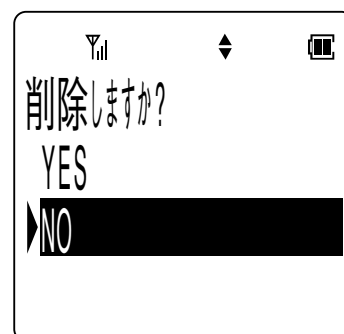
- 2 (メニューボタン)を押します。



3 ○(下ボタン)または○(上ボタン)を押して「削除」を選択します。



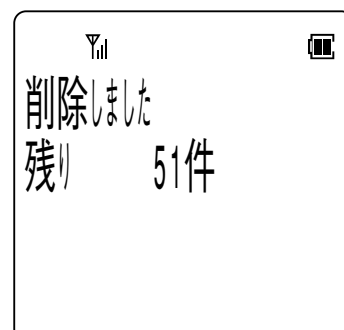
4 ○(メニューボタン)を押します。



5 ○(下ボタン)または○(上ボタン)を押して「YES/NO」を選択します。

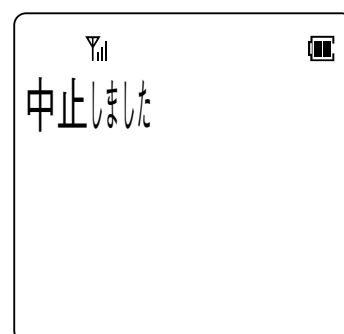
6 ○(メニューボタン)を押します。
• 「YES」を選択した場合は、ピピという確認音が鳴り内容が削除され、待ち受け状態に戻ります。

削除した場合



• 「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。

中止した場合



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて




4 トランシーバーモードについて

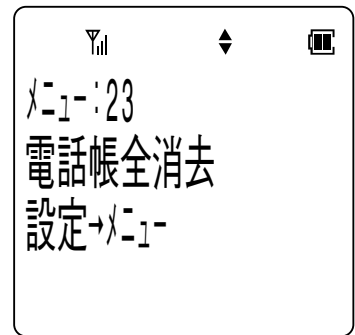
5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

登録された全データの消去

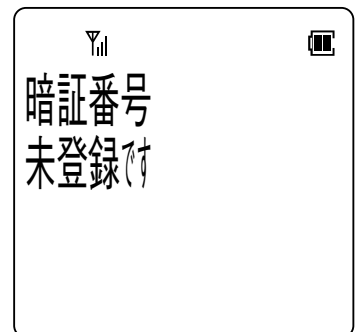
- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
  の順に押して「電話帳全消去」
を表示させます。



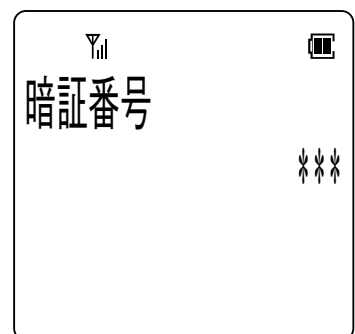
- 2  (メニューボタン)を押します。



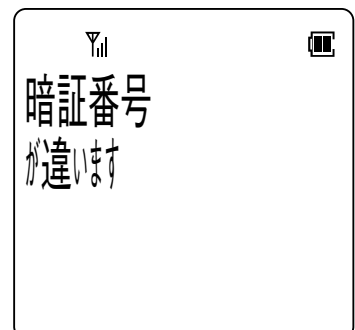
- 暗証番号が登録されていないときはピピピピピという警告音が鳴り、電話帳全消去をすることはできません。
<暗証番号の登録>…(→5-49ページ)





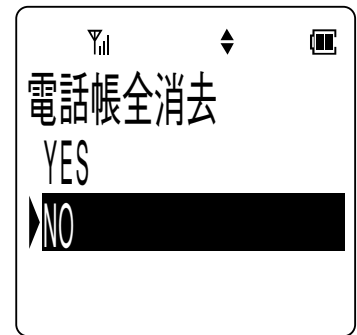
- 3 登録されている暗証番号4桁を入力します。




- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときには、ピピピピピという警告音が鳴ります。

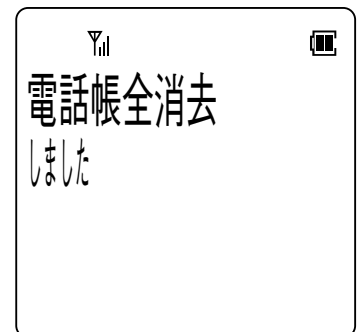
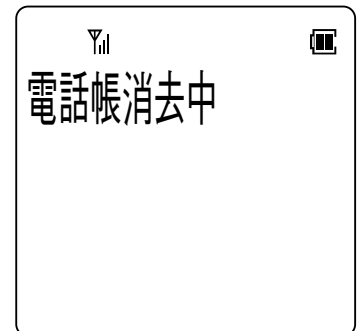


- 4  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して「YES/NO」を選択します。



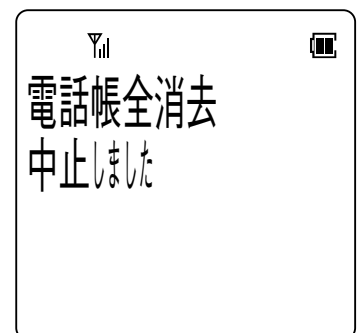
- 5  (メニューボタン) を押します。
- 「YES」を選択した場合は、「電話帳消去中」表示となり、しばらくしたらピピという確認音が鳴り、電話帳ダイヤルの全データが消去され、待ち受け状態に戻ります。

消去した場合



- 「NO」を選択した場合は、電話帳全消去は中止され、待ち受け状態に戻ります。

中止した場合



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて




5 さらに便利には

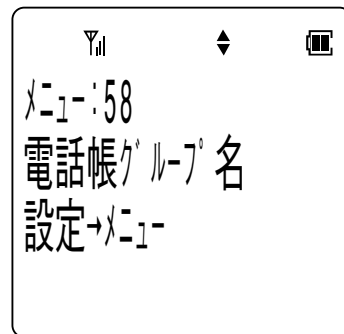
6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

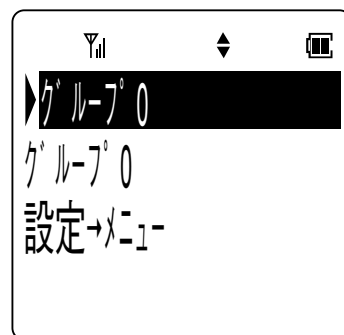
電話帳グループの名前を設定する



電話帳グループ(0~9)に名前を設定することができます。名前は、16文字(漢字8文字)まで入力できます。

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
  の順に押して「電話帳グループ名」を表示させます。

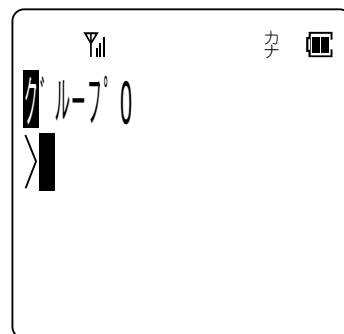


- 2  (メニューボタン)を押します。



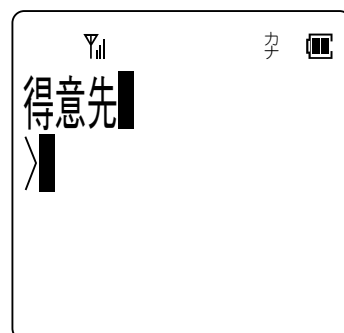
- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押してグループを選択します。

- 4  (メニューボタン)を押します。

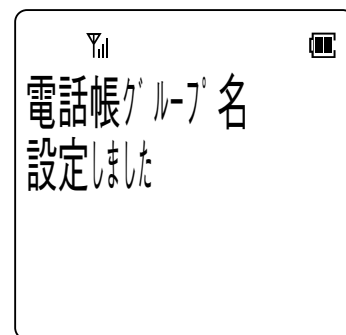


- 5 グループ名を修正し (メニューボタン)を押します。

- 文字の修正方法は「文字を入力する」を参照してください。
<文字を入力する> …(→5-1ページ)



- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モトランジエールについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

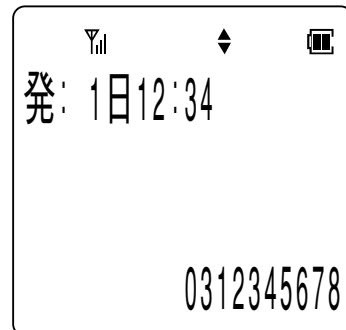
5 各モード共通のさらに便利な使い方

発信履歴や着信履歴の電話番号を登録する

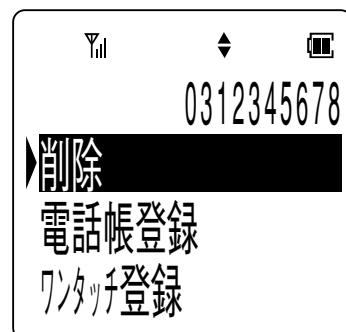
発信履歴や着信履歴の電話番号を電話帳ダイヤルに登録することができます。

1 登録したい発信履歴または着信履歴のデータをディスプレイに表示します。

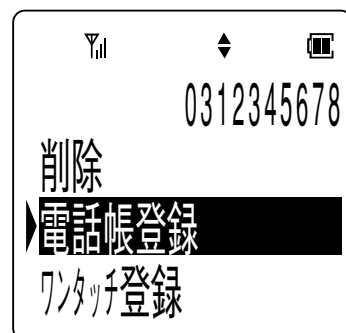
- ・ <発信履歴>…(→5-23ページ)
- ・ <着信履歴>…(→5-26ページ)



2 (メニューボタン)を押します。

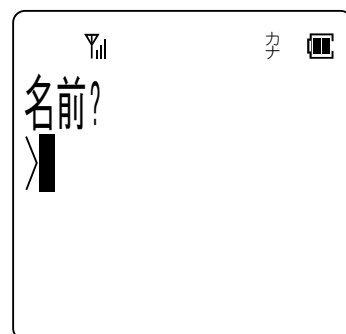


3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「電話帳登録」を選択します。

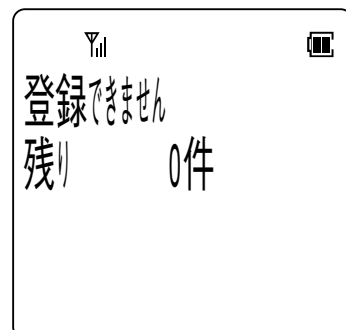


4 (メニューボタン)を押します。

- ・ 名前入力画面が表示されます。
- ・ 以降の操作は電話帳ダイヤルへの登録と同じです。
<電話帳ダイヤルに登録する>… (→5-5ページ)



- ・ すでに500件登録されている場合にはピピピピピという警告音が鳴り、ディスプレイに表示が出て待ち受け状態に戻ります。




電話番号を組み合わせてかける

外線発信番号などと電話帳ダイヤルを組み合わせて発信することができます。

電話番号を組み合わせて発信する

【例】外線発信番号“0”と電話帳ダイヤルを組み合わせて発信します。

- 1 組み合わせたいダイヤルのはじめの番号  を押します。

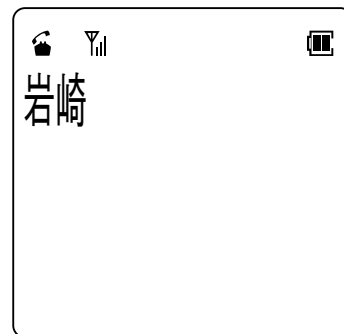
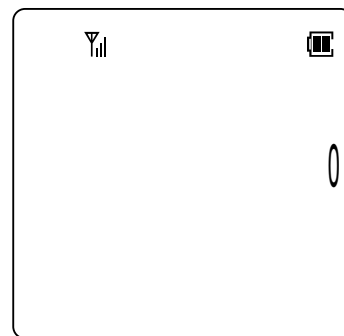
【例】0

- 2  を押します。

- 3 組み合わせたいデータを検索し表示します。

- 電話帳の検索方法は「電話帳ダイヤルでかける」を参照してください。
<電話帳ダイヤルでかける>…(→5-8ページ)

- 4  を押します。(発信)



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モトランジエールについて

5 さらに便利に使うには

6 参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

追加ダイヤルを組み合わせる

【例】電話帳ダイヤルのあとにサブアドレスダイヤル“*201”を追加します。

1 を押します。

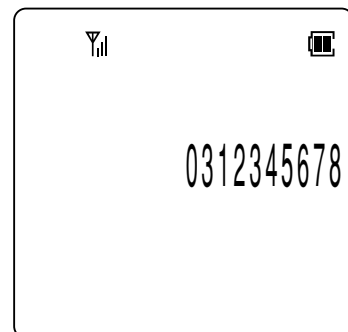
2 組み合わせたいデータを検索し表示させます。

- 電話帳の検索方法は「電話帳ダイヤルでかける」を参照してください。
<電話帳ダイヤルでかける>…(→5-8ページ)

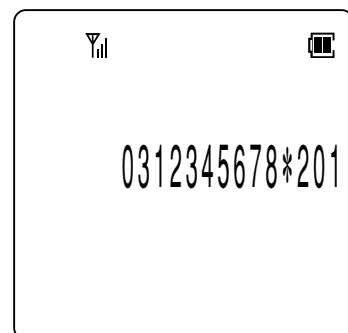


3 を押します。

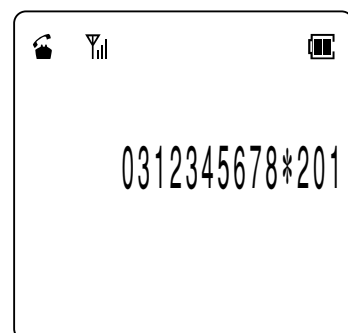
- この後に押されたダイヤルが追加されます。



4    を押します。



5 を押します。(発信)




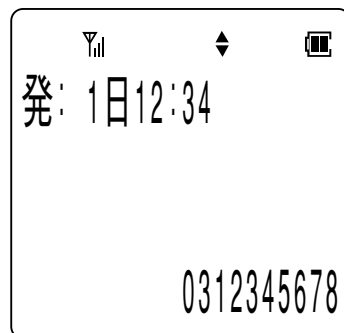
前に電話をかけた相手に再びかける(発信履歴)

かけた相手に再びかける

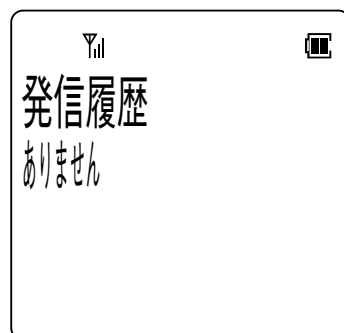
こちらからかけた電話番号の最後の10件を記録し、その電話番号に電話をかけることができます。



電話番号は1件につき24桁まで記録できます。

- 1 待ち受け状態で、 (右ボタン)を押します。

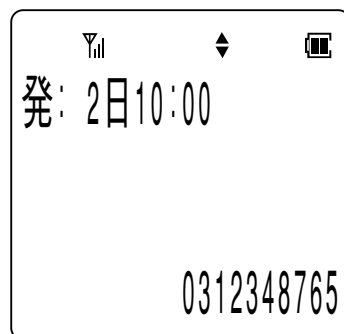


- 発信履歴が1件も記録されていない場合は、ディスプレイに表示が出て、待ち受け状態に戻ります。



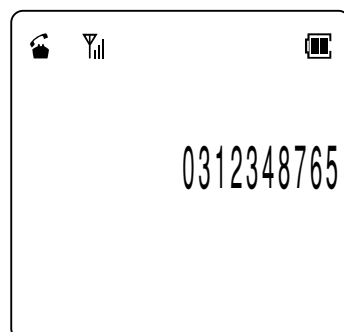
- 2  (下ボタン)または (上ボタン)を押してかけたい相手を選択します。

- 発信履歴の最大10件分が連続して表示されます。



- 3  を押します。

- 表示されている電話番号がダイヤルされます。



Note



- 発信履歴の電話番号は電源を切っても消えません。

5 各モード共通のさらに便利な使い方

ちょっと一言!

- 構内モードで局線に電話をかけるときは、手順1で局線ボタンを押して局線を捕捉する必要があります。
- かけた電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
- 発信履歴を表示中に \odot (左ボタン)を押すと着信履歴の表示に変わります。
- 同じ相手への電話は最新の1件だけが記録されます。
- 最も新しい発信履歴から順に表示されます。
- 短縮操作で発信したときは、発信履歴には短縮番号のみ記録されるため、発信には使用できません。

発信履歴を削除する

発信履歴を検索した後に削除することができます。また、発信履歴の全データを削除することもできます。

記録されたデータの削除

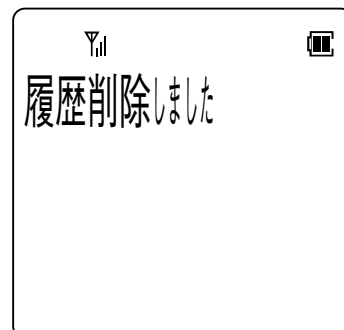
- 1 削除したい発信履歴をディスプレイに表示します。










- 2 \odot (メニューボタン)を押します。
 - ・「削除」が選択されていることを確認します。

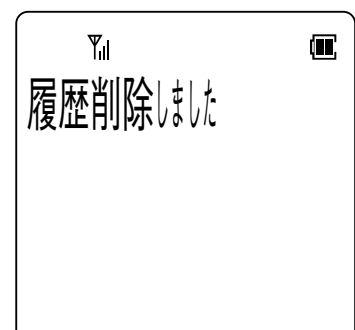
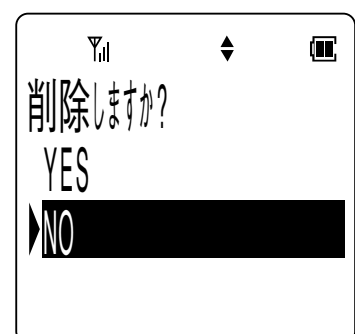


- 3 \odot (メニューボタン)を押します。
 - ・削除が完了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



記録された全データの削除

- 1 発信履歴をディスプレイに表示します。
- 2  (メニューボタン)を押します。
- 3  (下ボタン)または  (上ボタン)で「全体削除」を選択します。
- 4  (メニューボタン)を押します。
- 5  (下ボタン)または  (上ボタン)を押して「YES/NO」を選択します。
- 6  (メニューボタン)を押します。
 - 「YES」を選択した場合は、ピピという確認音が鳴り、発信履歴の全データが削除され、待ち受け状態に戻ります。
 - 「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

電話をかけてきた相手にこちらからかける(着信履歴)

かけてきた相手にこちらからかける

電話がかかってきたときに、電話番号が通知されている場合は、その電話番号を記録します。

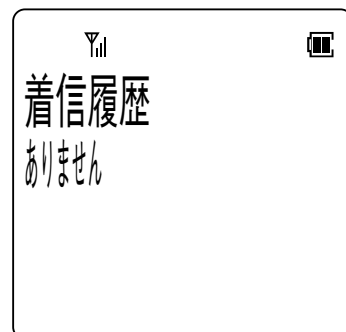
記録件数は最新の10件です。



電話番号は1件につき24桁まで記録できます。

- 1 待ち受け状態で、 (左ボタン)を押します。

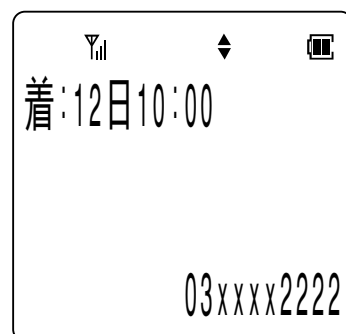


- 着信履歴が1件も記録されていない場合は、ディスプレイに表示が出て、待ち受け状態に戻ります。



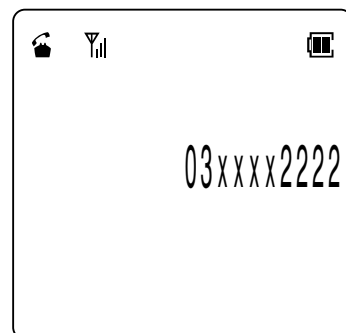
- 2  (下ボタン)または (上ボタン)でかけたい相手を選択します。

- 着信履歴の最大10件分が連続して表示されます。



- 3  を押します。

- 表示されている電話番号がダイヤルされます。

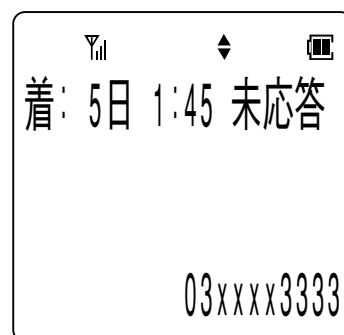
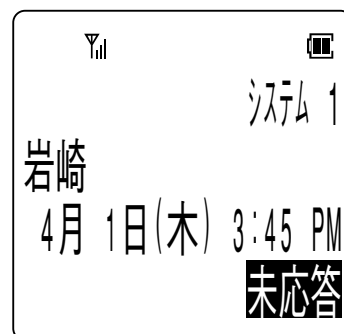



Note

- 着信履歴の電話番号は電源を切っても消えません。
- 同時に二つ以上の電話がかかってきたときにどれかの電話に応答した場合、応答していない電話の着信履歴に「未応答」は表示されず、**未応答**も表示されません。
- お話中に電話がかかってきて、直接局線ボタンを押し換えて応答した場合、その電話の着信履歴には「未応答」は表示され、**未応答**も表示されます。

ちょっと一言!

- 電話番号が通知されている電話がかかってきた場合に、電話に出られなかったときは、待ち受け状態で**未応答**が表示されます。
- 未応答**は着信履歴を表示する操作を行うと消えます。
- 電話機のデータ設定により、**未応答**の表示を行わないようにすることができます。
<未応答着信表示>…(→5-70ページ)



- 電話に出られなかった着信の着信履歴の表示には、時刻の右側に「未応答」が表示されます。
- 内線着信の場合も記録されます。
- 非通知着信の場合は記録されません。
- 発サブアドレスが通知されている場合には、発サブアドレスも記録されます。(区切り文字は「*」です。)
- 構内モードで局線に電話をかけるときは、手順1で局線ボタンを押して局線を捕捉する必要があります。
- 通知された電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
- 着信履歴を表示中に(右ボタン)を押すと発信履歴の表示に変わります。
- 同じ相手からの電話は、最新の1件だけが記録されます。
- 最も新しい着信履歴から順に表示されます。

5 各モード共通のさらに便利な使い方

着信履歴を削除する

着信履歴を検索した後に削除することができます。また、着信履歴の全データを削除することもできます。

記録されたデータの削除

- 1 削除したい着信履歴をディスプレイに表示します。










- 2 (メニューボタン)を押します。
 - ・「削除」が選択されていることを確認します。

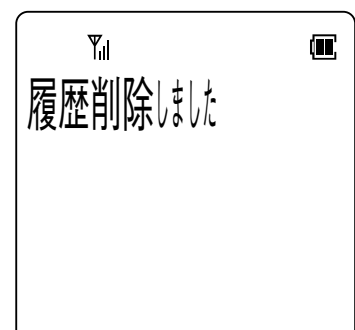
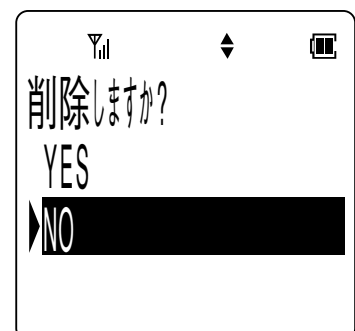
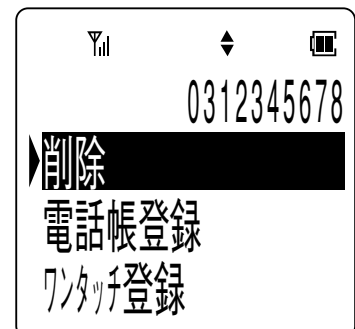


- 3 (メニューボタン)を押します。
 - ・削除が完了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



記録された全データの削除

- 1 着信履歴をディスプレイに表示します。
- 2  (メニューボタン)を押します。
- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押して「全体削除」を選択します。
- 4  (メニューボタン)を押します。
- 5  (下ボタン)または (上ボタン)を押して「YES/NO」を選択します。
- 6  (メニューボタン)を押します。
 - 「YES」を選択した場合は、ピピという確認音が鳴り、着信履歴の全データが削除され、待ち受け状態に戻ります。
 - 「NO」を選択した場合は、データの削除は中止され、待ち受け状態に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

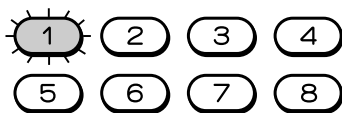
ワンタッチボタンでかける

局線ボタンにワンタッチボタン機能を割り付けて電話をかけることができます。また、 ~ の操作で電話をかけることもできます。

ワンタッチボタンで電話をかける

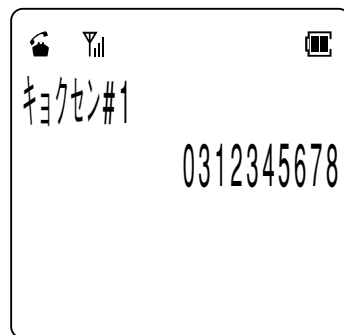
1 待ち受け状態からワンタッチボタン を押します。

- 局線ボタンが緑に点灯し、周期的に2回点滅します。
- しばらくすると相手を呼び出している音が聞こえます。



【例】

- …局線
- …ワンタッチ



2 相手が応答したら、通話できます。

Note

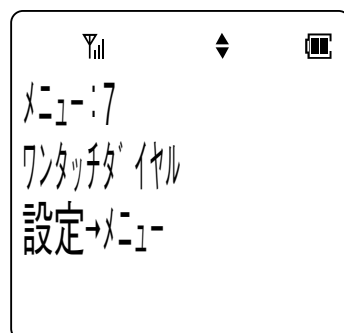
- 手順1の代わりに ~ を押して電話をかけることができます。

ちょっと一言!

- 局線ボタンをワンタッチボタンとしてお使いになるためには、あらかじめ電話機のデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。Fボタンはワンタッチボタンとしてご利用になれません。
- ~ にもダイヤルを24桁まで登録することができます。登録方法については「電話番号を登録する」を参照してください。
<電話番号を登録する>…(→5-30ページ)
- 構内モードで局線にかける場合は、相手の電話番号の前に局線アクセス番号または局線グループアクセス番号(外線発信番号)を登録しておく必要があります。

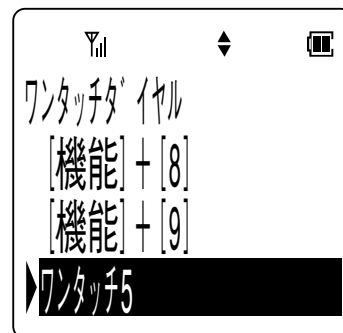
電話番号を登録する

1 待ち受け状態で、 (メニューボタン) の順に押します。



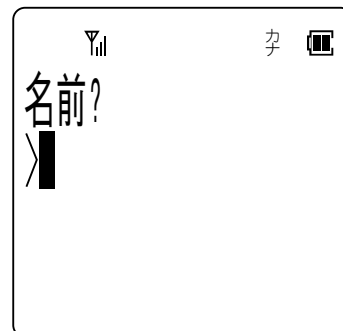
2 ④(メニューボタン)を押します。

- ワンタッチ登録可能なキー名称が表示されます。
- すでに電話番号が登録されているキーは、キー名称の右側に*が表示されます。
- ワンタッチ1～8は、電話機のデータ設定後に表示されます。



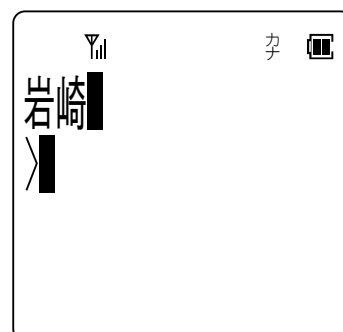
3 電話番号を登録するワンタッチボタンを④(下ボタン)または④(上ボタン)で選択し、④(メニューボタン)を押します。

- 「イヤホンマイク」を選択すると、スイッチ付イヤホンマイクのスイッチに電話番号を登録することができます。
- <スイッチ付イヤホンマイクを使う>
…(→5-59ページ)

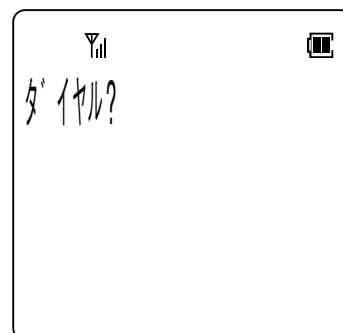


4 登録する相手の名前を入力します。

- 文字の入力方法は「文字を入力する」を参照してください。
- <文字を入力する>…(→5-1ページ)
- 名前を登録しない時は手順5に進みます。

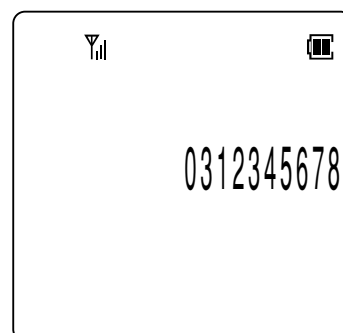


5 ④(メニューボタン)を押します。



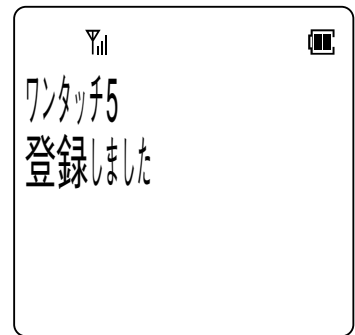
6 登録する相手の電話番号を入力します。

- 入力されたダイヤルが右下から順に表示されます。



5 各モード共通のさらに便利な使い方

- 7 (メニューボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

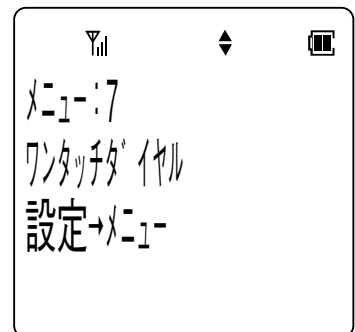


ちょっと一言!

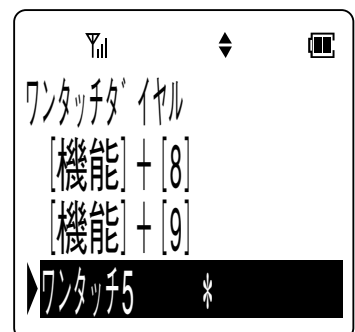
- ワンタッチダイヤルにはダイヤルやポーズおよび(機能)を24桁まで登録することができます。
- ワンタッチボタンを押すだけで電話をかけるには、相手の電話番号の後に(機能)を登録する必要があります。
- ポーズの登録は(機能)(保留)に続けてポーズ時間を秒単位の数字1桁(1~9)で入力します。
- ポーズ時間は1つのポーズで1~9秒です。それ以上のポーズ時間を必要とするときは、続けて複数のポーズを登録してください。
- 電話番号にはリモートダイヤルも登録することができます。
 - リモートダイヤルの登録は、(機能)(保留)に続けて数字「0」(ポーズ0)を入力します。
 - リモートダイヤルを登録すると、ワンタッチダイヤルで電話をかけた後、(機能)を押すことによりポーズ0以降のダイヤルを送出します。

登録した名前や電話番号を修正する

- 1 待ち受け状態で、(メニューボタン) (PQRS)の順に押します。



- 2 (メニューボタン)を押します。



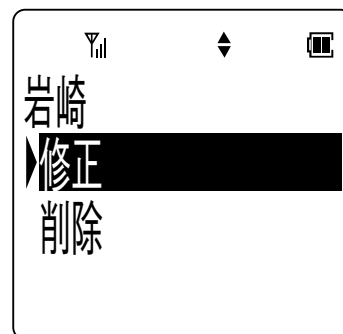
3 修正するワンタッチボタンを○(下ボタン)または○(上ボタン)で選択し、○(メニューボタン)を押します。

- すでに電話番号が登録されている場合は、その内容が表示されます。
- 2秒経過後または○(メニューボタン)を押すと、表示が切り替わります。



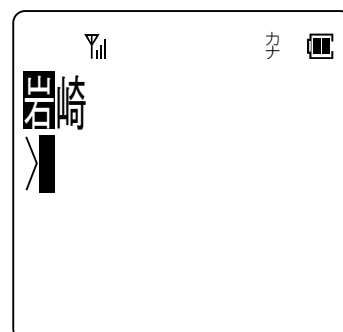
4 ○(下ボタン)または○(上ボタン)を押して「修正」を選択し、○(メニューボタン)を押します。

- 名前修正画面が表示されます。



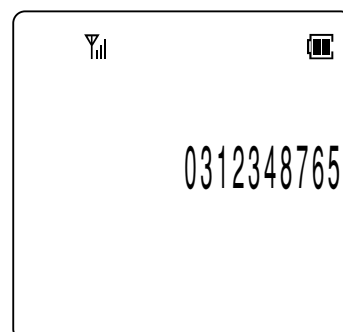
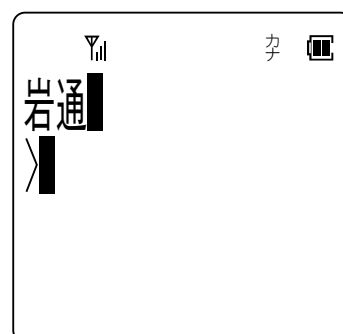
5 名前を修正し、○(メニューボタン)を押します。

- 文字の修正方法は「文字を入力する」を参照してください。
<文字を入力する>…(→5-1ページ)
- 名前を修正しない場合は、手順6に移ってください。



6 電話番号を修正します。

- 電話番号を修正しない場合は、手順7へ移ってください。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

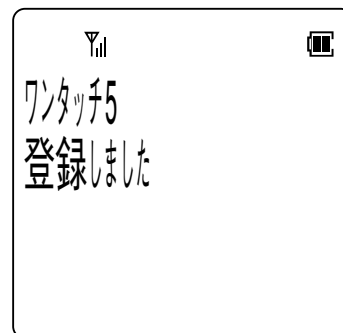
4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利には

6 ご参考に

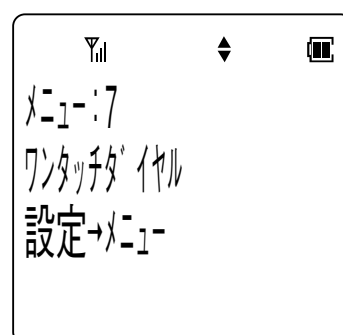
5 各モード共通のさらに便利な使い方

- 7 (メニューボタン)を押します。
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

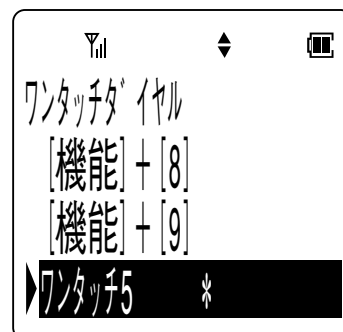


登録した電話番号を削除する

- 1 待ち受け状態で、(メニューボタン) (7 P QRS)の順に押します。



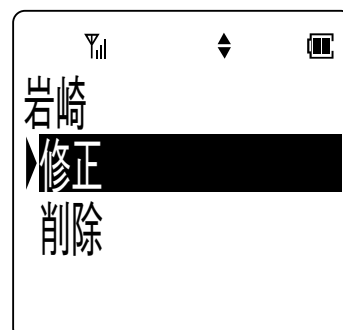
- 2 (メニューボタン)を押します。



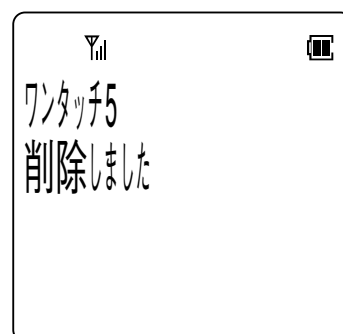
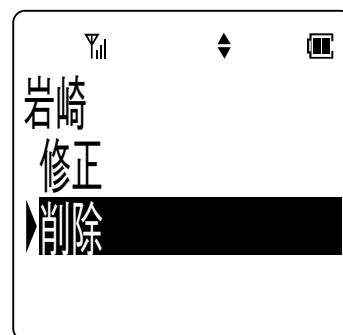
- 3 電話番号を削除するワンタッチボタンを(下ボタン)または(上ボタン)で選択し、(メニューボタン)を押します。



- 2秒経過後または(メニューボタン)を押すと、表示が切り替わります。



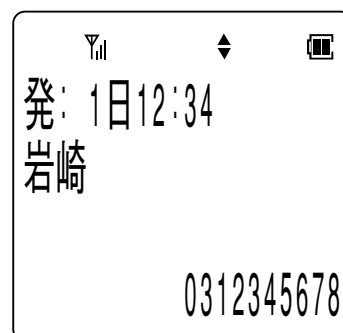
- 4 ○(下ボタン)または○(上ボタン)を押して「削除」を選択し、○(メニューボタン)を押します。



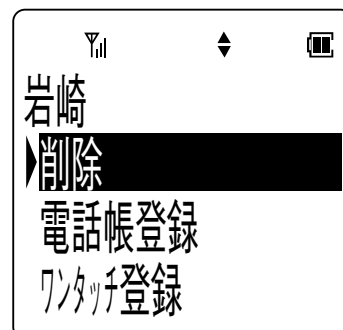
発信履歴や着信履歴の電話番号を登録する

発信履歴や着信履歴の電話番号を、ワンタッチダイヤルに登録することができます。

- 1 登録したい発信履歴または着信履歴のデータを、ディスプレイに表示します。



- 2 ○(メニューボタン)を押します。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

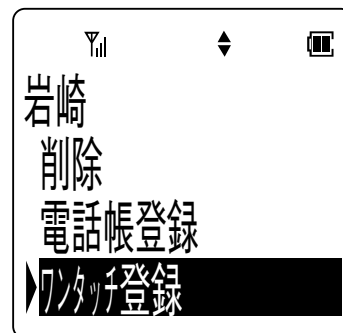
4 トラッキングモードについて

5 さらに便利に使うには

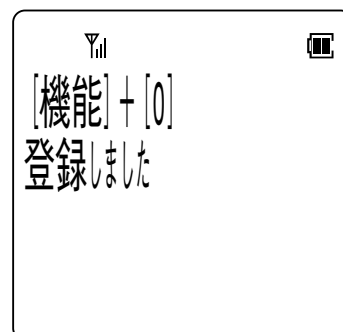
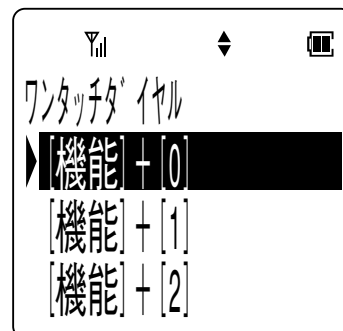
6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

3 ○(下ボタン)または○(上ボタン)を押して「ワンタッチ登録」を選択し、○(メニューボタン)を押します。

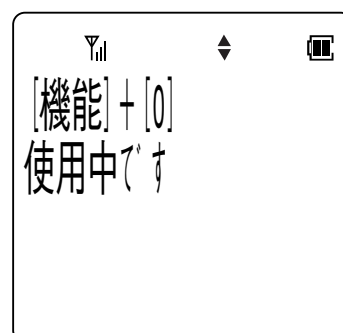


4 ○(下ボタン)または○(上ボタン)を押して登録するワンタッチボタンを選択し、○(メニューボタン)を押します。



ちょっと一言!

- 登録するワンタッチボタンが既に使われている場合は、その旨のメッセージが表示され、再び手順4の操作を行います。
- ワンタッチダイヤルに名前を登録する方法は、「登録した名前や電話番号を修正する」を参照してください。
<登録した名前や電話番号を修正する>
…(→5-32ページ)



電話帳ダイヤルの電話番号を登録する

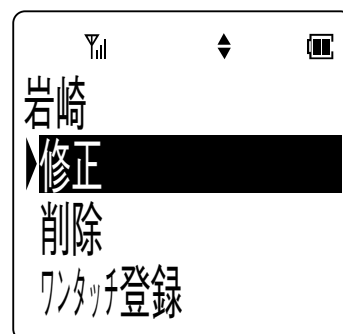
電話帳ダイヤルの電話番号を、ワンタッチダイヤルに登録することができます。

1 登録したい電話帳ダイヤルのデータを、ディスプレイに表示します。

- 電話帳ダイヤル検索方法は、「電話帳ダイヤルでかける」を参照ください。
<電話帳ダイヤルでかける>…(→5-8ページ)



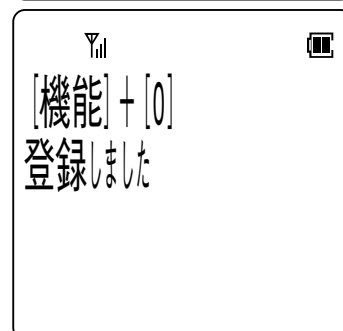
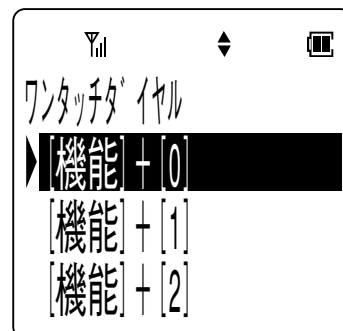
2 (メニューボタン)を押します。



3 (下ボタン)または(上ボタン)を押して「ワンタッチ登録」を選択し、(メニューボタン)を押します。



4 (下ボタン)または(上ボタン)を押して登録するワンタッチボタンを選択し、(メニューボタン)を押します。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

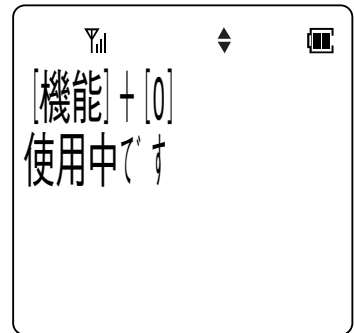
5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

ちょっと一言!

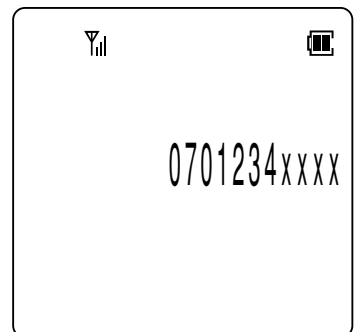
- 登録するワンタッチボタンが既に使われている場合は、その旨のメッセージが表示され、再び手順4の操作を行います。
- ワンタッチダイヤルに名前を登録する方法は、「登録した名前や電話番号を修正する」を参照してください。
<登録した名前や電話番号を修正する>
…(→5-32ページ)



スピーカで聞きながら電話をかける

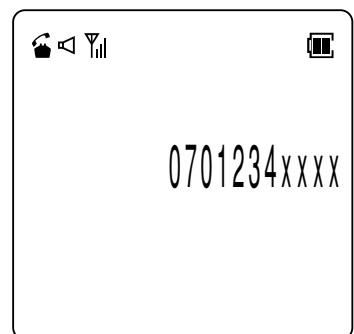
呼出音や相手の声をスピーカで聞くことができます。

1 電話番号をダイヤルします。



2 (F)を1秒以上押します。

- ・スピーカマークが点灯し、スピーカから呼出音が聞こえます。



3 相手の方と話すには(F)を押し通話します。

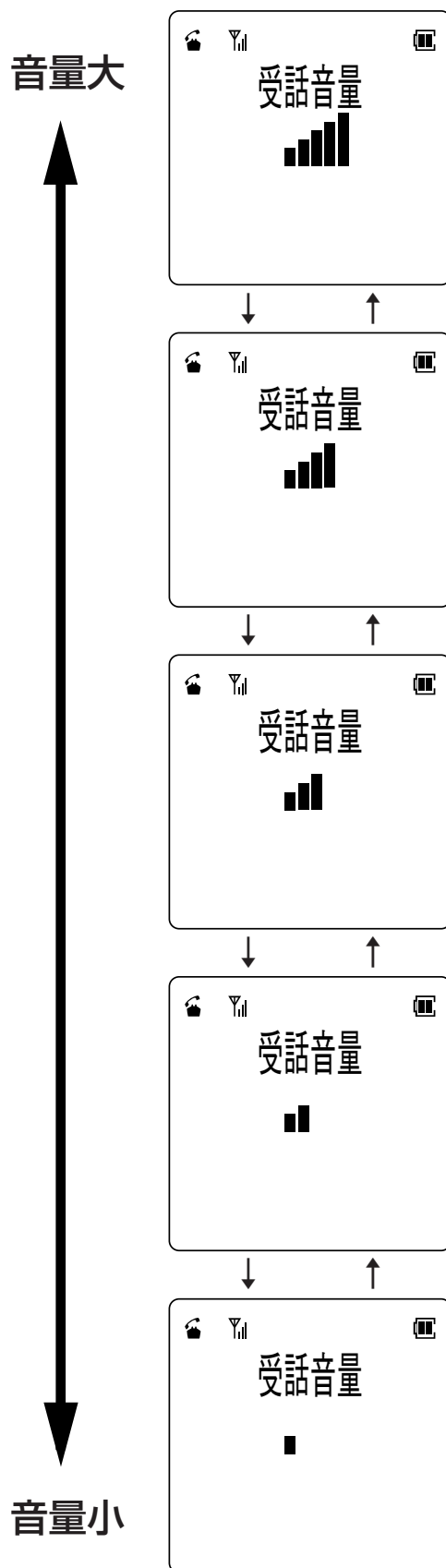
ちょっと一言!

- スピーカを使用したままでは、こちらの音声が相手に伝わりません。
- 通話中にスピーカを使用したい時は(F)を押します。
(押すたびにスピーカのオン/オフが切り替わります)
- (F)はデータ設定の初期値で「スピーカ」に設定されています。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。
- スピーカ音量を調節したいときは、通話中(スピーカ使用中)に(O)(O)(上下ボタン)を押して調節してください。

受話音量を調節する

通話をしている間に相手の声の大きさを5段階に調節できます。

- 1 通話中に⊙(下ボタン)または⊙(上ボタン)を押します。
- 2 ⊙(下ボタン)を押すと↓の方向で、⊙(上ボタン)を押すと↑の方向で順番に受話音量が変わります。
- 3 お好みの音量に調節した後、約2秒で元の表示に戻ります。



ちょっと一言!

- 通話を終了しても設定した音量は変わりません。

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利には

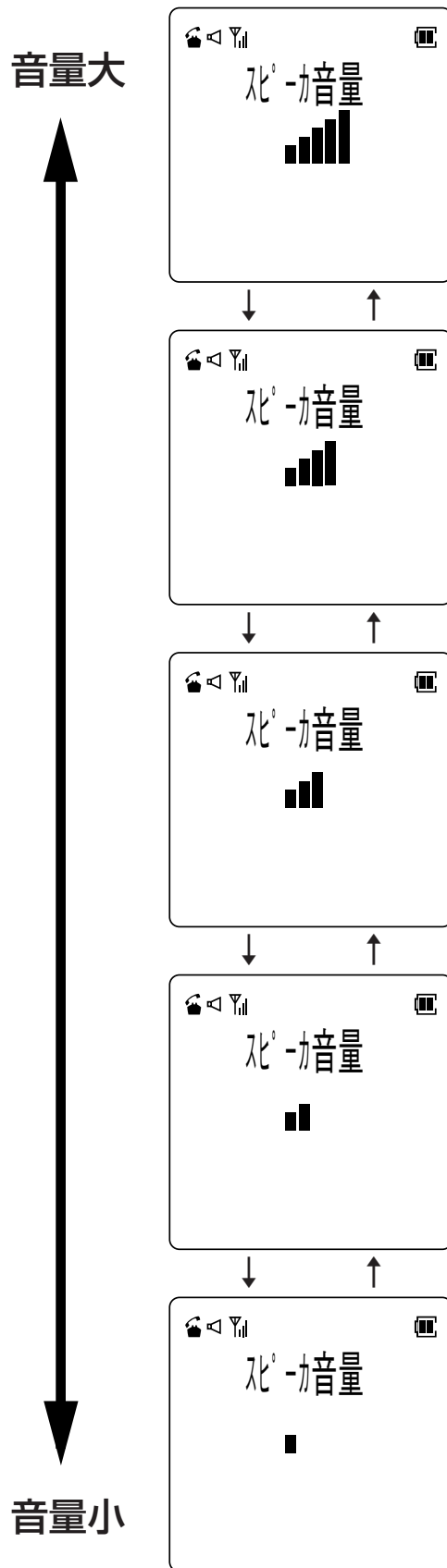
6 参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

スピーカ音量を調節する

スピーカ使用中に相手の声の大きさを5段階に調節できます。

- 1 通話中(スピーカ使用中)に、
⊖(下ボタン)または⊕(上ボタン)を押します。
- 2 ⊖(下ボタン)を押すと↓の方向で、⊕(上ボタン)を押すと↑の方向で順番にスピーカ音量が変わります。
- 3 お好みの音量に調節した後、約2秒で元の表示に戻ります。







ちょっと一言!

●スピーカの使用を終了しても、設定した音量は変わりません。

着信音量を調節する

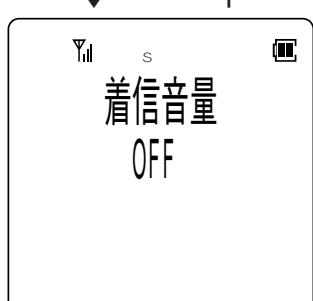
電話がかかってきたときに鳴る着信音の大きさを3段階に調節できます。また、着信音を鳴らないようにすることもできます。

- 1 待ち受け状態、または着信中に  (下ボタン) または  (上ボタン) を押します。
- 2  (下ボタン) を押すと ↓ の方向で、 (上ボタン) を押すと ↑ の方向で順番に着信音の音量が変わります。
- 3 お好みの音量に調節した後、約2秒で元の表示に戻ります。

音量大



音量小



ちょっと一言!




●電源を切っても設定した音量は変わりません。

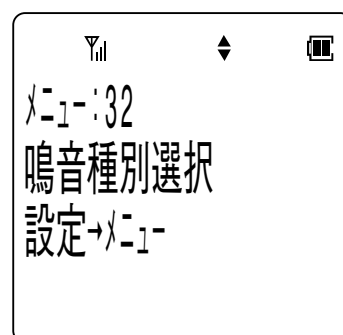
5 各モード共通のさらに便利な使い方

Note




- 着信音が鳴らないように設定されているときはSマークが点灯します。
- バイブレーション着信が設定されているとき、ステップトーンはバイブレーション
→小→中→大となります。
- マナーモード中はマナー設定で選択された動作に従います。
<マナーモードの機能を選択する>…(→5-47ページ)

着信の種類ごとに音をかえる

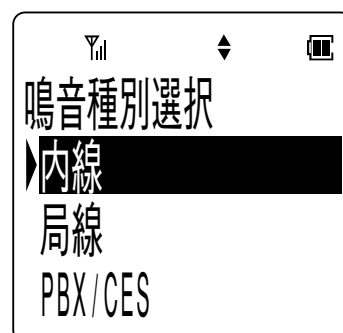
- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)  (サ DEF)  (カ ABC) の順に押して「鳴音種別選択」を表示させます。





- 2  (メニューボタン) を押します。

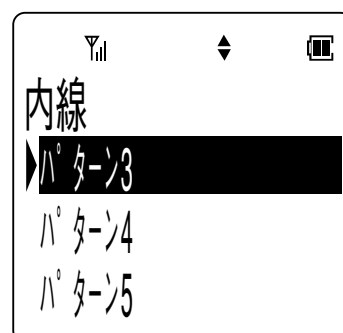
- 3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して着信の種類を選択し、 (メニューボタン) を押します。

・現在選択されている着信音が鳴ります。



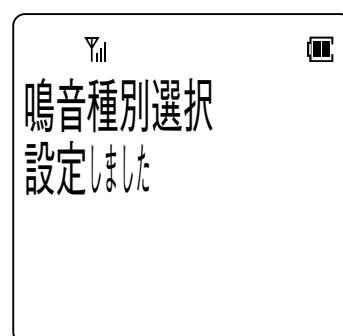
- 4  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して音の種類を選択します。

・ (下ボタン) または  (上ボタン) を押すたびに選択された着信音が鳴ります。



- 5  (メニューボタン) を押します。

・登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

ちょっと一言!




- 設定できる着信の種類は以下の通りです。
 - 内線着信
 - 局線着信
 - PBX/SES着信
 - 時計アラーム
 - トランシーバ着信
 - ドアホン着信
- 選択できる着信音は以下の通りです。
 - パターン1~6
 - ドアホン1~2
 - メロディ1：エンターテナー/ジョプリン
 - メロディ2：四季~春~/ビバルディ
 - メロディ3：軍隊行進曲/シューベルト
 - メロディ4：アビニヨンの橋の上で/フランス民謡
 - メロディ5：故郷の空/スコットランド民謡

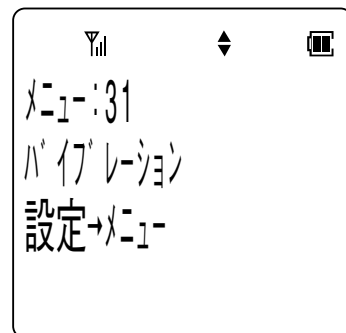
Note






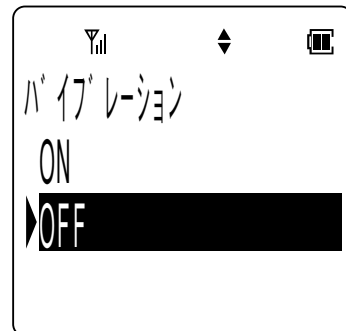
- 設定した電話機の着信音のみ変更されます。

着信を振動で知らせる(バイブレーション着信)

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
 (サ DEF)  (1 ア) の順に押して「バイブレーション」を表示させます。



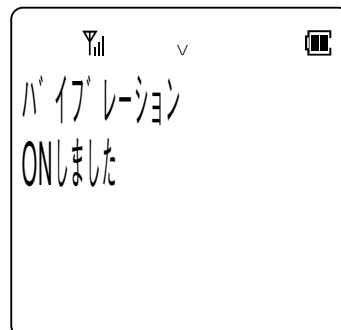
- 2  (メニューボタン) を押します。
- 3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押してバイブレーションの「ON/OFF」を選択します。



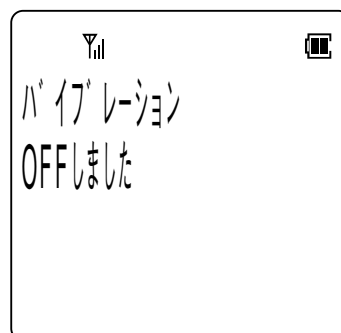
4 (メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合



ちょっと一言!

- バイブレーションが設定されているときは、Vマークが点灯します。
- バイブレーションを設定すると、着信音量に関係なく電話がかかってきたときに振動します。
着信音がある場合は、着信音とバイブレーションが同時に行われます。
- 着信音量が「ステップトーン」でバイブレーションが設定されている場合は、一定時間(10秒)バイブレーションを行った後にステップトーンの着信音となります。この時、バイブレーションは停止します。
- マナーモードになっている場合は、マナー設定のバイブレーションの設定に従います。
<マナーモードの機能を選択する>…(→5-47ページ)

Note

- 充電器に置いているときは、バイブレーションは行いません。
- 音声呼出では、バイブレーションは行いません。

5 各モード共通のさらに便利な使い方

マナーモード

周囲の迷惑にならないように、着信音、確認／警告音、バイブレーションの機能をボタン一つであらかじめ設定した内容に一時的に変更します。

マナーモードを設定する

- 1 待ち受け状態で、**(# マナ)**を1秒以上押します。
 - 確認音はマナー設定に従います。

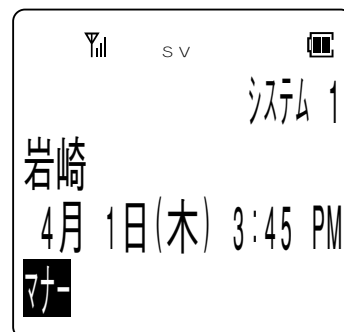
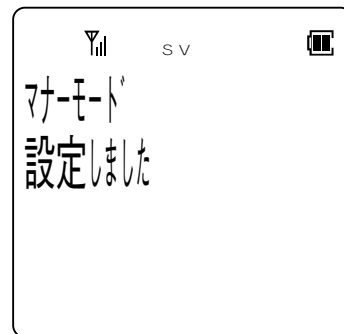
ちょっと一言!

- マナーモードが設定されているときは、待ち受け状態でマナーマークが表示されます。
- 電源を切ってもデータは保持されます。
- マナーモード中はマナー設定に従ってSマーク、Vマークが点灯します。

Note

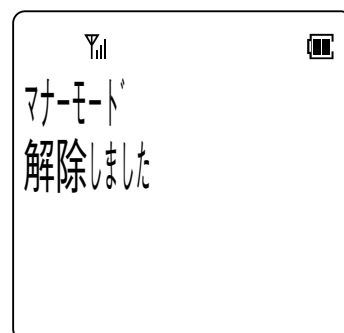


- キーロック中の操作は無効です。






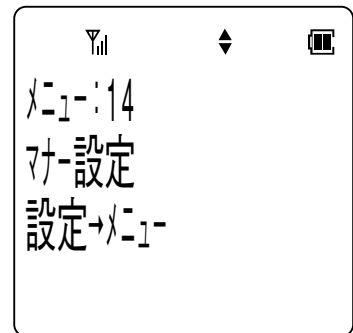
マナーモードを解除する

- 1 マナーモード状態で、**(# マナ)**を1秒以上押します。
 - 解除が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

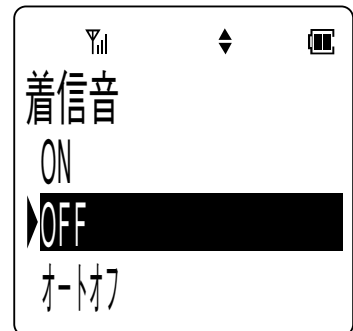





マナーモードの機能を選択する




- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)   の順に押して「マナー設定」を表示させます。





- 2  (メニューボタン)を押します。

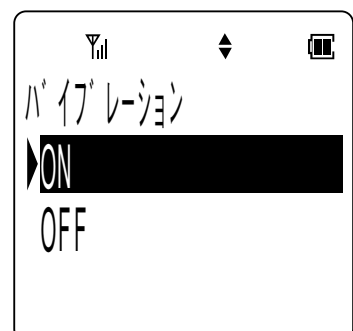



- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押して着信音の「ON/OFF/オートオフ」を選択し、 (メニューボタン)を押します。

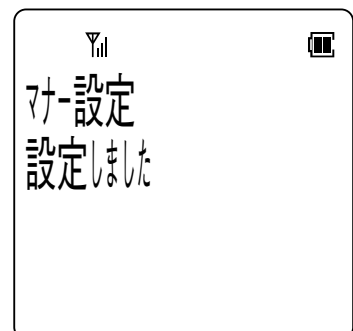
- 4  (下ボタン)または (上ボタン)を押して確認音/警告音の「ON/OFF」を選択し、 (メニューボタン)を押します。



- 5  (下ボタン)または (上ボタン)を押してバイブレーションの「ON/OFF」を選択します。



- 6  (メニューボタン)を押します。
• 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

5 さらに便利には

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

ちょっと一言!

- バイブレーションを設定すると、着信音量に関係なく電話がかかってきたときに振動します。着信音がある場合は、着信音とバイブレーションが同時に行われます。
- 着信音量が「ステップトーン」でバイブレーションが設定されている場合は、一定時間(10秒)バイブレーションを行った後にステップトーンの着信音となります。この時、バイブレーションは停止します。
- マナーモードになっている場合は、マナー設定のバイブレーションの設定に従います。
- 着信音設定でオートオフを選択した場合は、着信音を30秒間鳴音した後に鳴音を停止させます。またこのときに新たな着信(優先度の高い着信)が発生した時は、その時点から30秒間鳴音します。

Note



- 充電器に置いているときは、バイブレーションは行いません。

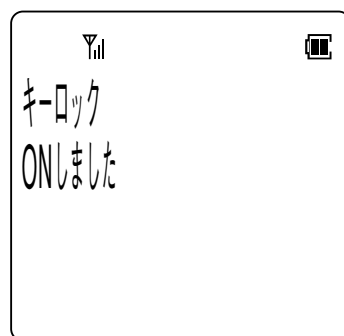
誤操作の防止(キーロック)

電話機を持ち歩くときなどに間違えてボタンを押してしまわないようにするには、キーロックを設定すると便利です。



キーロックを設定する

1 待ち受け状態で、を1秒以上押します。

- ・キーロック設定が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



ちょっと一言!

- キーロックの設定は電源を切ると解除されます。
- 電話がかかってきたときに、を1秒以上押すと電話を受けことができ、通話中は一時解除されます。通話を切ると再びキーロックが設定されます。
- エニーキー応答設定がONの時も、キーロックが優先されます。
- 通話中にはキーロックの設定操作、解除操作はできません。
- キーロック中であっても時刻のアラーム鳴音停止、着信中の鳴音停止(クイックサイレント)をを押して行うことができます。

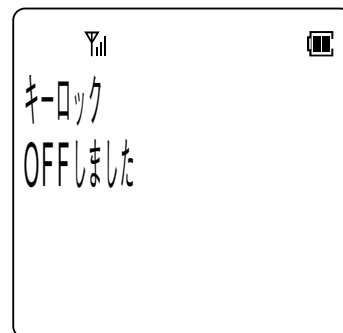
Note

- キーロック中は、ディスプレイ、ダイヤルライトの点灯はしません。
- キーロック中にボタンを押すと、ディスプレイに「キーロック」と一定時間表示されます。

キーロックを解除する




- 1 キーロック状態で、を1秒以上押します。

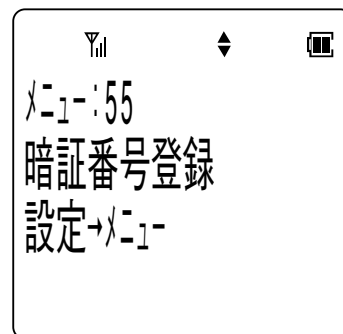
- ・キーロック解除が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



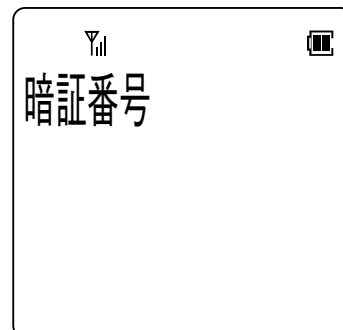
暗証番号の登録／変更

ダイヤルロック、電話帳ロックを設定／解除するために必要な暗証番号(4桁)を登録します。

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)   の順に押して「暗証番号登録」を表示させます。

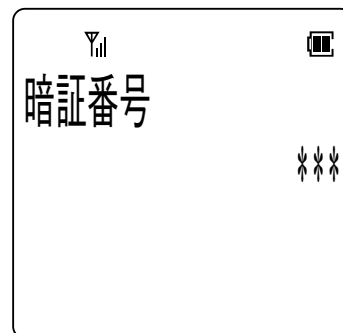


- 2  (メニューボタン) を押します。

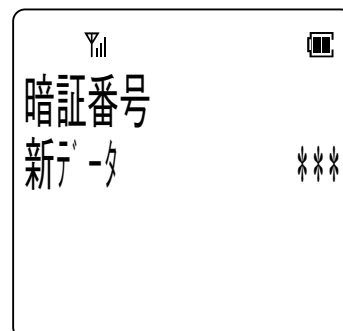


5 各モード共通のさらに便利な使い方

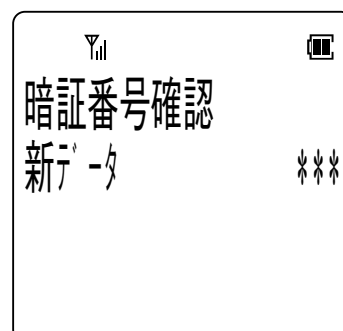
- 3 暗証番号が登録済みの場合は、現在の暗証番号4桁(0000～9999)を入力します。



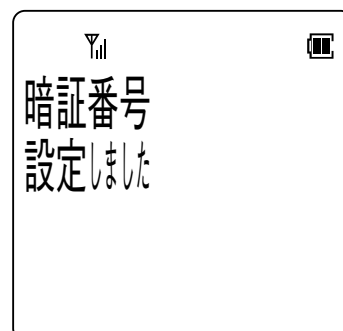
- 4 新しい暗証番号4桁を入力します。



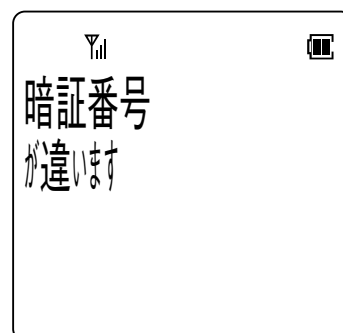
- 5 新しい暗証番号4桁を確認のためもう一度入力します。



- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



- 登録済み暗証番号及び暗証番号確認の入力が誤っていると、ピピピピピという警告音が鳴ります。



Note

- 登録した暗証番号は、ダイヤルロックや電話帳ロックを解除するときには必要ですので、忘れないように気を付けてください。万一、登録した暗証番号を忘れてしまったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 暗証番号の削除はできません。
- 暗証番号を新規登録する場合は、現在の暗証番号の入力は省略されます。
- 暗証番号は電源を切っても消えません。
- 入力した番号は*で表示されます。

電話をかけられないようにする(ダイヤルロック)



あらかじめダイヤルロックを設定しておきますと、他の人に電話をかけられないようにすることができます。ダイヤルロックを設定するにはあらかじめ暗証番号の登録が必要です。

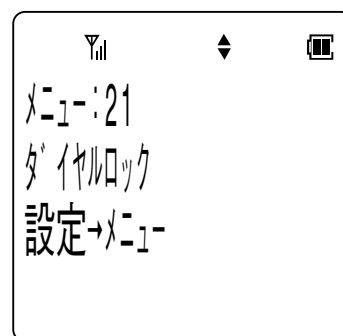
ダイヤルロックを設定すると…

- 構内モードおよびトランシーバモードの各モードでは電話をかけることができません。
- 電話を受けることはできます。
- 電源を入れたり切ったりすることはできます。
- キーロック以外の登録操作は行えません。

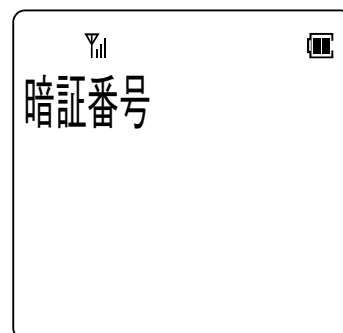
ダイヤルロックの設定

1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)

 (カ)  (ア) の順に押して「ダイヤルロック」を表示させます。



2  (メニューボタン)を押します。

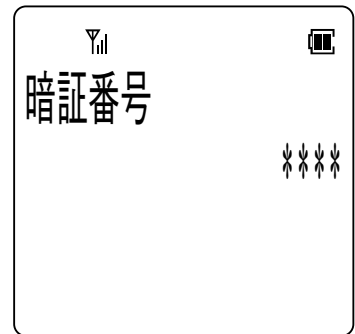


5 各モード共通のさらに便利な使い方

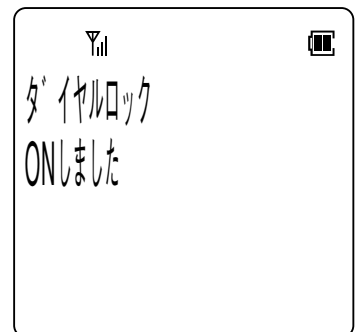
- 暗証番号が登録されていないときはピピピピピという警告音が鳴り、ダイヤルロックを設定することはできません。
<暗証番号の登録>…(→5-49 ページ)



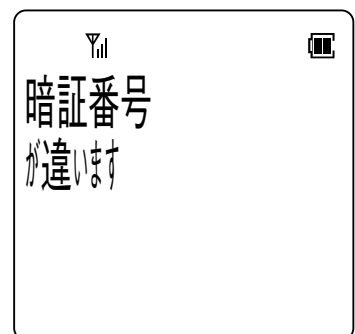
3 登録されている暗証番号4桁を入力します。



- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

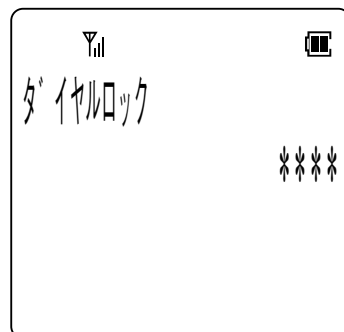


- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときには、ピピピピピという警告音が鳴ります。



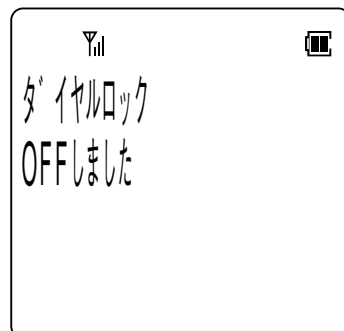
ダイヤルロックの解除

- 1 登録されている暗証番号4桁を入力します。

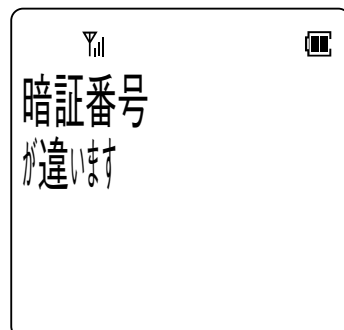


- 2 (メニューボタン)を押します。

- 解除が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときには、ピピピピピという警告音が鳴ります。



ちょっと一言!

- ダイヤルロックの解除を途中でやめたいときには、を押してください。

Note

- ダイヤルロック中に無効なボタンを押すと、ディスプレイに“ダイヤルロック”と表示されます。
- ダイヤルロックの設定は、電源を切っても解除されません。
- キーロックとダイヤルロックが両方とも設定されているときは、キーロックを解除した後でダイヤルロックを解除してください。
- 登録した暗証番号を忘れてしまったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

5 各モード共通のさらに便利な使い方




電話帳を開けないようにする(電話帳ロック)

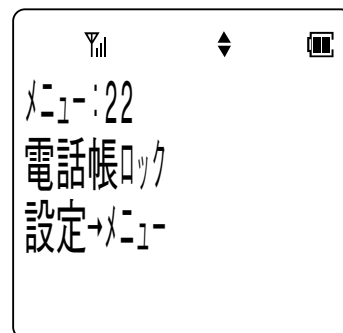
あらかじめ電話帳ロックを設定しておきますと、他の人に電話帳を開かれないようにすることができます。電話帳ロックを設定するにはあらかじめ暗証番号の登録が必要です。

電話帳ロックを設定すると…

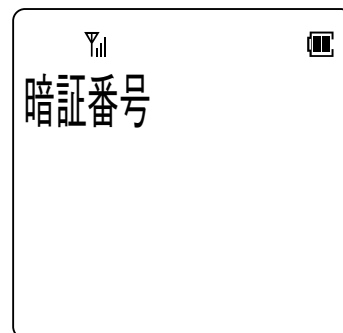
- 電話帳を開くことができなくなります。
- 電話をかけたり、受けることはできます。
- 電源を入れたり切ったりすることはできます。

電話帳ロックの設定／解除

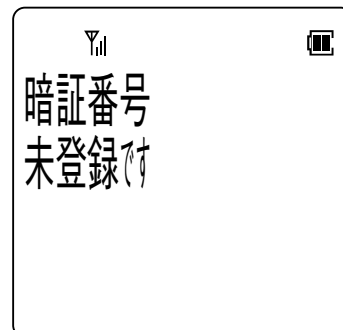
- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
  の順に押して「電話帳ロック」
を表示させます。



- 2  (メニューボタン)を押します。



- ・暗証番号が登録されていないときはピピピピピという警告音が鳴り、電話帳ロックを設定することはできません。
<暗証番号の登録>…(→5-49 ページ)



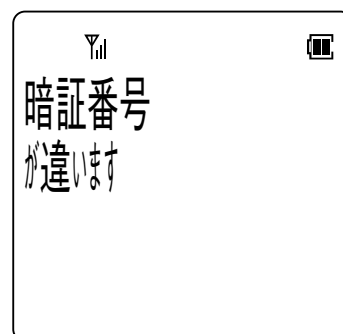
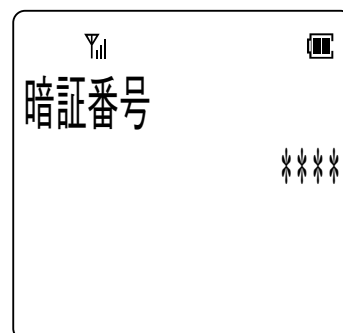
3 登録されている暗証番号4桁を入力します。

- 登録されている暗証番号と入力暗証番号が違うときはピピピピピという警告音が鳴り、電話帳ロックを設定することはできません。

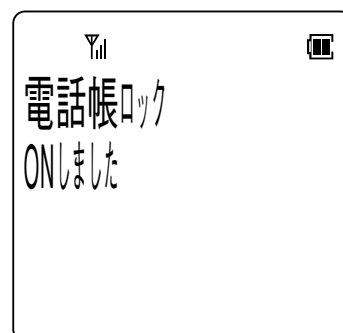
4 (下ボタン) または (上ボタン) を押して「ON/OFF」を選択します。

5 (メニューボタン) を押します。

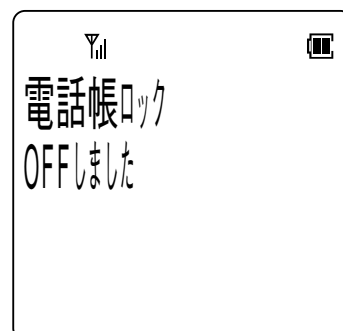
- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



設定した場合



解除した場合



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについで

4 モードに切り替えて

5 さらに便利には

6 参考に


5 各モード共通のさらに便利な使い方

ちょっと一言!




- 電話帳ロックの解除を途中でやめたいときは、を押してください。

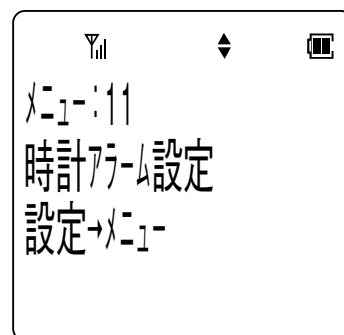
Note






- 電話帳ロック中にを押すと、ディスプレイに“電話帳ロック”と表示されます。
- 電話帳ロックの設定は、電源を切っても解除されません。
- キーロックまたはダイヤルロックと電話帳ロックが設定されているときは、キーロックまたはダイヤルロックを解除した後で電話帳ロックを解除してください。
- 登録した暗証番号を忘れてしまったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。


アラーム時刻を設定する

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)
  の順に押して「時計アラーム設定」を表示させます。

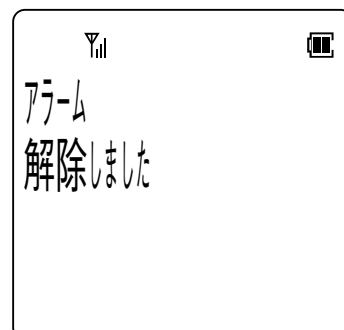


- 2  (メニューボタン)を押します。
- 3  (下ボタン)または (上ボタン)で時計アラーム設定の「ON/OFF」を選択します。



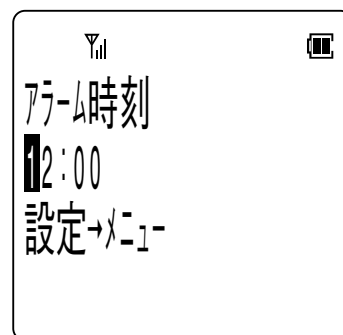
- 4  (メニューボタン)を押します。
 - OFFが選択されているときは、ピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

解除した場合



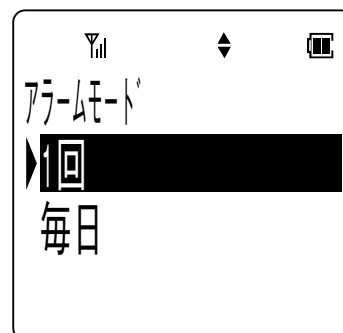
5 アラーム時刻を設定します。

- 時刻は24時間制です。

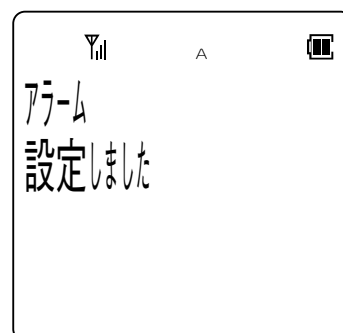


6 (メニューボタン)を押します。

7 (下ボタン)または(上ボタン)を押してアラームモードの「1回/毎日」を選択します。



8 (メニューボタン)を押します。



ちょっと一言!

- アラームが設定されているときは、Aマークが点灯します。
- アラーム音は着信鳴音種別設定で設定された音になります。
- アラーム音量は着信音量と同じになります。マナーモード時はマナー設定に従います。
- アラーム鳴音時間は1分間です。
- アラーム鳴音を停止するときは(電話)を押します。キーロック中でも(電話)を押すとアラーム鳴音は停止します。
- 電源を切ってもデータは保持されます。

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

5 さらに便利に使うには

6 ご参考に

5 各モード共通のさらに便利な使い方

32Kデータ通信

32Kデータ通信用の市販アダプタなどを介してパソコンやPDA(携帯情報端末)のデータ通信が利用できます。

- PIAFS(PHSインターネットアクセスフォーラム)準拠の伝送方式を採用したデータ通信がご利用いただけます。
- 発信や着信の応答は、パソコンやPDAで操作します。操作の詳細や設定については32Kデータ通信用アダプタなどの取扱説明書をご覧ください。

1 32Kデータ通信用アダプタなどを利用してパソコンなどと電話機のデータコネクタを接続ケーブルで接続します。

- ・接続ケーブルのプラグは十分に奥まで差し込んでください。

2 パソコン等を使って、32Kアダプタ(データカード)等の設定を行います。

3 本電話機の32Kデータ通信の設定が自動的に行われます。

- ・32Kデータ通信の設定が完了すると、ピピと鳴り、約2秒間「DATA通信OK」と表示された後、元の状態に戻ります。




ちょっと一言!

- 接続ケーブルを接続したままでも、通常の音声通話は可能です。

Note



- 32Kデータ通信の発信、着信および通信中は、以外の電話機での操作はすべて無効となります。
- ダイヤルロックが設定されているときは、発信できません。32Kデータ通信の発信をするときは、あらかじめダイヤルロックを解除してください。

スイッチ付イヤホンマイクを使う

イヤホンマイク端子に市販のスイッチ付イヤホンマイクを接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりすることができます。

電話をかける

あらかじめワンタッチダイヤルのイヤホンマイクにかけたい電話番号を登録しておけば、電話番号をダイヤルしたり、電話帳ダイヤルを呼び出したりしなくてもスイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押すだけで電話をかけられます。

1 スイッチ付イヤホンマイクを接続します。

- イヤホンマイク端子にスイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込みます。

2 スイッチをピピと鳴る(約1.5秒)まで押したままにします。

- 登録されている番号に電話がかかります。

3 通話します。

4 スイッチをピーと鳴る(約1.5秒)まで押したままにします。

- 電話が切れます。
- 本体の(☎)を押しても通話は終了します。

電話を受ける

1 スイッチ付イヤホンマイクを接続します。

- イヤホンマイク端子にスイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込みます。

2 電話がかかってくると、着信音が鳴ります。

- 着信音はスピーカから聞こえます。

5 各モード共通のさらに便利な使い方

3 スイッチをピピと鳴る(約1.5秒)まで
押したままにします。

- 本体の(📞)を押しても電話を受けることはできません。

4 通話します。

5 スイッチをピーと鳴る(約1.5秒)まで
押したままにします。




- 電話が切れます。
- 本体の(📞)を押しても通話は終了します。

ちょっと一言!

- ワンタッチダイヤルの設定方法によりダイヤルを登録できます。詳しくは、ワンタッチダイヤルを参照してください。
<ワンタッチボタンでかける>…(→5-30ページ)
- イヤホンマイクの規格は、φ2.5の3極プラグです。

いろいろな機能を設定する

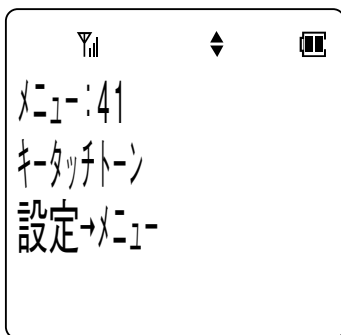
ご使用方法にあわせて、電話機のいろいろな機能を設定することができます。

-  (メニューボタン) を押したときに表示されるメニュー項目は、<メニューボタンで設定できる機能の一覧>…(→6-1ページ)でご確認ください。
- 操作を途中でやめたいときは  を押してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。  を押すと前の画面に戻ることができます。
- 登録操作中に電話がかかってくると登録は無効となり、着信音が鳴ります。通話が終わってからもう一度最初からやり直してください。

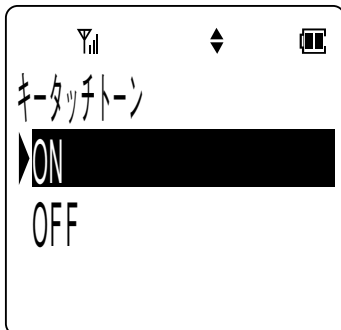
5 各モード共通のさらに便利な使い方

操作するときの音を消す(キータッチトーン)

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン) の順に押して「キータッチトーン」を表示させます。



- 2 (メニューボタン) を押します。

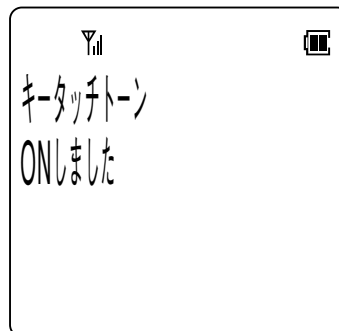


- 3 (下ボタン) または (上ボタン) を押してキータッチトーンの「ON/OFF」を選択します。

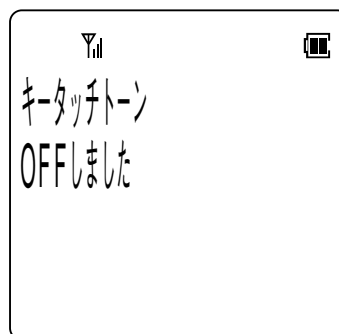
- 4 (メニューボタン) を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

音を出したい場合

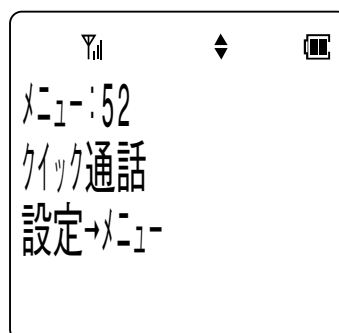



音を消したい場合

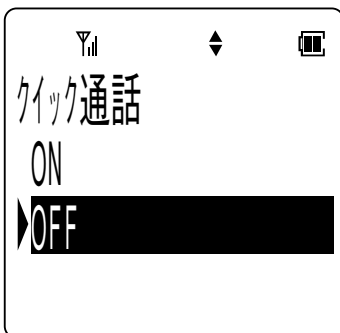




クイック通話


- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン) の順に押して「クイック通話」を表示させます。



- 2  (メニューボタン)を押します。

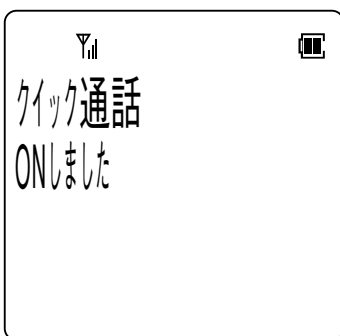


- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押してクイック通話の「ON／OFF」を選択します。

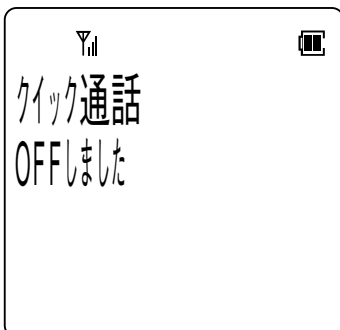
- 4  (メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。


設定した場合





解除した場合

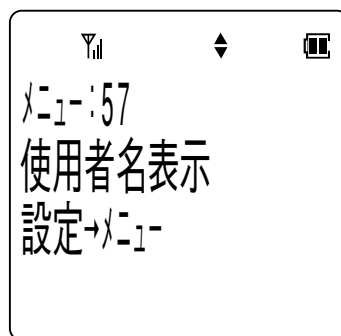



ちょっと一言!

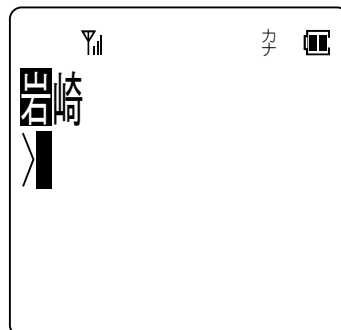
- クイック通話を設定したとき、電話を受けるときや切るときは以下の手順で行ってください。
 - 1.電話がかかってきたときは、充電器から取り上げた後そのまま相手の方と通話してください。
 - 2.通話が終わったらそのまま電話機を充電器に戻してください。自動的に通話が切れます。
- 電話をかけるときに、充電器から取り上げた後を押さずにそのままダイヤルできるようにクイック通話を設定することもできます。この場合には電話機の工事でデータ設定が必要です。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

使用者名表示



- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)  の順に押して「使用者名表示」を表示させます。




- 2  (メニューボタン)を押します。



5 各モード共通のさらに便利な使い方

3 現在登録されている名称が上段に表示されるので、 (左ボタン) または  (右ボタン) を押してカーソルを移動し、新しい名称を入力してください。

- ・ <文字を入力する>…
(→5-1ページ)




4  (メニューボタン) を押します。

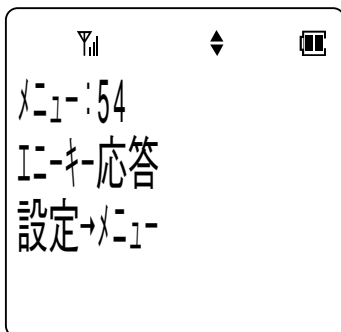
- ・ 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。


ちよっと一言!

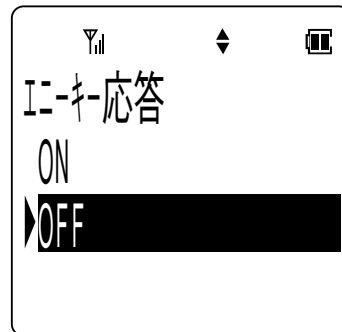
- 待ち受け状態のとき、ディスプレイの中段に登録された名称が表示されます。



ダイヤルを押すだけで着信に 応答する(エニーキー応答)


1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)  (5 ナ JKL)  (4 ノ GHI) の順に押して「エニーキー応答」を表示させます。



2  (メニューボタン) を押します。

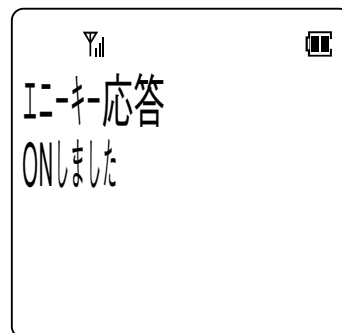


3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押してエニーキー応答の「ON/OFF」を選択します。

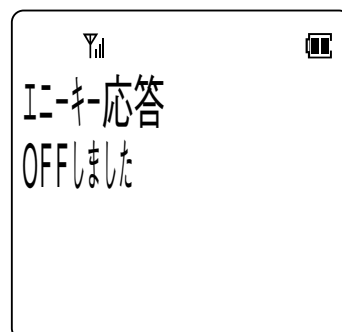
4  (メニューボタン) を押します。

- ・ 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合



ちょっと一言!

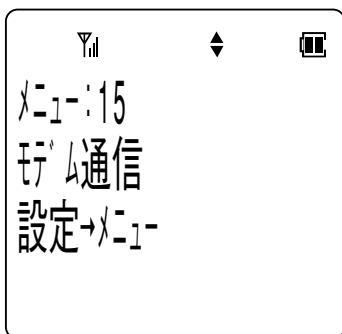
- エニーキー応答を設定すると、電話がかかってきたとき **0** (フアン記号) ~ **9** (WラXYZ)、***** (ハッピロック)、**#** (マナー) を押しても、電話に出ることができません。

Note

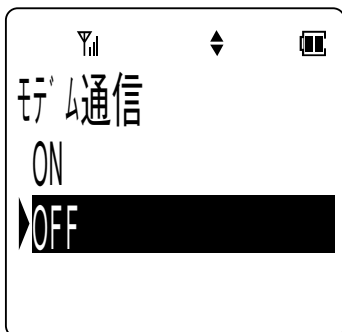
- キーロック中にエニーキー応答はできません。キーロック中に着信応答するには **0** を1秒押し続けます。

モデム通信

- 1 待ち受け状態で、**0** (メニューボタン) **1** (ア) **5** (ナ JKL) の順に押して「モデム通信」を表示させます。



- 2 **0** (メニューボタン) を押します。

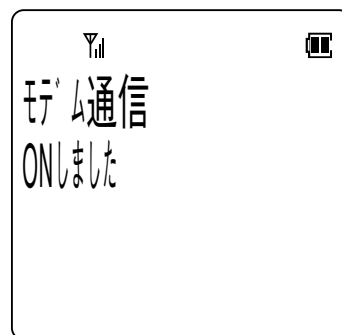


- 3 **0** (下ボタン) または **0** (上ボタン) を押してモデム通信の「ON/OFF」を選択します。

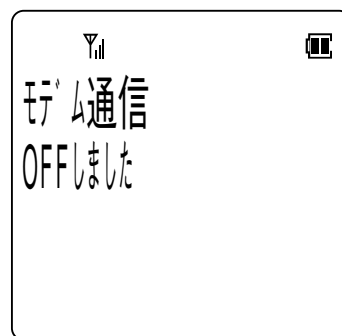
- 4 **0** (メニューボタン) を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合



ちょっと一言!

- モデム通信を設定すると、電話機のイヤホンマイク差込口に接続した市販モデムで、データ通信ができます。
- 電話機は、モデムからのダイヤルで電話をかけることはできません。電話機からの操作で通信相手と接続してから通信を開始してください。
- モデムを使用したデータ通信はモデム通信が設定され、イヤホンマイク差込口に通信ケーブルが差し込まれた状態で、可能となります。

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トラッキングについて

5 さらに便利には




6 参考に

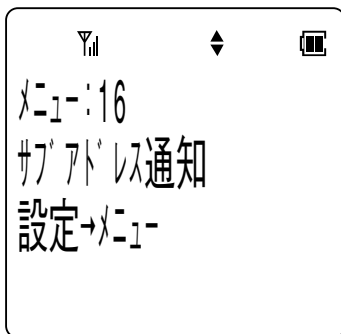
5 各モード共通のさらに便利な使い方


Note

- イヤホンマイクを使用して通話を行う場合は、モデム通信を解除してください。



サブアドレスを通知する


- 1 待ち受け状態で、（メニューボタン）  の順に押して「サブアドレス通知」を表示させます。



- 2 （メニューボタン）を押します。

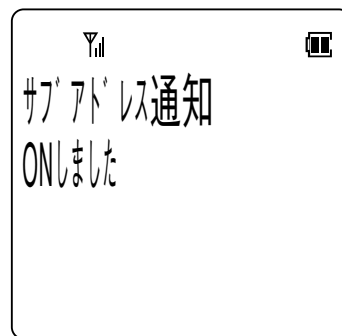


- 3 （下ボタン）または （上ボタン）を押してサブアドレス通知の「ON/OFF」を選択します。

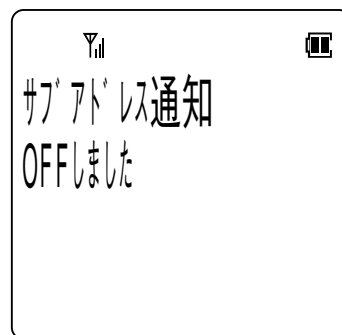
- 4 （メニューボタン）を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。


サブアドレスを通知したい場合



通知したくない場合

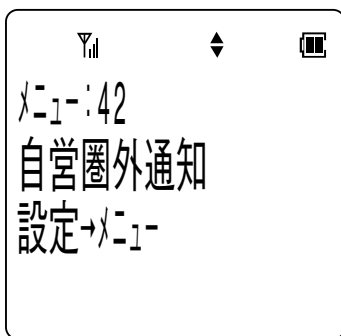


ちょっと一言!

- ISDNサブアドレスを通知するように設定すると、INSネットサービスを利用してISDN端末に電話をかけるときに、電話番号とサブアドレスの間に  をダイヤルすることにより、サブアドレスを指定することができます。

自営圏外通知

- 待ち受け状態で、（メニューボタン） の順に押し「自営圏外通知」を表示させます。



- （メニューボタン）を押します。

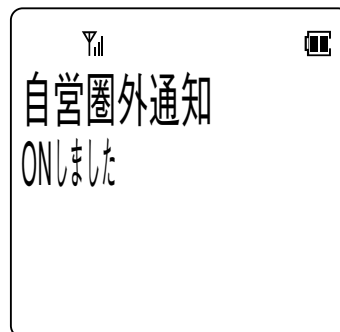


- （下ボタン）または （上ボタン）を押して自営圏外通知の「ON/OFF」を選択します。

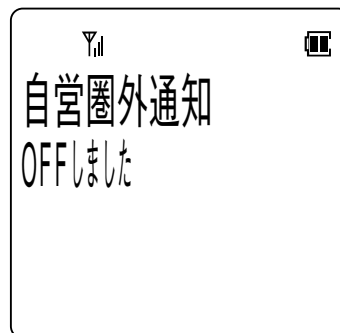
- （メニューボタン）を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合

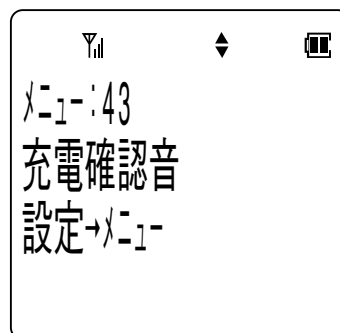


ちょっと一言！


- 自営圏外通知を設定すると、構内モードで圏外へ移動したときにピー..ピー..ピー..という警告音で知らせることができます。

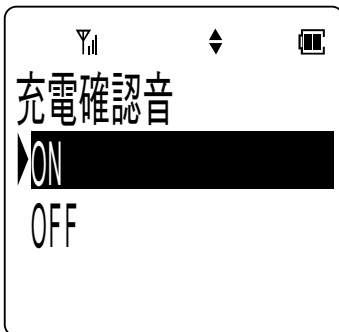
充電確認音



- 待ち受け状態で、（メニューボタン） の順に押し「充電確認音」を表示させます。




5 各モード共通のさらに便利な使い方

- 2  (メニューボタン)を押します。

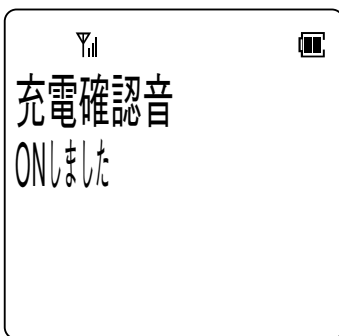


- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押して充電確認音の「ON/OFF」を選択します。

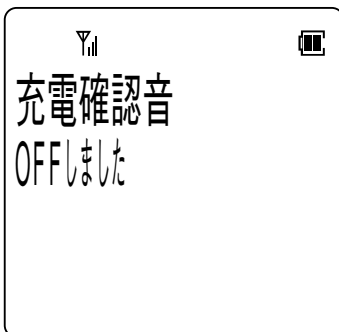
- 4  (メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合






解除した場合

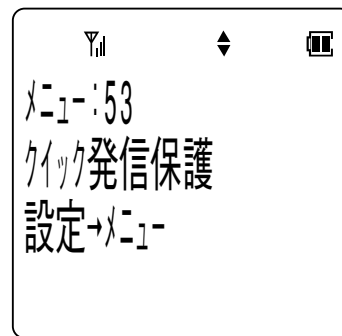



ちょっと一言!

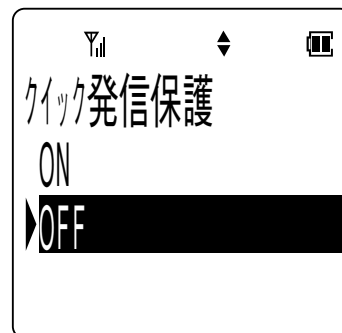
- 充電確認音は、本電話機が充電器に正しく置かれたことをお知らせするものです。



クイック発信保護

- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン) (ナ)  (サ)の順に押して「クイック発信保護」を表示させます。



- 2  (メニューボタン)を押します。

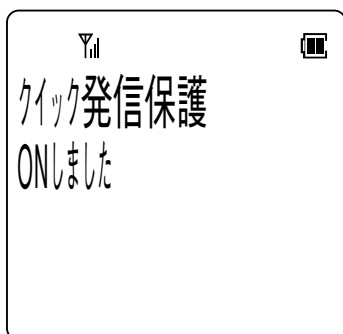


- 3  (下ボタン)または (上ボタン)を押してクイック発信保護の「ON/OFF」を選択します。

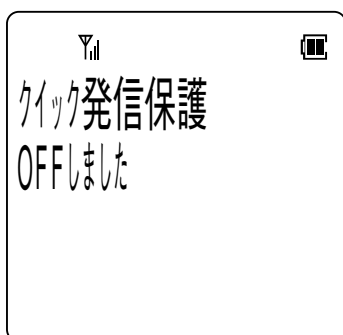
4 (メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合

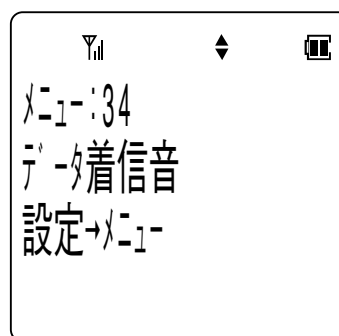


ちょっと一言!

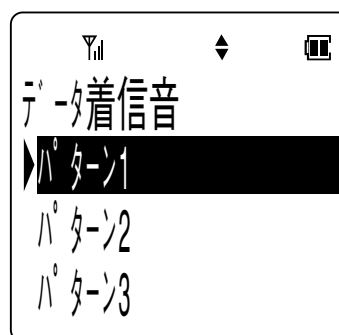
- クイック発信保護をONにすると、電話機を充電器から取り上げた際、クイック通話による自動発信が行われた場合、その後約30秒間ボタンを押さないと自動的に回線が切れます。

データ着信音

- 待ち受け状態で、(メニューボタン) (DEF) (GHI) の順に押し、「データ着信音」を表示させます。

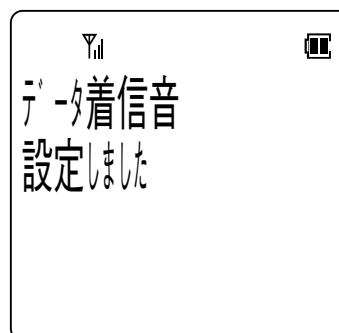


- (メニューボタン)を押します。



- (下ボタン)または(上ボタン)を押して音の種類を選択し、(メニューボタン)を押します。

- 登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トラッキングモードについて

5 さらに便利に使うには



6 参考

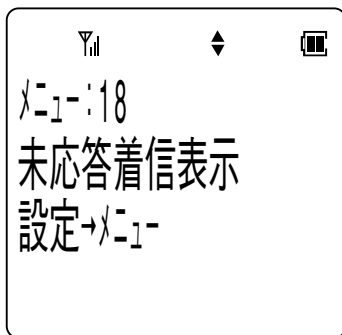
5 各モード共通のさらに便利な使い方


ちょっと一言!

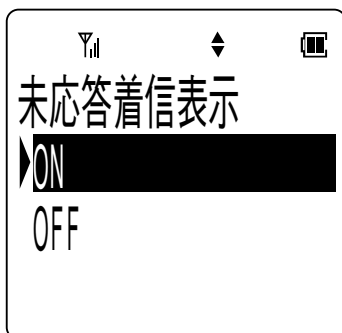
- データ着信音を設定すると、32Kデータ通信の着信音を指定した種類で鳴らすことができます。
- 選択できる着信音は以下の通りです。
 - パターン1~6
 - メロディ1~5
 - 消音(着信音を出しません)



未応答着信表示


- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)  の順に押して「未応答着信表示」を表示させます。



- 2  (メニューボタン) を押します。

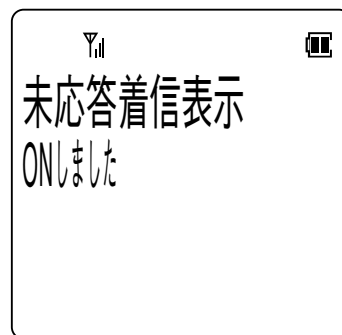


- 3  (下ボタン) または  (上ボタン) を押して未応答着信表示の「ON/OFF」を選択します。

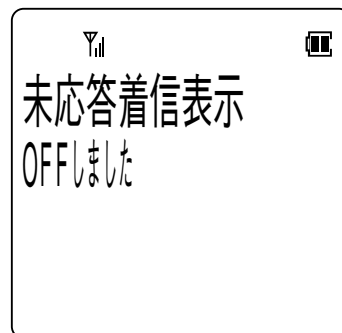
- 4  (メニューボタン) を押します。

- ・登録が正常に終了するとピピという確認音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。

設定した場合



解除した場合





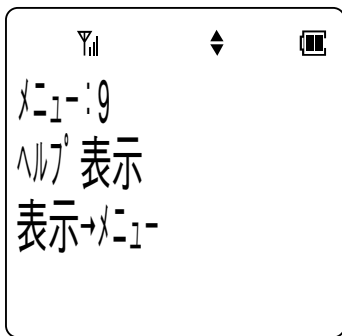
ちょっと一言!


- 未応答着信表示を解除すると、電話番号が通知されている電話に出られなかったときに、待ち受け状態で **未応答** が表示されません。
 - ・ <着信履歴> … (→5-26ページ)




操作が分からないときは (ヘルプ表示)

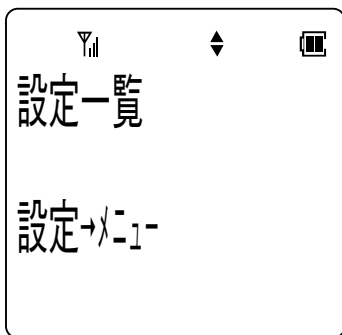
MUJ05の使い方を忘れたときにご利用ください。



- 1 待ち受け状態で、 (メニューボタン)  の順に押し、「ヘルプ表示」を表示させます。

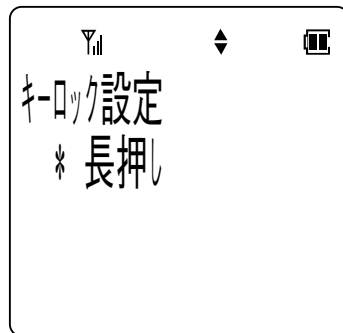


- 2  (メニューボタン)を押します。


- 設定一覧を見たいときはさらに  (メニューボタン)を押してから、 (下ボタン)または  (上ボタン)でスクロールさせて見てください。



- 3  (下ボタン)または  (上ボタン)でスクロールさせ、知りたい操作を探します。



ちょっと一言!

- 設定一覧で設定項目を参照中に  (メニューボタン)を押すことで、その項目を設定することができます。

6 メニューボタンで設定できる機能の一覧

登録操作は①(メニューボタン)を押し、メニュー番号を入力して行いますが、②(メニューボタン)を押したあと③(下ボタン)または④(上ボタン)を繰り返し押しして目的のメニューを表示することもできます。

表示	メニュー番号	機能の説明	初期値	ページ
自番号表示	0	電話番号の確認をします	—	2-8
時計アラーム設定	11	アラーム時刻を設定します	—	5-56
システム選択	12	システムを手動で切り替えます	—	3-1
モード切替	13	動作モードを切り替えます	自営	2-7
マナー設定	14	マナー時の動作を設定します	(注1)	5-47
モデム通信	15	モデム通信を設定します	OFF	5-65
サブアドレス通知	16	サブアドレス通知を設定／解除します	OFF	5-66
トランシーバグループ登録	17	トランシーバグループを登録します	—	4-4
未応答着信表示	18	未応答着信表示を設定／解除します	ON	5-70
ダイヤルロック	21	ダイヤルロックを設定／解除します	OFF	5-51
電話帳ロック	22	電話帳ロックを設定／解除します	OFF	5-54
電話帳全消去	23	電話帳をすべて消去します	—	5-16
バイブレーション	31	バイブレーション着信を設定／解除します	OFF	5-44
鳴音種別選択	32	着信音のパターンを切り替えます	—	5-43
局線ローカル着信	33	局線ローカル着信にたいして着信音を鳴らすことができます	OFF	3-8
データ着信音	34	データ着信音を設定／解除します	—	5-69
キータッチトーン	41	キータッチトーンを設定／解除します	ON	5-62

1 はじめに

2 準備

3 構内モード

4 トランシーバ

5 さらに便利

6 ご参考に

6 メニューボタンで設定できる機能の一覧

表示	メニュー番号	機能の説明	初期値	ページ
自営圏外通知	42	自営圏外通知を設定／解除します	OFF	5-67
充電確認音	43	充電確認音を設定／解除します	ON	5-67
時刻設定	51	日付と時刻を設定します	—	2-10
クイック通話	52	クイック通話を設定／解除します	OFF	5-62
クイック発信保護	53	クイック発信保護を設定／解除します	OFF	5-68
エニーキー応答	54	エニーキー応答を設定／解除します	OFF	5-64
暗証番号登録	55	暗証番号を登録します	—	5-49
トランシーバ番号	56	トランシーバ番号を設定します	—	4-1
使用者名表示	57	使用者名を設定します	—	5-63
電話帳グループ名	58	電話帳グループ名を設定します	—	5-18
ワンタッチダイヤル	7	ワンタッチダイヤルを登録／修正／削除します	—	5-30
ヘルプ表示	9	ヘルプを表示します	—	5-71

(注1) 着信音 OFF
 確認／警告音 OFF
 バイブレーション ON

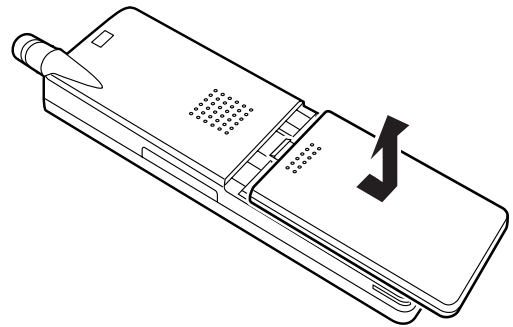
- 「局線ローカル着信」のメニューは、ご利用に必要なデータ設定が行われていない場合は表示されません。
- 「トランシーバグループ登録」はトランシーバモード時のみ表示されます。

6 電池パックの取り扱い

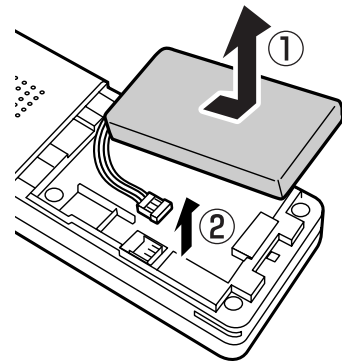
電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回の使用時間が短くなっていきます。十分に充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、新しい電池パック(オプション)に交換してください。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

電池パックの交換

- 1 電源が入っているときは、電源(🔌)を2秒以上押して電源を切ります。
- 2 電池カバーを取り外します。



- 3 電池パックを取り外した後(①)、コネクタを外します(②)。



⚠️ 注意

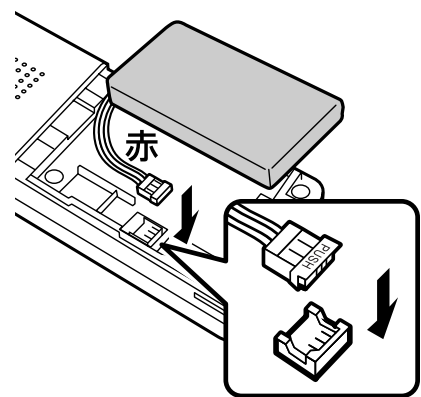
- コネクタを外すときは、コネクタ根元のケーブルを持ってまっすぐ引き抜いてください。ケーブル中間部や電池を持って引き抜かないでください。

- 4 新しい電池パックを持ってコネクタを差し込みます。

- 電池パックのコネクタを本体のコネクタにあわせた後、PUSHの場所を押して差し込んでください。

お願い

- コネクタを差し込む際には、PUSHの場所を押してまっすぐ差し込んでください。ケーブルを持って強く差し込まないでください。



1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 トランシーバーモードについて

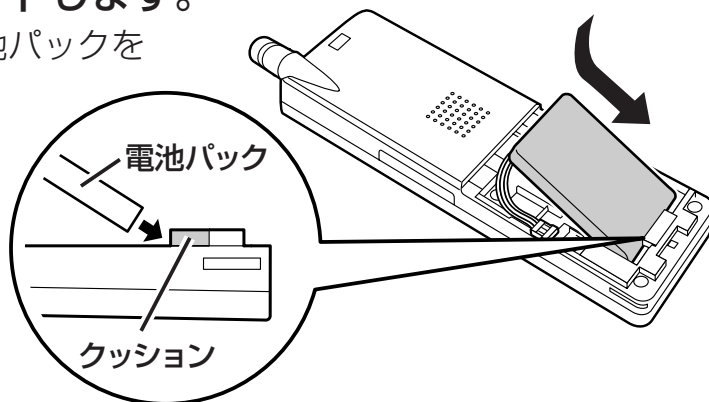
5 さらに便利には

6 ご参考に

6 電池パックの取り扱い

5 電池パックを電話機にセットします。

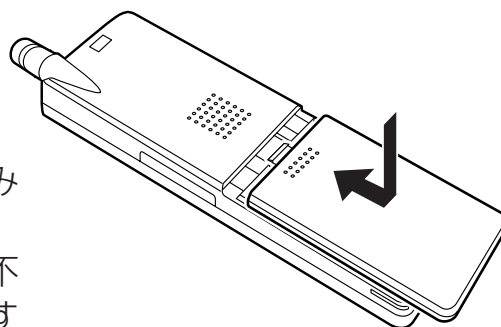
- 図のように、ななめ上から電池パックをクッションに押し当てながらセットします。



6 電池カバーを取り付けます。

⚠ 注意

- 電池パックのケーブルを電池カバーではさみ込まないように注意してください。
- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあります。



7 充電器に置き、6時間以上充電します。

- 「電話機を充電する」を参照してください。
<電話機を充電する>…(→2-3ページ)

⚠ 危険

● 電池パックについて

電池パックの取り扱いの際には次の点にご注意ください。

- 充電には専用充電器を使用してください。
- 火の中に投入したり、加熱しないでください。
- 指定の電話機以外にはご利用になれません。

⚠ 注意

- 電池パックを交換するときは、新しい電池パック(オプション)に交換してください。

電池パックのコネクタの抜き差しを繰り返さないでください。電池パックの接触不良の原因になります。

お願い

- 電池パックの使用条件により、また、充電の繰り返しにより寿命が近づくと電池パックが膨れる場合がありますが、リチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 十分充電しても使用できる時間が短くなった場合、または使用中に突然電源が切れてしまう場合は電池パックの寿命の可能性がります。新しい電池パック(オプション)に交換してください。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

電池パックのリサイクルについて

この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
 リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
 交換後不要になった電池、および使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、コネクタを絶縁するためにテープを貼るか、ポリ袋に入れてお買い求めの販売店にお渡しくださるか、リサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。



Li-ion

リサイクル協力店のお問い合わせ先

- ・ 製品、リチウムイオン電池をご購入いただいた販売店
- ・ (社)JBRCおよびリサイクル協力店

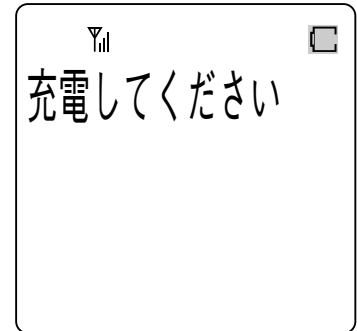
リサイクル時のご注意

- ・ 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
- ・ 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- ・ 電池を分解しないでください。

6 電池の残量がなくなったときは

電池がなくなるとピ...ピ...ピ...という警報音が鳴り、ディスプレイの☐マークが点滅します。

(対処方法) 電話機を充電してください。
 <電話機を充電する>…
 (→2-3ページ)





通話中の場合すみやかに通話を終わらせて電話機を充電してください。

ちょっと一言!

- 通話中に警報音が鳴ってもそのまま通話を続けると、約1分で電源が切れてしまいますのでご注意ください。(電池の状態や周囲の温度などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります)
- 電池の状態や周囲の温度などの影響で、ディスプレイの☐マークでまだ残っているように見えても電池切れの警報が鳴ることがあります。
- 警報音が鳴り始めてから約1分で使用できなくなりますが、それ以降も「充電してください」は、しばらくの間表示されます。
- 電話機の充電を行い、一定の電圧に達した場合に「充電してください」表示は消えます。
- 使用中に電池残量がなくなった場合には、警報音とLCD表示(「充電してください」)により充電が必要であることをお知らせします。ただし、設定により警報音が鳴らない場合がありますのでご注意ください。
 「マナーモード」時の警報音はマナー設定(メニュー番号: 14)の項目で鳴らすことができます。
 (通話中等はLCD表示が見えませんが、ご注意ください。)
 ・はじめてお使いのときは、マナー設定の「確認/警告音」はOFFになっています。
 ・「マナーモード」時に警報音を鳴らす場合は「確認/警告音」をONとしてください。
- 電池パックが寿命を迎えた場合、あるいは、電池パックのコネクタに負荷がかかり接触不良になった場合は、使用中または充電器に置いた状態で警報音が鳴らずに電源が切れてしまう場合があります。新しい電池パック(オプション)に交換してください。詳しくはお買い求めの販売店にご相談ください。

6 通話できる範囲から外れたときは


待ち受け中や電話をかけようとしたとき

- 通話できる範囲から外れるとディスプレイの  マークが消えます。
このようなときは  マークが表示されるまで移動して、かけ直してください。

通話中のとき

- 通話できる範囲をはずれると、プー・プー... という警告音が鳴ります。または相手の声が聞こえなくなります。
- このようなときは、警告音が鳴らなくなる所（電波の強い場所）まで移動してください。

ちょっと一言!

- 圏外ではないのに電話をかけようとしてもプー..プーという音がして電話をかけられないのは...
 - 他のコードレス電話機が基地局のチャンネルをすべて使ってしまった状態で、空いているチャンネルが無いときにはディスプレイに「混み合っています」と表示され、プー..プーという話中音が聞こえます。このようなときは、しばらく待ってからかけ直してください。
 - 電波が強い場所でも電話機が自動的に構内基地局に登録動作を行っているため、 やダイヤルボタンを押しても受け付けられない場合があります。このようなときは、しばらく待ってからかけ直してください。
- アンテナを伸ばすと受信感度がよくなります。



Note

- 通話中に圏外になったときは、警告音が鳴った後、電話が切れますのでご注意ください。
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によって通話できる範囲が狭くなることがあります。
- 警告音が鳴っているときは通話することができません。

6 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

基本動作

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
電源が入らない	 ボタンを電源が入るまで押していない	 ボタンは電源が入るまで押してください	2-2
	バッテリー切れになっている	電話機を充電してください	2-3, 6-6
	電池パックが正しく装着されていない	電池パックを正しく装着してください	2-2, 6-3
動作しない	停電のため	故障ではありません	—
電話をかけられない	サービスエリア外にいる	サービスエリア内に移動してください	2-1, 6-7
	モード設定が異なっている	正しいモードに切り替えてください	2-5 ~ 2-7
	キーロックが設定されている	キーロックを解除してください	5-49
	ダイヤルロックが設定されている	ダイヤルロックを解除してください	5-53
	回線がいっぱいになっている	少し待ってからかけ直してみてください	—
	高速で移動しながら電話をしている	コードレス電話機は乗り物などに乗って高速で移動しているときは使用できません。停止してかけ直してみてください	viii
電源が突然切れた	電池が残り少なくなった	電話機を充電してください	2-3, 6-6
	電池パックが寿命です	新しい電池パックに交換してください	6-3
電話帳が使えない	電話帳ロックが設定されている	電話帳ロックを解除してください	5-54
通話が突然切れた	サービスエリア外に出してしまった	サービスエリア内に戻ってかけ直してください	2-1, 6-7
	電波の届かない場所に入った	電波の届く場所に移動してかけ直してください	2-1, 6-7
	電池が残り少なくなった	電話機を充電してかけ直してください	2-3, 6-6
通話に雑音が入ったり通話が途切れる	基地局から離れすぎている	基地局に近づいて通話してください	2-1, 6-7
	サービスエリア内でも電波の弱いところにいる	電波の強い所に移動して通話してください	viii, 2-1, 6-7
	近くに雑音を発生する家電製品やOA 機器がある	それらの機器からできるだけ離れて通話してください	viii, ix
	基地局との間に障害物がある	できるだけ障害がない所へ移動して通話してください	viii, ix

前ページより続く

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を上げてみてください	5-39
	耳がきちんと受話口に当たっていない	耳をきちんと受話口に当てるようにしてください	—
会話中の相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を下げてみてください	5-39
無線機の音が混信して聞こえる	近くに無線機などがある	場所を変えて通話してください	ix
ピ...ピ...という警告音が聞こえる	電池残量が少なくなっている	電池警報です。電話機を充電してください	6-6
通話中にプープーという警告音が聞こえる	近くの基地局へ切り替えを行っている	ゾーン切り替えです 頻繁に聞こえる場合は場所を変えて通話してください	6-7
	トランシーバモードで3分以上通話している	3分ごとの切り替え音です 故障ではありません	4-1
移動中にピーピーという警告音が聞こえる	基地局のサービスエリア外に出た	圏外警報です お使いになる時はサービスエリア内に戻ってください	6-7
着信音が鳴らない	不在転送が設定されている	不在転送を解除してください	3-21
	着信拒否が設定されている	着信拒否を解除してください	3-20
	着信音量を OFF に設定している	着信音量設定を小中大のいずれかに替えてください	5-41
	モード設定が異なっている	正しいモードに切り替えてください	2-5~2-7
	電池残量が少なくなっている	電話機を充電してください	2-3, 6-6
	基地局のサービスエリア外にいる	サービスエリア内に移動してから操作してください	viii, 2-1, 6-7
着信音が小さい	着信音量を小さく設定している	着信音量を上げてみてください	5-41
着信音が大きすぎる	着信音量を大きく設定しすぎている	着信音量を下げてみてください	5-41
充電器に置いても充電ランプが点灯しない	充電器の電源プラグがはずれている	電源プラグをきちんと差し込んでください	2-3~2-4
	充電器に正しく置かれていない	正しく充電器に置いてください	2-3~2-4
	充電器の電源コードが傷んでいる	電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または岩崎通信機のサービス部門にご連絡ください。	v
6時間以上充電してもすぐに使えなくなる	充電器に正しく置かれていない	正しく充電器に置いてください	2-3~2-4
	電池が消耗している (電池の寿命)	電池パックを交換してください	2-2, 6-3

6 故障かな？と思ったら

前ページより続く

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
充電ランプが赤く点滅(1秒)する	充電器に正しく置かれていない	正しく充電器に置いてください	2-3 ~2-4
	電池が消耗している(電池の寿命)	電池パックを交換してください	2-2, 6-3
充電ランプが赤く点滅(0.5秒)する	周囲温度が5℃未満または35℃を超えている	周囲温度が5℃~35℃か確認してください	2-4
	電池パックが装着されていない	電池パックを装着してください	2-2
さわるとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	2-4
相手に声が通らない	スピーカがオンになっている	スピーカをオフにしてください	5-38

トランシーバモード

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
他のコードレス電話機を呼び出せない	トランシーバモードに設定されていない	両方の電話機をトランシーバモードに設定してください	2-5 ~ 2-7 4-1
	呼び出す方と呼び出される方が離れすぎている	見通し距離で約100m以内に近づいてください	4-1
	トランシーバ通話の内線番号や登録が合っていない	トランシーバ通話の内線番号をもう一度登録してください	4-1

6 こんな音がしたら

1 はじめに

2 準備

3 構内モードについて

4 モードについて

5 さらに便利に

6 ご参考に

受話口から出る音

種 別	音	こんな状態のときに聞こえます
内線ダイヤルトーン	プー...または プープープー.....	構内モードまたはトランシーバモードで(☎)を押し、ダイヤルができるとき
ビジートーン (話中音)	プー..プー.....	ダイヤルした相手が通話中のときやチャンネルビジーのとき
相手呼出中音	プルプルプル..プルプルプル..	相手を呼び出しているとき 構内モードとトランシーバモードとでは音が少し異なります
ゾーン切替音	プープープー.....	基地局の切り替えを行っているとき
通話休止予告音	プー (約 1 秒間)	トランシーバモードで通話中、約 3 分ごとに聞こえます この音が聞こえると約 20 秒後に約 7 秒間通話が途切れます
通話休止中音	プープー..プープー.. (約 7 秒間)	トランシーバモードで通話中に3分ごとに約 7 秒間聞こえます
接続中音	ププププププ.....	電話をかけたとき、相手を呼び出すまでの間聞こえます

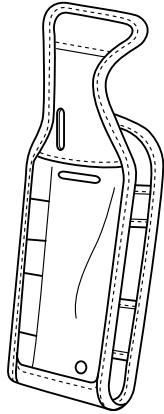
スピーカ口から出る音

種 別	音	こんな状態のときに鳴ります
圏外警報音	ピー..ピー..ピー	サービスエリア外に移動したとき
電池残量警報音	ピ...ピ...ピ... ..	電池残量が規定値以下になったとき
確認音	ピピ	登録操作がうまくできたとき
警告音	ピピピピピ	登録操作がうまくできなかったとき
内線着信音	ピ°ピ°...°ピ°ピ°... (初期値)	内線電話機からの呼び出しのとき
外線着信音	ピ°ピ°ピ°ピ°ピ°ピ°ピ°ピ°... (初期値)	外線からの呼び出しのとき
トランシーバ着信音	ピ°-..ピ°-..ピ°-..ピ°-.. (初期値)	トランシーバモードの呼び出しのとき
電源投入確認音	ピー	電源を入れたとき
キータッチトーン	ピッ	ボタンを押したとき

6 オプション

オプション品の入手はお買い求めの販売店、もしくは工事店にご相談ください。販売店がご不明の場合には、岩崎通信機お客様相談センタへご相談ください。

- 皮ケース【ベルトタイプ】
(DC-PS9用皮ケース)

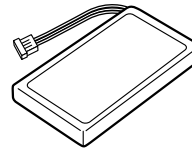


Note



- 皮ケースを装着した場合、スピーカ音量が小さくなります。

- 電池パック
(DC-PS9 BP)



6 主な仕様

	電話機本体	充電器
寸法・質量	約44mm(幅)×17.5mm(奥行)×142mm(高さ) (アンテナおよび突起部を含まず) 約95g(電池パックを含む)	約65mm(幅)×72mm(奥行)×45mm(高さ) 約110g(電源コード含む)
使用電源	専用リチウムイオン電池 DC3.7V 720mAh	AC100V、50/60Hz
消費電力	約0.4VA	約4VA

●仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。

電池使用可能時間の目安

一度も通話や操作をせずに、連続して待ち受け状態を保った場合を連続待ち受け時間、ずっと通話だけを行った場合を連続通話時間といいます。

条 件		使用可能時間
モード	連続	
構内モード	通話	約4.5時間
	待ち受け	約320時間
トランシーバモード	通話	約4.5時間
	待ち受け	約160時間

- 電池の使用可能時間は、新品の電池パックで動作させた場合の数値です。
- 電池の使用可能時間は、常温(25℃)での算出値です。周囲温度や電池の状態によって変わります。
- 電池の使用可能時間は、電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消耗が多いため、表中の数値とは異なります。
- 充電のしかたや電池の劣化度、使用環境によって、表中の時間は短くなります。
- 実際にご使用になれる時間は、待ち受け時間と通話時間などの組み合わせになりますので、発信・着信があったり、通話時間や移動することが多い場合は短くなります。
- 構内モードの待ち受け時間は主装置により異なります。

6 アフターサービスについて

● この商品には保証書があります。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡し致しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

なお、以下の記載内容について特にご確認ください。

- ・ お買い求めの日が記載されていること
- ・ お客様のご住所とお名前が記載されていること
- ・ 販売店の住所と名前が記載されていること

● 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

なお保証期間中でも有償になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。消耗品(電池パック、皮ケース)は保証期間内でも有償扱いとなります。

● アフターサービスはお買い求めの販売店、もしくは工事店が行います。

万一の故障の修理、移動、増設、移設はすべてお買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

● 修理はお買い求めの販売店、もしくは工事店にご依頼ください。

修理はお買い求めの販売店、もしくは工事店にまずご相談ください。

販売店がご不明の場合には、岩崎通信機お客様相談センタへご相談ください。

<お客様相談センタ：☎ 0120-186102>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有償で修理させていただきます。修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：故障した製品を正常に修復するための作業にかかる費用です。

部品代：修理に使用した部品代金です。

出張料：製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。

ただし、商品の機能が維持できるかお電話で判断できない場合にはご希望により出張し、判断させていただきます。その結果、修理しても商品の機能が維持できないとした場合でも有償となる場合がありますのでご了承ください。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後、7年を目安に保有しています。この期間中は原則として修理をお受け致します。また、保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い求めの販売店、もしくは工事店にお問い合わせください。

● 電子情報の消去について

お客様または第三者等が本商品のお取り扱いを誤ったとき、本商品のメモリなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、また故障修理などのときに、まれに記憶内容が変化および消失することがあります。重要な内容は必ず控えを取っておいてください。記憶内容が変化および消失したことによる損害については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

このたびはデジタルコードレス電話機をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後も本製品のそばなど、いつもお手元に置いてお使いください。

ご不明の点がございましたら、岩崎通信機お客様相談センタへお気軽にご相談ください。

＜お客様相談センタ：☎ 0120-186102＞



電池パックはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。
交換の際には弊社窓口へご持参いただくか、弊社販売
担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力
をお願いします。

お客様メモ

お買い求めになった年月日、店名等をご記入ください。
修理を依頼される時やお問い合わせの時に大変便利です。

設置年月日	年	月	日
設置店名			
住所			
電話番号			